

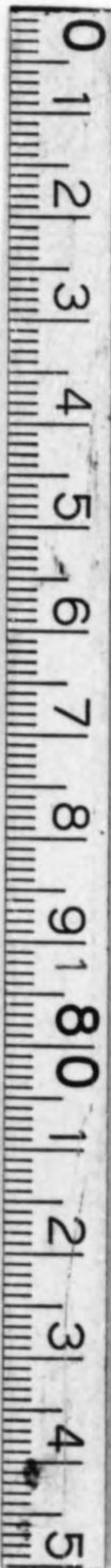
特232

688

昭和十四年五月

第一回事務主任協議會記錄

日本鐵鋼製品工業組合聯合會



始



第一回事務主任協議會記錄

日本鐵鋼製品工業組合聯合會

一、開會ノ日時及場所

第一日 昭和十四年五月十六日（火曜日）午前十時十分
 第二日 昭和十四年五月十七日（水曜日）午前十時七分
 場所 東京市麹町區丸ノ内三丁目四番地鐵道協會三階講堂



岩手縣工聯
 秋田縣工聯

理 事	中 山 五 平	山形縣工聯
主 事	金 山 祐 康	
縣屬主事	岡 本 重 規	宮城縣工聯
書 記	橫 山 武 雄	
主 事 補	櫻 庭 丈 夫	福島縣工聯
雇 員	北 田 喜 十 郎	茨城縣工聯
書記長	淺 野 竹 治 郎	栃木縣工聯

鐵鋼主任	小 野 安 太 郎
商工主事補	齋 藤 幸 一 郎
主 事	窪 田 直 吾
書 記	木 村 卯 十 郎
主 任	加 藤 清 志
書 記	鬼 澤 忠 盛
主任書記	田 中 章 五 郎



群馬縣工聯	書記長	岡本欣三	富山縣工聯	書記	石原良太郎
埼玉縣工聯	關、謙吉	石川縣工聯	書記	大垣秀夫	
千葉縣工聯	縣屬	中山武三郎	書記	中島保	
東京府工聯	商工主事	德政信次	主事	清水匡瀾	
	書記	松本英雄	書記	大芝正平	
	主事	本吉彦太郎	書記	鷹野茂雄	
	書記	山田藏之助	書記長	小栗茂雄	
	書記	長尾收藏	主事	淺野啓一	
	書記	佐々木彦四郎	主事	小田重義	
	書記	小林次郎	書記	堀井庄平	
新潟縣工聯	縣屬	森本操	主事	畑中稔	
	理事	新居清三郎	主事	安達嘉吉	
	書記	長谷川才治	主事	伊藤貞一	
神奈川縣工聯	主事	江川義雄	縣屬	坂上勝義	
	書記長	若月晃	主事	川井傳治郎	
	主任書記	藤平勝弘	書記長	芦田英治郎	
		伊藤喜太郎		今村好成	

兵庫縣工聯	書記長	金鹿力松	高知縣工聯	主事	石丸順太郎
	書記	新田壽	商工技師	書記	島本十郎
	書記	柴田利三	商工技師	書記	公文驥雄
奈良縣工聯	書記	川本哲郎	長崎縣工聯	主事	宮崎政次
	書記	南信治	福岡縣工聯	縣屬	三川重治
和歌山縣工聯	商工主事補	貴志豊治	專務理事	專務理事	福岡常男
	囑託	松廣誠一	專務理事	專務理事	古賀徳一
鳥取縣工聯	縣屬	山根誠四郎	書記長	書記長	新海元
島根縣工聯	書記	北村猶三郎	書記	書記	中島巖雄
岡山縣工聯	主事	増田乙彦	書記	書記	加藤恭平
廣島縣工聯	書記	妙井壽男	主事	主事	木下重雄
山口縣工聯	主事	藤井清一	主事	主事	木原家廣
德島縣工聯	書記	山根二郎	庶會主任	庶會主任	宮田敬二
香川縣工聯	商工主事	宮崎三平	統制主任	統制主任	國支三郎
	縣屬	杜塚巖	主事	主事	小山甚一郎
	書記	大住秀雄	書記	書記	南三郎
愛媛縣工聯	縣屬	渡部肇	書記	書記	山崎親俊

ドラム罐工聯

主任 小西敏治

日本内燃機工聯

主任 中村昇

日本自轉車工聯

書記長 末廣克明

日本放熱器工組

主任 森田卓爾

日本磁瑯鐵器工聯

書記長 河又信三

五ガロン罐工組

主任 鈴木宏明

日本線材製品工聯

書記長 筒井太多郎

日本高壓容器工組

主任 能勢良勝

日本サツシュ工聯

書記長 山崎元克

東京瓦斯機械器具工組

主任 有泉正雄

日本鋳力製品工聯

書記長 山崎元克

中央時計工組

書記長 黒川正則

日本電氣架線金物工聯

書記長 澤畑英貫

薪炭ガス發生爐工組

書記長 西尾光太郎

日本鋸螺釘工聯

主任 館岡新一

日本アンモニア法曹達工組

主任 渡邊博

日本木造船工聯

主任 岩崎武一

東京機構鉛筆工組

書記長 田中益一

日本機械製造工聯

主任 内山潤

日本交通保安装置工組

主任 岩井源之丞

四

日本針金綜統工組

主任 平岡彌太郎

日本鋼ベン先工組

書記長 齋藤治作

東日本乾電工組

主任 喜津木露

關西金屬戸車工組

主任 森彌三郎

日本リードワイヤ工組

主任 佐野博

日本硬鋼線材加工工組

書記長 尾崎宗治

日本洋傘骨製造工組

常務理事 福田秀生

名古屋輸出樂器玩具工組

書記長 藤塚一雄

日本線材ミスロール加工工組

書記長 寺田武

日本鑄鐵調車工組

書記長 小澤政夫

日本鑄鐵管工組

主任 岩元吉備郎

日本鋳鋼工組

主任 安藤溜治郎

日本アイロン工組

書記長 服部富士男

日本鑄鐵管工組

書記長 廣岡銀治

日本鑄鐵管工組

主任 城田甚三

日本鑄鐵管工組

主任 宮澤保次郎

日本鑄鐵管工組

主任 鈴木西一

日本蠶絲機械工組

書記長 青木清一郎

日本鑛山ボール工組

主任 辻康之

食料品罐詰製罐工組

書記長 北東尊由

日本亞鉛鐵板工組

主任 清水都代三

日本工具工聯

主任 鈴木武

日本工具工聯

主任 小田稔

日本工具工聯

主任 佐野熊太郎

日本工具工聯

書記長 加登精吉

臨席關係官

商工省

臨物調一部一課長技師

足立泰雄

工業組合課長

吉田悌二郎

調整課長

鈴木重郎

指導課長

檜原勉

事務官

江崎千準

事務官

森誓夫

五

丸ノ内警察署	事務官	關口一元	日本製鐵株式會社	古井保太郎
特別出席者	事務官	中野正一	特殊鋼協議會	藤岡孝四郎
日本鋼材聯合會	技師	久保親夫	日本鐵屑統制株式會社	小野德三郎
各種鋼材共販組合	屬	柿坪精吾	支配人	太田鶴松
同	屬	高橋一馬	日滿鐵鋼販賣株式會社	矢作太郎
同		松野正朝	日本鋼材販賣株式會社專務取締役	薄井喜代太郎
同		蓮沼信一	日本鐵鋼製品工業組合聯合會	京道信一
全國鋼材特約店商組聯	專務委員	小川彌太郎	理事長	谷田友治
全國鋼材商業組合		仲矢虎夫	專務理事	三井米松
		黑田清之助	同	太田垣富三郎
		黛處造	理事	渡邊吉太郎
		南豐太	監事	瀧澤七郎
		田中鎮	主事	在間朋次郎
		瀧井益太郎	同	佐々木格三
		難波秀吉		八木豐
		須藤隆		以下係員

六

三、議 題

說明事項

- 第一號 鐵鋼割當事務取扱ニ關スル件
 - 一、一般割當ニ關スル事項
 - 二、鋼材品種振替ニ關スル事項
 - 三、組合員移籍ニ伴フ割當額變更方ニ關スル事項
- 第二號 特殊鋼需要量調査ニ關スル件
- 第三號 鐵屑割當事務取扱ニ關スル件
- 第四號 一般配給外特別配給事務取扱ニ關スル件
 - 一、充足軍需用鐵鋼追加割當申請手續ニ關スル事項
 - 二、民需向機械器具用鐵鋼優先配給ニ關スル事項（滿洲向ヲ含ム）
 - 三、其ノ他ノ特別配給ニ關スル事項
- 第五號 割當關係參考資料定期報告方ニ關スル件
 - 一、一般配給關係各種調査定期報告ニ關スル事項
 - 二、鐵屑配給關係各種調査定期報告ニ關スル事項

- 三、特殊鋼配給關係各種調査定期報告ニ關スル事項
- 四、工場調査、生産額調査、農機具製造用鐵鋼調査ニ關スル事項
- 第六號 鐵鋼割當證明書取扱方ニ關スル件
 - 一、鐵鋼割當證明書紛失ノ場合
 - 二、鐵鋼割當證明書分割再發行ノ場合
- 第七號 日工聯發各種通牒及日本鐵工聯會報取扱ニ關スル件
- 第八號 鐵鋼割當原簿其ノ他ノ帳簿類様式統一方ニ關スル件
- 第九號 組合關係異動報告ニ關スル件
- 第十號 助成金交付申請手續ニ關スル件
- 第十一號 鐵鋼割當證明書用紙頒布ニ關スル件
- 第十二號 手數料ニ關スル件
- 第十三號 鑄鋼品統制ニ關スル件
- 第十四號 特別極軟鋼及双物用鋼入手ニ關スル件

協議事項

- 第一號 組合事務ヲ圓滑ニシ實績ヲ向上スル對策如何
- 第二號 照會事項ヲ所定期日迄ニ提出シ得ザル理由及對策如何

質疑事項

- 第三號 鐵鋼割當證明書發行事務ニ關スル件
 - 第四號 入手困難ナル鐵鋼購入斡旋措置ニ關スル件
 - 等五號 鐵屑代金取扱方法ニ關スル件
- 靜岡縣工聯提示
- 一、鐵鋼配給統制事務ニ關スル件
 - 一、鐵屑販賣報告ニ關スル件
 - 一、鐵鋼材配給ニ關スル件
 - 一、鐵屑配給期間ニ關スル件
 - 一、鐵鋼割當方針ニ關スル件
 - 一、鐵鋼割當手數料徵收額ニ關スル件
 - 一、證明書發行後ノ整理ニ關スル件
- 同 同 山口縣工聯提示 同

四、議事

第一日

午前十時十分開會

係 員 大變永い間才待タセ致シマシタ。只今カラ開會致シマス。開會ノ辭ニ先立テマシテ宮城遙拜ヲ行ヒマス。皆様入口ノ方向ニオ向ヒヲ願ヒ致シマス。

一同最敬禮

續イテ戰歿將士ノ英靈ニ默禱ヲ行ヒマス。

一同默禱

三井理事長 本日ハ本會第一回ノ事務主任協議會ヲ開會致シマスルニ當リマシテ各位ノ御多忙中御出席下サイマシタ事ヲ厚ク感謝致シマス。

本會ヲ開催致シマシタ趣旨ハ鐵鋼ヲ取扱ヒマスル組合ノ立場ト致シマシテ時局ノ認識ヲ深メルト共ニ段々複雑ニナツテ參リマシタ事務ヲ如何ニスレバ敏速ニ正確ニ又明朗ニ行ツテユク事ガ出來ルカト謂フ事ヲ研究協議致シマシテ圓滿ナル事務ノ運行ヲ圖リ組合ノ強化ニ力ヲ致シタイト謂フ趣旨ニ外ナラヌノデ御座イマス。

只今我國ハ肇國以來ノ大事業ヲ完成スル爲ニ舉國一致物心總動員ノ態勢ヲ以テ進ンデ居ルノデアリマシテ事變ガ必要ト致シマスル軍需資材ノ徵發、生産力ノ擴充、之等ハ勿論ノ事、戰闘ニ建設ニ最モ重要ナル資材タル鐵鋼ノ生産配給、消費ノ統制ハ益々強化ノ要ヲ叫バレツ、アル事ハ御承知ノ通りデ御座イマス。此ノ鐵鋼ガ段々軍需增加ヲ來シマスル爲ニ民需ノ制限ヲ受ケマスル事ハ又止ムヲ得ザル處デ御座イマシテ此ノ極メテ制限セラレテ居リマスル尠イ鐵鋼ヲ公正妥當ニ配給シテ行ク、——言葉ヲ換ヘテ申シマスルト尠イ鐵鋼ヲ如何ニ有意義ニ活用サセルカト謂フ事ハ私共現下ノ仕事ノ中心問題トナツテ居ル次第デ御座イマス。

事變前ノ昭和十一年頃ハ全世界ノ鐵鋼ハ一億數千萬噸トモ稱ヘラレマシテ日本ハ僅カ其ノ幾パーセントヲ占メテ居タノニ過ギマセンデ御座イマシタガ其ノ後段々生産ノ擴充ガ企テラレマシテ漸次相當ノ増産ヲ得ラレツ、アル次第デアリマス。

然シ其レト共ニ軍需ハ益々急激ナ増加ヲ伴フテ進ンデ居ル様ナ譯デ御座イマシテ民需關係ニ於キマシテハ尙相當ノ年月、現状ノ窮屈ナ配給ヲ忍バナケレバナラヌ次第デ御座イマス。此ノ點ハ深ク當業者ノ覺悟ヲ要シマスルト共ニ常ニ當業者ニ接觸セラレテ之ガ指導ノ責ニ任ズル組合職員諸君ノ第一ニ銘記シテ居ラナケレバナラヌ事實ト存ズルノデ御座イマス。此ノ根本ノ事實ノ觀念ガ聖戰既ニ三星霜ヲ經マシタ今日ニ至リマシテモ尙認識ヲ缺ク向ガ尠カラヌ事ヲ耳ニ致シマスル事ハ甚ダ遺憾ニ思フ次第デ御座イマス。

此ノ認識ノ缺ケテ居リマス爲ニ或ハ徒ラニ不平不滿ヲ口ニシタリ或ハ自分ノ職業ノ段々困窮ノ底ニ導カレテ行クト謂フ事ヲ知ラズ識ラズヤツテ居ル向モ尠クナイ様デアリマス。私共此ノ配給ノ仕事ニ從事致シテ居リマスル者ハ單ニ配給關係ノミナラズ之ニ依ツテ生ジツ、アル四圍ノ實情ニ對シマシテ之ヲ觀察スルニ最モ便宜ナル地位ニアリ又最モ密接ナ關係ニ立ツテ居ル次第デ御座イマスカラ或ハ轉業對策ノ方面ニ對シマシテモ或ハ失業救済ノ方面ニ對シマシテモ切實ナ資料ヲ提供スル事ガ出來ルト信ジテ居リマスルカラ良ク此ノ配給關係ヨリ生ジツ、アル狀態ヲ細心ノ注意ヲ以テ御觀察下サイマシテ之ガ善處ニ協力ヲセラレン事ヲ切望致ス次第デ御座イマス。

私共ハ官民一致協力ノ趣旨ヲ體シマシテ組合機能ノ發揚ニ全力ヲ傾倒致シテ居ルノデ御座イマスガ此ノ當面ノ仕事タル鐵鋼配給モ或ハ法令ノ解釋ガ不明ノ爲或ハ又取扱方法ノ徹底セザル爲ニ種々雜多ノ點ニ於キマシテ或ハ敏速ヲ逸

シ或ハ正確ヲ失ヒ或ハ明則ヲ缺キ業者ヲシテ不便利ヲ感ゼシメマシタリ疑惑怪訝ノ念ヲ抱カセル事モ決シテ尠クナイ、現状デアリマス。又配給ノ正確ヲ期スル爲ニ致シマスル根本調査トカ組合ノ強化ヲ圖リマス爲ノ補助金關係ノ如キ調査ニ付キマシテモ遅々トシテ進捗ヲ見ナイ有様デ御座イマス。

之等ノ缺點ヲ修正シ障害ヲ剪除シマシテ事務ノ圓滑ナル運用進捗ヲ期シマスル事ハ吾々刻下ノ當然ノ義務ト存ジテ居リマス。本協議會ヲ開催致シマシテ主眼ハ實ニ茲ニアルノデ御座イマス。各位ニ於カレマシテハ此ノ機會ニ於イテ何卒腹藏ナク胸襟ヲ開キ下サイマシテ協議ヲ進メラレン事ヲ念願シテ止マヌ次第デアリマス。本日ハ商工當局ヨリモ御出席下サイマシテ御手許ニ差上ゲマシタ日程ニ依ツテ御話ヲ願フ心算デ御座イマシタガ種々ノ御都合デ御差支ヘノ方モ御座イマスノデ本日ハ先ヅ臨時物資調整局ノ足立第一節第一課長ノオ話ヲ願フ事ニ致シマス。何卒御静聽ヲ願ヒマス。

足立第一節一課長 本日茲ニ日本鐵工聯ノ所屬組合ノ事務主任協議會ヲ開會セラル、ニ當リマシテ、私カラ御挨拶ヲ申述ベル機會ヲ得マシタ事ハ、洵ニ光榮ト存ズル處デ御座イマス。只今カラ昭和十四年度ノ物資動員計畫、其ノ他現ニ問題ニナリツ、アリマス事項及ビ、私共ニ於テ計畫シテ居リマス事項ニツキマシテ、簡單ニオ話ヲ申上ゲテ見タイト存ズル次第デ御座イマス。

第一ハ物資動員計畫デ御座イマス。物資動員計畫ハ昭和十三年ノ一月ニ、昭和十三年度ニ於ケル計畫ヲ一應樹立致シタノデ御座イマシテ、之ニ基キマシテ着々計畫ヲ實行ニ移シタノデアリマスガ、日本ノ輸入力ノ關係カラ致シマシテ、此ノ計畫ヲ計畫通り實行スルト謂フ事ガ、相當困難ナ状態ナノデ御座イマシタ。

從ヒマシテ、一月ニ出來マシタ計畫ヲ更ニ壓縮致シマシテ、計畫ヲ建直サナケレバナラスト謂フ情勢ニ立到リマシ

タノデ、昨年ノ六月ニ改訂物資動員計畫ナルモノガ樹立セラレタノデアリマス。其處デ改訂物資動員計畫ニ於キマシテハ、第一次ノ計畫ニ比シマシテ、相當ナ壓縮ヲ見タノデアリマス。之ヲ抽象的ニ申シマスナラバ、當初私共ガ需要ノ想定其ノ他カラ考ヘマシテ、皆様方ニ御不自由ヲ與ヘナイト謂フ程度ノ、物資ノ供給ヲ確保スル爲ニハ、是々ノ輸入ヲ確保シナケレバ出來ナイト謂フ、計算ヲ一應出シタノデアリマスガ、之ガ假ニ其ノ輸入ヲ百ト致シマシタナラバ其ノ改訂セラレマシタ結果カラ申シマスレバ、大體半分位ノ數字迄實ハ壓縮ヲサレタ次第デアリマス。

從ヒマシテ、ドウシテモ自然ノ儘ニ放ツテ置イテハナラナイト謂フ状態デ御座イマシタノデ、御承知ノ通り鐵鋼工業作築造許可規則ヲ改正致シマストカ、鉄鐵鑄物ヤ鋼製品ノ製造ヲ禁止致シマストカ、鐵鋼ノ配給統制規則ヲ制定致シマストカ矢繼早ニ對策ヲ講ジタ次第デ御座イマシテ、此ノ點ハ皆サンガ充分御承知ノ事デ御座イマス。

爾來日本鐵工聯ノ有能ナル役員ノ方々ヲ初メト致シマシテ、所屬工業組合ノ皆サンノ、時局ニ對スル充分ナル御認識アル結果カラ、非常ナ御協力ヲ煩ハス事ヲ得マシテ、計畫ハ大體ニ於テ軌道ニ乘リマシテ、略所期ノ目的ヲ達シタ様ナ状態デアリマシテ、皆サンノ御努力ニ對シマシテハ、洵ニ感謝ニ堪エナイ次第デ御座イマス。

物資動員計畫ハ昨年ノ一月カラ十二月マデノ期間ヲ一ツノ期ト致シマシテ、計畫ヲ樹テラレタノデアリマスガ、本年ニナリマシテ、種々ノ都合カラ此ノ計畫ハ政府ノ會計年度ト一致サセルノガ、最モ便利デアルト謂フ事ニ相成リマシテ本年ノ四月カラ來年ノ三月ニ至ル一期ヲ、昭和十四年度物資動員計畫ノ期間ト致シタノデアリマス。

サウ致シマスト、昭和十四年ノ一月カラ三月ト謂フ期間ガ、其處ニ間ガ空クト謂フ事ニナリマスノデ、其ノ間僅カ三ヶ月間ヲ期間ト致シマス物資動員計畫ト謂フモノヲ更ニ樹テマシタガ、此ノ一月カラ三月ノ物資動員モ、先程申シマシタ昭和十三年改訂物資動員計畫デ尙輸入ノ限度ニ於テ非常ナ壓迫ヲ受ケマシテ、非常ナ査定ヲ受ケタノデアリマ

ス。改訂物資動員計畫ニ對シマシテ、更ニ二割乃至三割程度ノ査定壓縮ヲ受ケマシテ、皆様ノオ手許ニ參リマシタ鐵

モ從ツテ非常ニ尠クナツテ來タト謂フ事ハ、皆サン充分ニ御經驗オ苦シミニナツテ居ル事ト存ジマス。
 緒テ昭和十四年度ノ物資動員計畫ハ目下企畫院ニ於キマシテ折角審議中デ御座イマシテ、マダ決定致シテ居リマセ
 ン、居リマセンガ、只今理事長ヨリ仰セラレマシタ通り、軍需ニ對スル増加ト謂フモノハ、相當顯著ナ情勢ナノデ御
 座イマシテ、ト同時ニ本年度カラハ所謂長期建設ノ一段ト致シマシテ、生産力擴充ニ要スル物資ト謂フモノハ、軍需
 ニ次ギ優先的ニ之ヲ確保シヨウト謂フ考ヘデ、計畫ガ研究サレツ、アリマス。從ヒマシテ一般民需用ノ鐵鋼ト謂フモ
 ノハ、一層昨年度ヨリ制限ヲ受ケル事ニナルト謂フ事ヲ覺悟シナケレバナライト謂フ情勢ニナツテ居リマス。

生産力擴充ノ鐵鋼ノ配給ニ付キマシテハ、之ヲ確保セシムルノ必要上、特ニ機械製品等ニ付キマシテハ、其ノ必
 要ト致シマスル鐵鋼ヲ、一般民需向ト割當ヲ區別致シマシテ、配給手續ニツイテモ別個ニ新シイ方法ヲ講ズル事トナ
 ルダラウト存ジマス。從ヒマシテ、其ノ手續モ相當複雑化スルト謂フ事ハ覺悟シナケレバナラヌ情勢デ御座イマス。

其ノ具體的ノ方法ニ付キマシテハ物資動員計畫ガ只今マダ決定致シマセン。其ノ決定ヲ俟チマシテ日本鐵工聯ノ理事
 者ト、充分協議致シテ遺憾ナキ處置ヲ執リタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマシテ、其ノ實行ニ當リマシテハ、一層
 皆サンノ御協力ヲ戴カナケレバナラヌト存ジテ居リマス。

次ニ證明制度ノ整備統一ト謂フ事ニ就イテ申上ゲタイと思ヒマス。生産割當ノ際ニ於ケル鋼材ノ品種ハ二十數種類
 ニ分ケマシテ、生産割當ヲ只今實行致シテ居リマス。然シ消費割當ノ鋼材ノ品種ハ、從來、——ト申シマシテモ、昨
 年デ御座イマシガ、五種乃至十種類ニ分ケテ割當ヲ行ヒマシテ、軌條トカ、厚板トカ、ブリキトカ線材等特別ナモノ
 、ミヲ特ニ品種別ニ指定致シマシテ割當マシテ其ノ他ノモノハ引クルメマシテ、「其ノ他」ト謂フ形デ一括致シマシ

タ。「其ノ他」ノ範圍ニ屬シマス鋼材ニツイテハ、需要者側トシテハ、自分ノ欲シイ鋼材ニツイテ、品種別ノ數
 量制限ヲ受ケナイデ、證明書ヲ發行スル事ガ出來タ状態デ御座イマシタ。

然シ一方生産割當ガ只今申シマシタ様ニ二十數種類ニ分ケテ居リマス關係カラ、品種ニ依リマシテハ、例ヘバパイ
 プデアリマシトカ、中型鋼材デアリマシトカ、小型鋼材デアリマシトカ、或ハ中板ナドノ品種ニ就キマシテハ需要ト
 生産トガ完全ニ一致シナイト謂フ結果ヲ生ジテ參ツクデアリマス。

其處デ只今ト致シマシテハ、鐵鋼ノ配給統制ニ關シテ相當ノ經驗ヲ經タ今日デ御座イマスカラ、生産割當ノ鋼材品
 種別ト同様ノ品種ニツイテ、消費割當ヲスルノガ適當ナ時期ニ達シタノデハナイカト存ジマスルガ、之ハ昭和十四年
 ノ一月乃至三月ノ物動ニ於テ、試験的ノ意味ニ於テ二十數種類ニ分ケテ、切符ヲ出ス様ニヤツテ戴イタ次第デアリマ
 スガ、今後モ此ノ方法ハ飽迄徹底シテ行ク必要ガアルト存ジマス。此ノ證明書ヲ日本鋼材聯合會ニ集中シテ各種鋼材
 ノ需要ノ狀況、品種別ニモ、亦寸法別ニモ詳細ナラシメマシテ、次期ノ生産割當ノ重要ナル參考資料ト致シタイノデ
 御座イマシテ、限ラレタ數量ヲ最モ合理的ニ生産ヲスルト謂フ事ニナツテ居リマス。

其レカラ證明書ノ記載ノ方法ガ、寸法トカ、數量ノ單位等ガ、非常ニ區々ニナツテ居リマシテ、統計ヲ取ル事ガ中
 ☆困難ナ状態デアリマシテ、只今マデノ證明書ヲ集計致シマシテ、生産割當ノ參考ニスルニハ、相當困難ナ場合ガア
 ルノデ御座イマス。從ヒマシテ、證明書ノ記載方法ニ就イテハ之ガ統一ヲ圖ルト謂フ事ガ必要ナ事デ御座イマスノデ
 目下其ノ具體的ノ方法ニ就イテ考究中デアリマシテ、御協力ヲ煩シタイト存ジマス。尙統制團體及び所屬工業組合ニ
 於キマス證明數量ノ整理、帳簿ノ記帳、統計ノ整備等ニ付イテハ、特ニ御配慮ヲ煩ハシマシテ、私共ノ方カラ要求致
 シマシタ場合ハ直チニ資料ヲ作成シ得ル様ニ致シテ戴キタイノデ御座イマス。特ニ各工業組合員ガ製造サレマス處ノ

製品ノ種類、數量、用途等ノ基礎調査ヲ行フト謂フ事ハ、今後統制ガ益々強化サレルニ從ヒマシテ配給數量ヲ決定致シマス上ニハ、非常ニ重要ナ事項ト相成リマスノミナラズ、今後ノ統制強化ニ依リ、製品ニ就イテモ計畫的ニ之ヲ製作セシムルト謂フ時代ガ來ルノデハナイカト考ヘルノデアリマスカラ、此ノ點ハ豫メ充分調査シ置カレル様ニ希望致ス次第デ御座イマス。

其レカラ鐵屑ノ配給規則及ビ其ノ公定價格ヲ最近改正致シマシタ。此ノ點ニ就イテ一寸申上ゲテ見タイト存ジマス。鐵屑配給統制規則ハ昭和十三年ノ十一月二十一日ニ之ヲ公布致シマシタ。サウ致シマシテ熔解用ノ鋼ノ鐵屑ニ就キマシテ、差當リ昨年十二月一日カラ、之ヲ施行ニ移シマシテ、故鉄其カラ上物ニ對シマスル配給及ビ之等鐵屑ノ證明所謂切符制度ハ、色々準備ノ都合モ御座イマシタノデ、之ガ施行期日ヲ別ニ定ムルト謂フ事ニシテ、今迄延期シテ參ツタノデ御座イマス。處ガ本規則ノ施行以來、熔解用ノ鋼ノ屑ニ就キマシテ、極力其ノ蒐集ニ努メマスト同時ニ、故鉄等ノ配給ニ關スル準備モ進メテ參リマシタ次第デ御座イマスガ、最近ニ於キマシテ、鋼ノ屑ニ關スル限リハ、大體ニ於テ軌道ニ乘リマシテ、大體順調ナル配給ヲ致シ得ル様ニナリマシタ、ト同時ニ、故鉄ニ關スル準備モ略整ヒマシタノデ、今回熔解用ノ鐵屑ニ關スル限リハ、鐵屑ノ規則ヲ全面的ニ施行ヲ致シタイ、併セテ之等ニ關スル切符制度ト謂フモノモ實施致シタイト考ヘテ居ル次第デ御座イマス。從ヒマシテ統制團體ニ於キマシテハ、只今マデノ鐵鋼割當證明書ノ發行ト謂フ事務ノ外ニ、鐵屑ニ關スル割當證明書ノ發行ト謂フ事務モ、更ニ御擔任願ハナケレバナラスト謂フ情勢ニナツタノデアリマス。尙一段ノ御協力ヲ願ヒタイト存ズル次第デ御座イマス。

尙今回ノ改正ニ於テ、特殊鋼ノ屑ニ就キマシテハ、一般ノ鐵屑トハ別個ニ取扱フトイフ必要カラ、規則ニ「第二條ノ二」ト謂フモノヲ追加致シマシテ、特殊鋼屑ノ合理的ナ統制ヲ實施スル事ニ相成ツタノデ御座イマス。其ノ取扱ヒ

ニ就キマシテハ、一般ノ鐵屑ト方法ヲ異ニ致シマシテ、統制會社或ハ其ノ指定シタル蒐集業者以外ノ者ニ讓渡シタリ或ハ鐵屑ヲ業務用ノ原料又ハ材料トシテ使用スル者ニ對シ委託加工其ノ他、何等ノ名義ヲ以テスルモ、之ヲ引渡ス事ヲ得ナイト謂フ事ニナツテ居ルノデアリマス。從ヒマシテ、此ノ改正ノ趣旨ヲ良ク御諒解下サイマシテ、實際ノ取扱ヒニツイテ特ニ御注意ヲ願ヒシタイト存ジマス。

更ニ商工省ハ告示第二百六十一號ヲ以チマシテ、故又ハ屑鐵ノ所謂最終販賣價格ヲ公定致シマシテ、昭和十三年ノ十月一日カラ、之ヲ施行シテ參ツタノデ御座イマスガ、爾來電氣爐用ノ鐵屑ノ價格ニ、多少修正ヲ加ヘナケレバナラスト謂フ必要ヲ認メマシタノト、統制會社ノ指定致シマス販賣業者ニ對スル販賣價格、即チ中間販賣價格、之モ決定シナケレバナラスト謂フ必要ヲ認メマシタノデ、熔解用ノ鋼ノ屑、其レカラ故鉄屑、伸鐵用、化學反應用ノ屑等ニツイテ、之ノ最終販賣價格ヲ決メマスト同時ニ、中間販賣價格ヲ公定致シマシテ、今年五月十二日之ヲ告示致シマシテ六月一日カラ施行スル事ニ相成ツタノデ御座イマス。

販賣價格ニ就キマシテハ、特ニ故鉄ニ就イテ從來販賣業者ノ販賣價格取締ノ違反ガ續出シタノデアリマスガ、之ハ一面製造業者即チ消費者側ニモ其ノ一半ノ責任ガアルト考ヘラレマス。從ヒマシテ、各位ニオカセラレマシテハ、此ノ改正ヲ機ト致シマシテ、今後斯ル事ノ絕對ニ起ラナイ様、特ニ各業者ニ御注意下サイマシテ、御配慮ヲ煩シタイト存ズル次第デ御座イマス。

其レカラ製品ノ統制ニ就イテ一寸申上ゲテ見タイト存ジマス。所謂第二次製品ノ統制デ御座イマスガ、只今製造品ノ一部亞鉛鐵板、ドラム罐、五ガロン罐等ニ就キマシテ實施中デアリマスガ、本年度ニ於キマシテハ、只今實施中ノモノニ付テモ一層其ノ統制ノ整備ヲ圖リマスト同時ニ他ノ製品例ヘバ、ドラム罐デ御座イマストカ、或ハ王冠デ御座

イマストカ、其ノ他、高壓コンクリート管、磨棒鋼、農機具、紙螺釘等ニツイテ、逐次第二次製品ノ統制ヲ擴大致シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居リマス。特ニ私共ニ於キマシテ製品統制ノ必要アリト認メテ居リマスノハ、只今申上ゲマシタ様ナモノデ御座イマスガ、之等ハ逐次實施ニ移ンテ行キタイト考ヘテ居ル次第デ御座イマス。之等ノ各製品ノ統制ハ、所謂自治統制デアリマシテ、製造業者、販賣業者其レカラ需要者ノ三者ノ協議ニヨツテ統制ガ運行セラレテ行クノデ御座イマス。從ヒマシテ、之等三者ノ充分ナル理解ト、協調トニヨツテ初メテ圓滑ニ實施シ得ルモノデ御座イマス事ハ、言フヲ俟タナイノデ御座イマス。然ルニ往々ニシテ其ノ統制上圓滑ヲ缺クガ如キ事モアルヤニ聞及ンデ居リマシテ、私共ト致シマシテハ、本年度ニ於キマシテハ、特ニ此ノ方面ニ重點ヲ置キマシテ進ミタイト考ヘテ居ル次第デ御座イマス。尙場合ニ依リマシテハ自治統制ヲ更ニ強化スル事ニナリ、或ハ法制化スル事モ必要デナイカト考ヘテ居ル點モ御座イマス。

甚ダ簡單デ御座イマシタガ、私ノ所管シテ居リマス關係ノ事デ、幸ヒ皆様ニオ話申上ゲタイト存ジテ居リマス點ハ以上ノ様ナ點デ御座イマス。皆様ニオカレマシテハ、私共ノ趣旨ヲ充分御理解下サイマシテ、今後一層ノ御協力ヲ願ヒシタイト存ズル次第デ御座イマス。

三井理事長 續イテ吉田工業組合課長ノオ話ヲ願フ事ニ致シマス。

吉田工業組合課長 私ハ工業組合課長デ御座イマス。私ノ所管シテ居リマスル範圍ニ於キマシテ、此ノ機會ニオ話ヲ申上ゲタイト思ヒマス。

平素工業組合事務ノ運営ニ就キマシテ、皆様ニ格別ノ御盡力ヲ得テ居ル事ヲ此ノ席上ヨリ先ヅオ禮ヲ申上ゲタイト思ヒマス。

工業組合ハ凡ユル産業ニ組織セラレテ居リマスノデ、私共ノ立場ハ何ト申シマスカ、鐵工聯文ニ對シテ、ドウコウト謂フオ話デ無イカモ知レマセンガ、ドウカ其ノ點御諒承ヲ願ツテ、オ聽取リヲ願ヒタイト思ヒマス。

工業組合ハ此ノ時局下ニ於キマシテ、非常ニ重要ナ役割ヲ行フヤウナ任務ヲ課セラレル事ニ相成ツテ居ルノデ御座イマスノデ、此ノ前ノ議會ニ於キマシテ、此ノ工業組合制度ヲ時局下ニ適合スル様、或程度ノ法律改正ヲシタノデ御座イマス。從ヒマシテ、其ノ法律改正ノ趣旨ヲ申上ゲマスル事ハ、工業組合今日ノ趨勢ヲオ話スル事ニナルト思ヒマスノデ、此ノ機會ニ改正法律ノオ話ヲ大體申上ゲタイト思ヒマス。

工業組合ハ御承知ノ様ニ、其ノ創設ノ初メニ於キマシテハ、我國ノ重要輸出品關係ノ中小工業ヲ纏メ上ゲマシテ、之ガ振興ヲ期ス事ガ主タル目的デアツタノデアリマスガ、其ノ後昭和五六年ノ、世界的ノ不況ニ際シマシテ、我國ノ中小工業一般ノ維持振興ト謂フ様ナ目的ニ、其ノ看板ヲ塗替ヘマシテ、中小工業者ヲ工業組合ニヨツテ組織化シ、且其ノ經營ヲ合理化シテ行クト謂フ事ニ主眼ヲ改メマシテ、今日マデ實施シテ參ツタノデアリマス。此ノ事變ガ始マリマシテカラ、此ノ組合制度ニ依ツテ物資ヲ工業家ニ配給致シマスノガ、最モ適切ナ制度デアルト謂フ特徴ヲ認メラレマシテ、廣ク各業界ニ於キマシテ、工業組合制度ニ依ツテ物資ノ配給ヲ致スト謂フ事ニナツタノデアリマス。鐵工聯モ昨年組織セラレマシテ、今日ハ如何ナル地位ニ在ルカハ、皆様篤ト御承知ノ通りデアリマス。

然シ乍ラ、其ノ成立ガ工業組合ハ中小工業者ノ團體デアツテ、シカモ組織トシテハ自治機關デ御座イマシテ、業者ノ自治ニヨツテ業界ノ改善ヲ圖ツテ行クト謂フ事ニ、重點ガ置イテ御座イマシタ爲ニ、動モスレバ國策ヲ遂行スルト謂フ任務ヲ實行致シマスル上カラ申シマス、其ノ目的ニ副ハナイ様ナ事態ガ多少トモ起ツテ來ル事ガアツタノデ御座イマス。

從ヒマシテ先ツ其ノ點ニ就イテ、此ノ制度ノ改正ヲ圖リタイト考ヘマシテ、工業組合ガ配給機關トシテノ性質ヲ具備スル様改正ヲ加ヘタノデアリマス。

其ノ點ニ就イテハ二ツノ重要ナポイントガ御座イマシテ、先ツ第一ニ組合ノ役員ニ對スル監督指導ノ權限ヲ行政官廳ニ收メル事ニシタノデ御座イマス。組合ノ役員ハ自治機關デアリマス組合ト致シマシテハ、當然其ノ總會ニ於テ選任スル事ニ相成ツテ居ル譯デ御座イマスガ、組合員ノ總意ト謂フモノハ、動モスレバ此ノ時局下ニ於キマシテ、必ズシモ國ノ欲スルヤウナ人物ヲ選バヌ場合モ御座イマス。又折角適當ナ人ヲ推薦致シマシテモ、サウ謂フ人ノ公正ナ仕事ノ遣振リガ、却ツテ業界ノ方ニ受入レラズニ、サウ謂フ人ヲ追出シテシマウト謂フ例モ御座イマシタノデ、サウ謂フ場合ニ役員ノ地位ヲ保障致シマシテ、充分ニ國策ノ線ニ副ツタ仕事ヲ遣ツテ戴クト同時ニ、不正ナル行爲ヲスル役員ヲ解任スル權限ヲ行政官廳ニ收メル事ガ必要デアリマス。即チ各組合ノ運営ヲ致シマスル當面ノ責任者デアリマス處ノ、役員ノ地位ニ關シマシテハ、或程度ノ指導監督ノ權限ヲ、行政官廳ノ方ヘ收メルト謂フ事ガ必要デ御座イマス。

其ノ次ノポイントハ、組合ノ統制規程ヲ行政官廳ガ、一方的ニ變更出來ルト謂フ權限ヲ行政官廳ノ方ヘ收メテ點デ御座イマス。

之モ同ジク自治機關デ御座イマス組合ノ定款トカ、或ハ統制規程ト謂フモノハ、凡テ總會ノ決議ヲ經テ成立スルモノデ御座イマスガ、組合員ハ先程申シマシタ様ニ、必ズシモ時局ノ認識ヲ充分ニ持ツテ居ルト期待スル事ハ出來ナイ場合モ御座イマスシ、又場合ニ依ツテハ非常ニ急速ニ統制方法ヲ變更シナケレバナラスト謂フ場合モアルノデ御座イマス。然シナガラ之ヲ一々組合ノ總會ニカケテ、夫々行政官廳ノ認可ヲ經テ實施ヲ致シマシテハ、相當時日ヲ要スル

ノデアリマス。從ヒマシテ、サウ謂フ場合ニ於キマシテハ、組合員ガ好ムト好マザルトニ拘ラズ、政府ノ方針ハタツク一ツシカ無イト謂フ場合ニハ、然カモ其ノ事ガ非常ニ急速ヲ要スルト謂フ場合ニハ、行政官廳ガ一方的ニ定款ナリ統制規程ヲ變更シ得ルト謂フ様ニ改メクノデ御座イマス。勿論從來ト雖モ變更命令ヲ出ス事ハ出來タノデアリマスガ行政官廳ガ變更命令ヲ出シマスト、變更命令ヲ受ケマシタ組合デハ、夫々總會ヲ開キ其ノ通り決定シ、行政官廳ノ認可ヲ經テ始メテ效力ヲ生ズルノデアリマシテ、非常ニ時間的ニ申シマシテモ亦努力ノ點カラ申シマシテモ、迅速ヲ貴ブ時局下ニ於ケル統制ニハ、非常ニ不便デ御座イマスノデ、其ノ様ナ改正ヲシタ様ナ譯デアリマス。從ヒマシテ組合ハ或程度自治機關デアアル機能ヲ失フ事ニナツタノデ御座イマスガ、之ハ戰爭ノ際已ムヲ得ザル改正デアルト信ジテ、私共ハ敢テ此ノ改正ヲ致シタ譯デ御座イマス。

次ニ工業組合ガ從來中小工業者ノ爲ノ機關デアツタト謂フ點ニ就イテノ改正ヲ加ヘタノデアリマス。工業組合ハ今日デモ此ノ中小工業者ノ爲ニ、注文ノ配分ト謂フ事ヲ致シテ居ルノデアリマス。例ヘバ陸海軍ノ發注官廳ノ方ハ工業組合ヲ通ジテ注文ヲ致シ、組合ハ夫々組合員ニ分ケテ造ラセルト謂フ建前ニナツテ居リマシテ、今日デモ工業組合ハ或程度ニ中小工業者ノ爲ノ事業ヲ行ツテ居ル譯デアリマス。

元來工業組合ハ先程申シマシタ様ニ、中小工業ノ維持振興ト謂フ事ニ重點ガアルノデ御座イマシテ、此ノ機能ヲ忘レテハ工業組合本來ノ性質ニ反スル譯デ御座イマスノデ、只今申上ゲマシタ様ナ、中小工業者ノ維持振興ト謂フ事モ今後モ更ニ行ツテ戴カナケレバナラスト思フノデアリマス。尙先程申シマシタ様ニ中小工業者ニ注文ヲ渡スト謂フ事丈デハ、今日中小工業者ニ對シテ充分ナ仕事ノ配分、其ノ他ノ事業ヲ行フニ、マダ足ラヌ點ガアルト考ヘマシテ、別ニ一ツノ組合制度ヲ考ヘタノデアリマス。

其レハ中小工業者ニ注文ヲ配分スルト謂フ事丈デハ、巧ク行キマセンノデ、ドウシテモ中小工業者ト謂フモノヲ、或程度一緒ノ工場ニ纏メ上ゲテ、大キナ生産單位ニスルト謂フ外ニハ、此ノ現在ノ小サイ方々ニ仕事ヲ分ケテ行クト謂フ事ハ不可能ナル。我國トシテ將來生産力擴充ト謂フ問題ニ直面シテ、凡ユル設備ヲ動員致シマシテ、此ノ時局下ニ於テ必要ナモノヲ、軍其ノ他ノ關係方面ニ供給致シマスル必要ガ有ルノデアアルガ、現在ノ小サイ工場單位デハ到底將來ノ進歩ト謂フ事ハ求メラレナイト謂フ結論ヲ得マシテ、五ニ設備ヲ持寄ツテ共同經營的ナ組織體ヲ拵ヘナケレバナラヌト考ヘマシテ、今迄ノ工業組合ノ外ニ工業小組合ト謂フモノヲ創設致シタノデアリマス。

大體ノ内容カラ申シマス、非常ニ會社ニ近イ様ナ組織デ御座イマシテ、設備ヲ持寄リマシテ原料材料ノ共同購入ヲ致シマスルト同時ニ、製品モ共同販賣ヲシテ行ク、總テ有機的ニ結び付イタ一ツノ企業單位ノ如クニ活動スル組合ト謂フ事ヲ、其ノ内容ト致シテ居ル譯デ御座イマス。先程申シマシタ様ニ小サナ組織ヲ以テ夫々獨立シ、仕事ヲ致シテ居リマシテハ到底技術ノ改善ト謂フ事、大量ナ物ノ生産ト謂フ事モ出來マセンノデ、ソウ謂フ小サイ人々ヲ合セマシテ、一ツノ共同經營組織ニ纏メ上ゲマシテ、之ヲ政府ガ指導助成ヲ致シマシテ、其ノ技術ノ向上進歩ト謂フ事ヲ圖ツテ行ツテ、我國ノ將來ノ生産力擴充ノ線ニ副ツタ仕事ヲヤツテ戴キタイト謂フノガ主タル内容デ御座イマス。

其ノ工業小組合ハ工業組合ノ一員ト致シマシテ、其ノ統制下ニ入ツテ來ル譯デ御座イマスノデ、直接工業組合ニ關係御座イマセンケレ共、工業組合ノ指導下ニ立ツモノデ御座イマスノデ、皆様ノ夫々關係シテ居ラレマスル工業組合ノ中デ休業ニ陥ル業者ハ、之ヲ小組合ニ纏メ上ゲテ指導シテ行カケレバナラヌト思フノデアリマス。此ノ改正法ハマダ實施致シテ居リマセンガ、大體此ノ夏頃實施スル豫定デ御座イマス。

大體工業組合法ノ改正ノ趣旨ハ大キク分ケマシテ、以上ノ二點デ御座イマス。配給機關トシテノ體制ヲ整備スルト

謂フ點ト、モウ一ツハ工業小組合所謂獨立業者ヲ、工業組合トシテ組織化スル丈デハ、中小工業ノ維持振興ト謂フ上ニ未ダ不充分ナルノデ、各業者ガ集リ、共同經營的ニ仕事ヲ遣ツテ行ク機關ヲ作ルト謂フ、此ノ二ツデアツタノデ御座イマス。施行ハ先程申上ゲマシタ様ニ、此ノ夏頃ニナルト思ヒマスガ、此ノ趣旨ヲ體シマシテ、今後工業組合ノ事務ヲ見テ戴キタイト考ヘル次第デアリマス。

鐵鋼ノ工業組合ハ非常ニムツカシイ組合デアリマス、鐵鋼ノ配給ト謂フムツカシイ任務ヲ負ツテ居リマスト共ニ、只今申上ゲマシタ様ニ一般民需ノ外向休業者ヲ出ス様ナ惧ノアル業界デ御座イマスノデ、非常ニ運營ハムツカシイ幕ニナツテ居ルノデアリマス。然モ生産力擴充ト謂フモノハ、一面此ノ鐵鋼ヲ通ジテ始メテ行ハレルト謂フ事デアリマスノデ、其ノ仕事ハ非常ニ複雑多岐ニ亘ツテ居リマシテ、相當之ガ運營ニハ困難ヲ感ジテ居ラレル事ト存ジマス。役所ノ方デモ如何ニ指導シテ良イカ時々迷ウノデ御座イマシテ、直接其ノ術ニ當ツテ居ル皆様ハ尙更ノ事デアルト考ヘルノデアリマス。私共ト致シマシテモ、生産力擴充ノ線ニ副フテ、更ニ其ノ方ニ何ト申シマスルカ、目的ヲ達成致シマスル様ニ、或程度鐵工聯ノ組織ニ付イテモ種々御指導ヲ申上ゲタイト只今考ヘテ居ル譯デ御座イマスガ、斯ウ謂フ情勢ヲ御諒解下サイマシテ、皆様ノ鐵工聯ガ此ノ目的ニ副フ様ニ、如何ニ運營シテ行ツタラ良イカ、御研究ヲ願ヒタイト思フノデアリマス。

簡單デ御座イマスガ、大體ノ趣旨ヲ申上ゲテ、皆様ノ御協力ヲお願い致シマシテ、御挨拶ニ代ヘタイト思フノデアリマス。

三井理事長 續イテ轉業對策部ノ鈴木調整課長ニオ話ヲ願フ事ニ致シマス。

鈴木調整課長 私ハ轉業對策部調整課長デ御座イマスガ、今日鐵工聯ノ事務主任協議會ノ開催ニ當リマシテ、私共ノ

關係シテ居リマス事務ノ範圍ニ於キマシテ、皆様方ニオ願ヒテ致シタイ事、私共ノ考ヘテ居ル事ヲ申上ゲマシテ、今後ノ御協力ヲ煩シタイト思フ次第デ御座イマス。

御承知ノ通り今次事變ノ勃發ヲ契機ト致シマシテ、所謂戰時經濟ノ體制ヲ執ラザルヲ得ナイ事ハ云フ迄モ無イ事デアリマシテ、現下ノ我國ト致シマシテハ、ドウ致シマシテモ一定ノ金額ト、一定ノ數量シカ無イ此ノ物資ト資金ヲ以テ、非常ナ困難ヲ忍ビツ、軍需資材ノ整備ヲ確保シテ行ク事ガ緊急ノ要務デアリマシテ、之ガ爲ニ、茲ニ種々物資ノ配給統制ヲ實施セネバナラヌ事ニナツテ參ツタノデアリマス。

特ニ此ノ鐵工聯ト致サレマシテハ、鐵鋼關係ノ配給、消費ノ統制ト謂フ様ナ方面ニ格段ノ御盡力ヲ願ツテ參ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ所謂物資動員計畫ノ實施ニ伴ヒマシテ、今日日本ノ產業界ニ起ツテ來マシタ特殊ナ現象ト致シマシテ、御承知ノ通り一方ニ於テハ軍需資材ノ整備確保ト輸出振興ヲ圖ルト謂フ見地カラ、此ノ材料ノ配給ガ跛行ニナラザルヲ得ナイノデ御座イマス。種々ノ軍需產業、輸出產業ト謂フ方面ニ於キマシテハ、所謂股販產業トシテ相當ニ材料ノ供給ヲ潤澤ニ受ケテ居ルノデ御座イマス。

然シ乍ラ一方ニ於キマシテ、吾々國民ガ國內ニ於テ消費スル所謂平和產業方面ニ於キマシテハ、極端ナ消費ノ節約ヲ強行セラレマシテ、從ヒマシテ其レ等ノ產業關係業者ハ休業、時ニハ廢業ノ止ムヲ得ザル窮境ニ陥ツテ居ル者ガ相當ニ出テ參ツタノデ御座イマス。

此ノ休業或ハ廢業ノ窮境ニ立チ至ツテ居ル方々ニ對シテ、國家トシテ又工業組合トシテ、之ニ對スル研究乃至ハ對策ヲ講ジテ置カナケレバナラヌ事ハ、之亦申上ゲル迄モ無イノデ御座イマシテ、之ガ爲先般轉業對策部ト謂フ一ツノ部局ヲ商工省内ニ設ケマシテ、之等休業、廢業等ノ窮境ニアリマスル方々ニ對スル方策ヲ樹テ各般ノ施設ヲ講ジ

テ居ルノデアリマシテ、之等施設ノ圓滑ナル遂行ニ對シマシテ皆様ノ御協力ヲ願ツテ居ルノデアリマス。

只今申上ゲマシタ様ニ、今日ノ情勢ハ一定ノ物資シカ無イノデアリマシテ、此ノ時代ニ於キマシテ此ノ物資ヲ最モ必要ナ方面ニ供給シ、其ノ材料ヲ最モ合理的ニ、最モ能率的ニ之ヲ使用シテ必要ナ製品ヲ造リ出スト謂フ事ガ必要デ御座イマス。之ガ爲總親和、總協力ノ實踐ニ俟ツノ外ハ無イト信ズルノデアリマス。所謂鐵鋼關係ノ工業ト申シマシテモ之ハ御承知ノ通り一方ハ軍艦、飛行機、自動車、兵器等ヲ造ル様ナ非常ニ大規模ノ、又精密ヲ要スル大事業カラ端ハ所謂鉋或ハ鋸ヲ造ルトカ、或ハハービンヲ造ルト謂フ様ナ各種商品ノ製造加工ノ事業等非常ニ複雑多岐ニ亘ツテ居リマスガ、今日必要トスル例ヘバ軍需品デアルトカ、輸出製品等ハ特殊ノ機械設備、技術ガ必要デアリマシテ、現在平和產業不要不急ノ事業等ニ關係シテ居ラレル方々ヲ總テ時局ニ必要ナル產業ニ向ツテ動員スルト謂フ事ハ、其ノ設備、技術等ノ點カラ申シマシテモ、相當困難ナルモノガアルノデ御座イマス。

今日軍需品等ノ下請工業ト謂フ形デ中小ノ工業モ相當廣範圍ニ利用セラレテ居ルノデアリマスガ、之等中小工業ノ内容カラ申シマスト、ドウ致シマシテモ未ダ〳〵技術ナリ設備等ノ關係カラ本當ノ意味ノ軍需品、或ハ高級ナ製品、精密ヲ要スル機械等ノ製作ハ、到底困難ナ事情ニアリマスノデ、之等ノ中小工業者ニ就キマシテハ只今吉田工業組合課長ノオ話ニモ御座イマシタ様ニ工場設備ノ整備、技術ノ向上、規格ノ統一、納入期日ノ嚴守等ノ見地カラモ工業組合ノ運営ニ依ツテ共同經營的ニ工場ノ集中ニ依ル企業ノ合理化、或ハ受注能力ノ増進等ノ促進ヲ圖リマシテ、夫々必要ナ產業部門ノ一分野ヲ分擔スルト謂フ方針ニ向ツテ邁進セネバナラナイト考ヘテ居ルノデアリマス。

今日ノ状態ハ恐ラクハ相當長期ニ亘ツテ益々深刻化シテ行クモノト豫想サレマスルノデ、鐵鋼關係工業ハドウシテモ軍需工業ナリ、或ハ精密工業ヘト進展シテ行カネバナラヌ關係カラ、從來ノ平和產業ト謂フモノハ之等ノ方面ニ動

員セザルヲ得ナイノ御座イマスガ、茲ニ起キマスル處ノ問題ハ之等産業ハ今日ニ於キマシテハ其ノ事業ハ單ニ一個人ナリ、一會社ノ事業デハ無イ、夫々ノ仕事ニ從事サレル方々モ、皆國家ノ事業、國家ニ必要ナ物ヲ造ルト謂フ、此ノ大キナ國家的使命ヲ分擔スルモノデアルト謂フ萬民補翼ノ大理想ニ基ク總親和總協力ノ觀念ノ徹底デアリマス。此ノ見地カラモ殷賑産業關係者ニアツテハ特ニ此ノ中小工業者事業ノ維持乃至轉換ニ對シマシテモ、出來得ル限り協力指導ヲ各ムベキデハナイト考ヘル次第デアリマス。

私共ノ方ニ於キマシテモ出來得ル限り中小工業ノ方々ノ設備ノ改善、或ハ技術ノ向上等ノ爲ニ色々ノ施設ヲ實施シテ居ルノデアリマシテ只今オ話ノアリマシタ工業小組合制度ニ依ツテ、設備ノ改善等ニ依リマシテ、中小工業者ト雖モ時局ニ必要ナ産業部門ヲ分擔シ得ル様ニ努力致シテ居ルノデアリマス。

從ヒマシテ出來得ル限り大會社或ハ大工場等ニ於キマシテモ、工場製作スル品物ノ中、比較的精度ノ低イモノ、簡單ナモノ等ハ中小工業者ニ特ニ注文ヲ出シテ戴キマシテ、中小工場ヲ利用スルト共ニ其ノ培養助長ニ一層積極的ナル御協力ヲ願ヒタイト思ツテ居ルノデアリマス。

之ニ關聯致シマシテ、既ニ昨年物資調整局カラ鐵鋼ノ配給ニ關係致シマシテ出來得ル限り之等中小工業者ヲ利用スル様通牒ガ出テ居ルノデアリマス。又本年ノ四月五日商工次官名デ地方長官宛ニ、此ノ趣旨ノ通牒ヲ出シテ居ルノデアリマス。從ヒマシテ各位ガ夫々鐵鋼ノ配給ヲサレルニ當リマシテモ特別ノ配給關係ニアル業者、又ハ軍當局カラノ軍需品ノ受注ニ依ツテ官給材料ノ交付ヲ受ケテ居ル業者トカ、又ハ配給證明書ニ依ツテ充足軍需ノ原材料ヲ獲得シテ居ル工場トカ、或ハ大工場方面カラ相當ノ注文ヲ受ケテ居ル業者ニ對シテ今後原材料ヲ配給スルニ當ツテ充分檢討ヲ願ヒタイト思フノデアリマス。

軍需産業或ハ大工場ノ下請受注ヲナス爲ニハ中小工業者ノ技術設備ノ改善ヲ圖ル必要ガアリマスガ、今日ノ中小工業者ノ事情ハ先程申シマシタ様ニ、技術設備等、非常ニ弱小工業者ガ多ク、之等ノ業者ハ到底今日ノ儘デハ下請業者トシテ利用スル事ノ不可能ナモノデ御座イマス。此ノ様ナ轉變モ出來ズ、下請受注モ出來ナイ氣ノ毒ナ業者ニ對シマシテハ、其ノ事業ノ維持ニ必要ナ最少限度ノ物資ノ配給ニツキマシテ出來ル限り努力致シテ居ルノデアリマスルガ、各位ガ各期ニ割當ラレマシタル原材料ノ配給ヲナサル場合ニ於キマシテモ、此ノ親工場或ハ陸海軍等カラ原材料ノ配給ヲ受ケテ仕事ヲシテ居ラレル様ナ工場方面ニ對シマシテハ民需用原材料ノ配給ヲ出來得ル限り減ラシテ、之等ノ弱小業者ニ配給スル様ニシテ戴キタイトデアリマス。四月ノ次官名ノ各知事宛通牒モソウイフ趣旨デ御座イマス。

商工省ニ於キマシテハドウイフ原材料ガ、ドウイフ方面ヘ流レテ居ルカト云フ事ニ就キマシテ、種々資料ヲ集メ共ノ配給ノ適正公平ヲ期シテ居ルノデアリマスガ、日本鐵工聯ニ於キマシテモ各府縣ニ於ケル原材料ノ配給ニツイテハ特ニ一層ノ御努力ヲ御願ヒ致スノデ御座イマス。休業或ハ廢業ノ已ム無キ弱小業者ガ相當多イノデ御座イマスガ、之等ノ人々ニ對シテ最低限度ノ原材料ノ配給シテ其ノ事業ノ維持ヲ圖ルト謂フ事ハ、國民生活安定ノ上カラ必要デ、之ハ戰時下ノ對策トシテ極メテ必要ナ問題ト考ヘテ居ルノデアリマス。此ノ趣旨ニ依リマシテ、私共モ出來ル限り努力致シテ居リマスガ、皆様方ノ材料配給ニ當ツテモ國民ノ總親和、總協力ノ下ニ、今日ノ戰時體勢下ニ於ケル此ノ統制ノ重要性ト、今後ノ産業ノ動向發展ノ過程ト云フモノニ對スル深イ認識ノ下ニ、皆様ガ此ノ第一線ニ立ツテ御協力ト御指導ヲシテ戴キタイト謂フ事ヲ特ニオ願ヒ致シマス。

只一言、私共ノ考ヘテ居リマスル事ヲ述ベマシテ、御挨拶ニ代ヘル次第御座イマス。

三井理事長 ソレデハ午前ノ協議ハ之ニ止メマシテ、一旦休憩致シマシテ、食事後ニ再開致シマス。

午後一時再開

三井理事長 之ヨリ再開致シマス。指示事項ニ付佐々木主事ヨリ御説明申上マス。

佐々木主事 御手許ノ統制部ニ關スル指示事項ニ付御説明申上ゲマス。……

第一號 鐵鋼割當事務取扱ニ關スル件

一、一般割當ニ關スル事項

此ノ中ニ御説明申上ゲタイト思ヒマス事ガ數項御座イマス、先ヅ其ノ第一點ハ、從來ハ夫々ノ機會ニ於キマシテ通牒其ノ他ノ方法ヲ以テ御通知シテアリマス處ノ注意事項、其ノ他取扱方針等ニ就キ、特ニ變更又ハ取消ヲ致サザル限リニ於キマシテハ、其ノ當該期ニ於テ當然有效ナモノデ御座イマスカラ左様御承知置キテタイト存ズルノデ御座イマス。之ハ當然ノ事デハ御座イマスルガ、間々舊イ事デアリマスルノデ皆サンオ忘レニナツテ其ノ都度御質問等御座イマスルケレ共、又間違ツテ取扱ヒ爲サル場合モアルト存ジマスノデ、此ノ點特ニ御留意願ヒタイト思フノデ御座イマス。

其ノ次ハ、割當時期及ビ割當方針並ニ注意事項等詳シク載セテ御座イマスカラ、御熟讀下サレバ良ク判ルノデ御座イマスケレ共、間々餘リ深クオ讀ミニナラス爲ニ間違ヒヲ生ジ乃至ハ御疑問等ガ出マスルノデ、割當事務ノ圓滑ヲ缺クト謂フ虞レガ充分ニ御座イマスノデ、過去ノ吾々ノ經驗カラ微シマシテ判リ切ツタ事デハ御座イマスルガ、特ニ此ノ際オ願ヒ致シテ置キタイト存ジマス。

其ノ次ハ各期ノ割當ヲ實行致シマス際ニ、豫テ通牒申上ゲテ居リマス通り、夫々ノ所轄地方廳ト連絡ヲ保タレ其ノ指導下ニ於テ割當事務ヲ取扱ツテ戴キタイ、斯フ謂フ事ヲ通牒申上ゲテ置キマシタ。此ノ事ハ各道府縣廳ノ

方ニモ書類ヲ以テオ願ヒシテアルノデ御座イマスカラ、此ノ點充分ニ連絡ヲ取ツテ戴キタイト思フノデアリマス。其ノ理由ハ申ス迄モナイ事デアリマスルガ、各地方廳ニ於テハ其ノ管下ノ産業行政ヲ執ラレルニ當リマシテ、重大ナ鐵鋼原料ノ割當ニ就イテ詳シイ知識ガ無クテハ相成ラスノデ御座イマス。又一面ニ於テハ其ノ管下ノ産業状態ヲ一番良ク知ツテ居ラレルノハ地方廳デアアル譯デアリマス。

只今申シマシタノハ道府縣工聯ノミニ限リマセンデ、通牒ニモ斷ツテアリマスケレ共、各品種別ノ組合ニ於キマシテモ各地方廳ト連絡ヲ取ツテ戴キタイノデアリマス。例ヲ申シマスレバ我々日工聯ニ於キマシテ割當ヲ決定致シマスニ就キマシテハ、商工當局ノ係官ノ方々ノ御臨席ヲ願ツテ、屢々案ヲ練リソウシテ實行スルノデ御座イマス。要スルニ各工聯ニ於キマシテモ夫々地方廳ノ係官ノ御臨席等ヲ得ラレマシテ、良ク協議セラレテ御實行ニナル等、之等ハ各地方ニ於テ適當ナ方法デナイカト考ヘテ居ル次第デ御座イマス御參考迄ニ申添ヘテ置キマス。

其ノ次ニ轉業對策ニ就イテハ鈴木課長殿カラ縷々オ話ガアリマシタ、股賑ヲ極メテ居ル産業ト衰微ヲ來タシテ居ル産業トノ間ニ於ケル問題デ御座イマス。又一面ニ於キマシテハ先刻三井理事長カラモ一般ノ割當ト謂フモノハ漸次減ツテ行ク傾向ニアルト謂フ事ヲ申シ述ベラレマシタガ、其レ等ノ事ト色々ナ關係ガアル問題デ御座イマスガ、一般ノ割當ハサナキダニ減少シテ行クノデ御座イマスカラ、中小乃至ハ弱小ノ方々ハ此ノ一般割當ノミニ頼ラレネバナラスト謂フ様ナ、寔ニ窮屈オ氣ノ毒ナ状態ニアル向ガ多イノデ御座イマス。一方ニ於テハ私カラ蛇足ヲ加ヘル迄モ無ク鈴木課長殿ノ仰セラレマシタ様ニ時局柄股賑ヲ極メル強大且ツ有力ナ業者ノ方ガアルノデ御座イマシテ、之等ノ強大有力ナ業者ノ方ハ一般割當ヲ充分ニ取ラレル外ニ、例ヘバ純粹ノ軍需デアルトカ即チ引充軍需、俗ニ謂フ赤紙乃至ハ又我々ノ方デ取扱ツテ居リマス充足軍需所謂青紙デアルトカ民需向機械器具用ノ優先配給デアルトカ

其ノ他之等ノ別途ノ鐵鋼ノ配給ヲ受ケテ居ルノデアリマス。デ先程申上ゲマシタ弱小ノ業者ノ方ハ之等ノ別途ノ配給ヲ受ケル方法ガ無いノデ御座イマシテ、専ラ一般ノ貧弱ナ配給ニ頼ツテ居ルノデアリマシテ、所謂總親和協調ノ精神カラ申シマシテモ、徑路狹キ所先ヅ一步譲ツテ相共ニ携ヘテ行カナケレバナラス事ハ申ス迄モ無イ事デ御座イマス。就キマシテハ日工聯ニ於テモ今期カラ此ノ軍需デアルトカ、充足軍需デアルトカ、優先配給デアルトカ謂フ種類ノ別途ノ配給ヲ致シマス鐵量ヲ調べマシテ、之ヲ一般割當ノ數量ト彼是睨ミ合セ、充分加味考慮致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデ御座イマス。此ノ事ハ別段只今取立テ事新シク申ス程ノ事デハ無いノデ、實ハ昨年六月ノ商工省カラノ通牒モ御座イマシテ、只今オ話申上ゲタト全ク同様ナ趣旨ノモノデアリマシテ、弱小ノ者ニ對シテ強大ナ者ハ一步ヲ譲リ合フト謂フ趣旨ノモノガ出テ居ルノデ、更ニ茲ニ具體的ニ申上ゲタニ過ギナイノデ御座イマス。其ノ控除致シマスル比率等ニ就キマシテハ、慎重研究致シマシテ決定ノ上通牒等ニ依リ、皆サンヘ御通知致シマスカラ、此ノ方針デ一致シテ進マレタイト特ニオ願ヒ申シテ置ク次第デ御座イマス。

次ハ鋼材品種振替ニ關スル事項デ御座イマス。之モ二、三點御説明申上ゲタイト存ジマス。鋼材品種ノ振替ト謂フ事ハ、之ハ既ニ皆様ハ其ノ趣旨ヲ御存ジノ事トハ存ジマスルガ、日工聯デハ少イ數量ノ中デモ成可クハセメテ其ノ品種ノ組合セ丈デモ御希望ニ副ヒタイト謂フ意向ノ下ニ、每期其ノ當該期ノ前期ノ數量ヲ範圍ト致シマシテ、其ノ範圍内ニ於テ品種ノ組合セヲ如何ニ御希望ナサイマスカト謂フ事ヲ御質問申上ゲテ居ル筈デ御座イマス。之ハ其ノ意味ハ取りモ直サズ少イ乍ラモ御希望ニ副ヒタイト謂フ念願ニ外ナラナイノデアリマス。處ガ中ニハ左様ナ御希望ニ基イテ私共割當ヲ致シマスニモ拘ラズ、割當ノ直後ニ於テ甚ダ廣範圍ナル振替ヲ希望サレル向ガ段々多イノデ御座イマス。之ハ甚ダ趣旨ニ副ハナイ事デモアリ又曩ニ徴シクル處ノ御希望ト謂フモノ、信用ニモ關スル事デ御座

イマスルノデ、希望數量ヲ私共カラ頂戴ニ出マシタ時ハ良ク御研究ノ上、左様ニ急激ナル變化ノ伴ハナイ様ナ正シイ希望ノ數量ヲ出シテ戴キタイノデ御座イマス。其レカラ又中ニハ普通鋼材ト短尺物トヲ振替ヘテ吳レトイフ御希望モ御座イマスガ、之ハ各獨立シタモノデ御座イマシテ、振替ヘテ差上グル譯ニハ參リマセンカラ左様御承知置キヲ願ヒマス。又甚ダシイ例ヲ申上ゲマスト鉄鐵ト壓延鋼材トヲ振替ヘテ吳レトイフ様ナオ話等モ御座イマス。之モ不可能ナ事デ御座イマスカラ左様御承知置キヲ願ヒタイト存ジマス。更ニ品種振替ノ申出デノ期間ノ問題デ御座イマスガ、之ハ矢張性質上當該期間中ニ申請ヲシテ戴キタイノデ御座イマス。

第三ト致シマシテ「組合員ノ移籍ニ伴フ割當額變更ニ關スル事項」ヲ斷ツテ御座イマスガ、之ハ組合員ガ組合ノ所屬ニツイテ移動スル事ガ間々御座イマス。例ヘバ同ジ府縣工聯デモ甲府縣ニアツタモノガ乙府縣ヘ籍ヲ移シテ所屬サレタト謂フ場合乃至ハ又從來品種別工聯ニ加入シテ居ツタモノガ、今度ハ府縣工聯ノ方ニ籍ヲ移シタト謂フ様ナ場合、其ノ二ツノ場合ガアルノデアリマスガ、此ノ場合ニ於キマスル取扱方法トシテ、只今申シマシタ様ナ籍ノ移動ガアリマシタ時ニハ新シク加入ヲ受ケタ組合、舊イ組合ト謂フ言葉ニ對シテ新シク加入ヲ受ケタ組合ト謂フ例ヲ申上ゲマシタナラバ、從來東京府工聯ニ屬シテ居ツタ業者ガ神奈川県工聯ノ方ニ籍ヲ移シタト謂フ場合ニ於キマシテハ、其ノ組合員ガ從來東京府工聯カラ如何程ノ割當ヲ受ケテ居ツタカトイフ實績ヲ吾々ハ知リタイノデ御座イマス。却チ當該期ト前期トニ付テ、舊屬シテ居リマシタ工聯ヲ通シテ何程ノ鐵量ヲ受ケテ居ツタカト謂フ事ヲ新シク加盟シタ先程ノ例ニ就キ申シマスレバ、神奈川県工聯ノ副申ヲ添ヘテ出シテ戴キタイノデ御座イマス、詰リ一方的ノ調査ノミデハ不完全デ御座イマスノデ兩方ノ調査ガ基トナルノデ御座イマス。新シク入ツタ組合カラ舊屬シテ居リマシタ組合ノ副申ヲ添ヘテ出シテ戴キタイノデ御座イマス。其ノ理由ハ明白ナ事デ御座イマシテ、一方的ナ調

査丈デハ妥當公正ヲ期シ得ナイ譯デ、舊屬シテ居ツタ組合ノ副申ヲ添ヘテ出シテ戴キタイト斯ウ謂フ事ニナツテ居リマス。然ル上日工聯ニ於キマシテハ此ノ報告書ニ基キマシテ、次期ノ配給ニ當リマシテ慎重ナ考慮ヲ拂ツテ其ノ割當ヲ決定スルノデ御座イマスルガ、其ノ際ニ於キマシテ移轉先ノ府縣工縣、他ノ工聯等ニ於キマシテモ日工聯ト同ジ方針デ次期ノ割當ノ決定ニ資セラレタイト斯様ニ思フノデ御座イマス。其レカラ同一ノ工聯、同一ノ組合内ニ於ケル移動ト謂フ場合モアル譯デ御座イマスガ、只今ト趣旨ハ全ク同様デ御座イマスノデ只今申上ゲマシタ處ニ準ジテ各工聯ニ於キマシテ、オ取扱ヒニナツタ方ガ至當ト存ジマス、念ノ爲ニ申添ヘテ置キマス。

第二號 特殊鋼割當事務取扱ニ關スル件

特殊鋼ノ割當ノ基礎ト致シマスル爲ニ、只今私共ノ方デハ當該期ノ二期先キノ調査資料ヲ頂戴シテ居リマス。例ヘバ只今デ申セバ七月九日期ノ調査資料ヲ頂戴致シタイトアリマス。段々オ願ヒ致シテ置キマシタガ、中々揃ヒマセヌノデ、既ニ其ノ出揃フベキ時期ニ立チ至ツテ居ルニ拘ラズ四月六月ノ分スラモ集ツテ居ラヌ状態デ御座イマスノデ、事務ヲ取扱フ者ト致シマシテ定ニ困惑シテ居リマスカラ、何卒オ忙シイ事デハ御座イマセウガ、充分御協力下サイマシテ正確ナ數量ヲ吾々ノ方ニオ届ケ願ヒタイ、此ノ機會ニオ願ヒ申上ゲテ置ク次第デ御座イマス。其レカラ調査書ニ記入致シマスル様式トカ書方等ニ就キマシテモ其ノ都度注意事項トシテ示シテ御座イマスケレ共、間々ニ間違ヒガアリ甚シイ場合ハ誤算等ガアツタリ又合計シタ數量ヲ出シテ戴キタイト謂フ取定メニナツテ居ルニモ拘ラズ、其ノ組合カラ取纏メタモノヲ唯綴リ合セテ送ツテ寄越サレル、一言ニシテ申セバ此方カラノ注文ヲ申上ゲタ事ト甚タ違ツタ形ニ於テ出テ來ル場合ガ多々アルノデ御座イマス。之等ノ點ハ先程申上ゲマシタ通り良ク御熟讀ヲ願ヒマシテ、何分ニモ私共數モ多ウ御座イマスシ、地區モ廣ウ御座イマシテソウシタ間違ヒマシタモノガ參リ

マスト、事務ノ手數ガ非常ニ多クナリマス爲、彼是皆様ニモ御迷惑ヲ掛ケル事ニナリマスノデ、豫メ間違ヘ無イヤウニ注意事項等ヲ良ク讀ンデ戴キタイト斯ウオ願ヒ申上ゲテ置キマス。

尙幸ヒ本席ニ特殊鋼協議會ノ専務理事ノ小野閣下ガ先程迄オ見エニナツテ居リマシタガ、又後程オ見エニナル豫定デ御座イマスノデ、オ出デニナラレ次第、小野閣下ノ特殊鋼ニ關スルオ話ヲオ願ヒシタイト思ツテ居リマス。左様御承知置キテ置キマス。

第三號 鐵屑割當事務取扱ニ關スル件

之モオ願ヒ申上ゲタイ事ガ二、三點御座イマス。現在私共ノ方デ取扱ツテ居リマスル熔解用ノ鋼ノ屑又ハ故ノ割當デ御座イマスルガ、之ハ私共ハ其ノ性質上鉄鐵ニ基礎ヲ置キマシテ、比率的ニハ鉄鐵ニ基準ヲ置イテ、其レニ過去ノ使用実績デアルトカ乃至ハ各種ノ夫々ノ事情等ヲ參酌致シマシテ、加味検討ノ上決定スルノデ御座イマスガ、日工聯デ其ノ方針デ進ンデ居リマスル限リ各縣工聯ノ方々ニ於カレマシテモ、之ト同様ノ趣旨ニ於テ之ニ準ジテオ取扱ヒヲ願ヒタイ。

第二點ハ鐵屑割當證明書ノ發行ニ關シテ御座イマス。之ハ色々ノ必要ガアリマシテ、鐵屑ニ關スル限リ證明書ノ發行ハ統制團體デアアル處ノ工聯ガ、直接ニ發行シテ戴ク事ニナツテ居リマスガ、間々サウデナシニ、傘下ノ組合ニ發行ヲ委嘱、委讓シテ居ル様ナ例モ見聞キ致シテ居リマス。之ハ間違ヒデ御座イマスカラ、飽迄規則通り取極メマシタ通り統制團體タル皆サンガ直接ニ發行シテ戴キタイト斯様ニ思フノデアリマス。若シ之ガ守ラレ無イ場合ハ代金ノ問題其ノ他澤山ノ問題ガ紛糾シ易イノデ御座イマスカラ、特ニ御留意願ヒタイト思フノデ御座イマス。其レカ 鐵屑ハ毎月區切ツテ配給致シテ居リマスノデ、夫々ノ月ニ區切ツテオ取扱ヒ願ヒタイ、之ハ一般ノ鐵鋼割當ガ

三月ニナツテ居リマスガ、其レト違ヒマシテ鐵屑ハ毎月區切ツテ出シテ居リマスカラ、各工聯ノ方々ニ於カレマシテモサウ謂フ趣旨デ毎月區切ツテヤツテ載キタイト斯ウ思フノデアリマス。

第四號 一般配給外特別配給事務取扱ニ關スル件

之ハ平ツタク申シマス、充足軍需デアルトカ或ハ優先配給デアルトカ從來ノ一般配給以外ノ別途ノ割當ノ事ヲ意味シテ居ルノデアリマスガ、之ハペンフレットトカ或ハ又勿論其ノ都度ノ通牒等ニ詳シク取扱方ヲ書イテ御座イマス。之ヲ熟讀ナサリサヘスレバ疑念ガ無いノデ御座イマスガ、是亦餘リ御精讀ナサラズニオ取扱ヒニナル結果事務ノ滯滞ヲ來タス場合ガ間々御座イマスノデ、念ノ爲一、二ノ事例ヲ申上ゲテ御注意ヲ喚起シテ置キタイ斯様ニ思フノデ御座イマス。其ノ例ヲ申上ゲマスナラバ、例ヘバ充足軍需ニ於キマシテ所要數量ノ全額ヲオ書込ニナル向ガ御座イマスガ、之ハ間違ヒデ御座イマシテ、矢張通牒及ビペンフレットニ書イテアリマス通り、手持ノ殘量ト云フモノヲ「控除」シテ、其レデ尙足りナイ分ヲ我々ノ方ニ請求シテ載キタイト謂フ事デ御座イマス。之ハ非常ニ我々ノ方デ迷惑シテ、オ問合せヲ調査等ニ非常ニ長時間ヲ要スル爲ニ、皆様方モ御不満ヲオ感ジニナリ御不便ヲオ感ジニナルト謂フ場合ガ屢々御座イマス。製品ノ名前ヲ良クオ忘レ勝ノ様デ御座イマスカラ此ノ點特ニ御注意願ヒタイト思フノデアリマス。

其ノ次ハ御承知ノ通り消費部門ガ幾ツモ御座イマス。單ニ部門ガ幾ツモアルニモ拘ラズ何デモ彼デモ日工聯ニ寄越サレル向ガ多イノデ御座イマス。例ヘバ亞鉛鐵板デアルトカ、線材デアルトカ、謂フ様ナモノハ只今日工聯デハ取扱ツテ居リマセン。即チ亞鉛鐵板工業組合或ハ又線材デ御座イマス、日本線材製品工業組合聯合會ト謂フ夫々ノ部門ガアルノデ御座イマスカラ、之等ト良ク間違ハレ易イノデ御座イマス。又同ジ日工聯ノ傘下ニ御座イマスモ

ノデモ夫々取扱ノ専門ガ御座イマスカラ、良ク書類等ニ就キ御研究ノ上宛先ヲ間違ハレナイ様ニサレル事ガ事務ヲ簡捷ニスル事ノ第一ト斯様ニ考ヘル次第デ御座イマス。其レカラ尙細カシイ點ハ多々御座イマス。例ヘバ鉄鐵ニ關シテハ新鉄ト古鉄ト分ケテ載キタイ、或ハ又鋼管ニ就テハ其ノ用途ヲ明記シテ貰ヒタイ、何故此ノ用途ヲオ伺ヒ致シマスカト謂フト、只今申上ゲマシタ様ニ色々部門ガ御座イマスノデ、其處デ其ノ用途ガ判然シマスト行先ノ間違ツタモノヲ訂正スル事ガ出來ルト謂フ場合ガ御座イマスノデ、以上ノ事ハ特ニ用途ヲ判然明示サレタイ斯ウ思フノデ御座イマス。其レカラ尙充足軍需ニ關シテハ第二・四半期カラ日工聯ニ於キマシテハ鐵屑ノ取扱ヲ致シテ居リマスカラ、此ノ點御留意ヲ願ヒタイト思ヒマス。其ノ申請手續ニ就キマシテハ曩ニ日工統發第一四〇四六〇號デ出シテ居リマス鐵屑ノ充足軍需ハ其レデ取扱ツテ載キタイト思ヒマス。其レカラ民需向機械器具用鐵鋼優先配給ニ關シテデアリマス。此ノ中ニハ滿洲國向モ含ンデ居リマス。之ニ就キマシテモ矢張書類ヲ熟讀ナサラナイ結果、唯其レ丈ノ理由デ間違フ點ガ多々御座イマスカラ、良ク書類ヲ讀ンデ載キマシテ間違ヒノ無い様ニ取扱ヒラシテ載キタイ斯様ニオ願ヒシテ置ク次第デ御座イマス、特ニ滿洲向ト一般優先配給ノモノト混同サレル虞レガアリマシテ之ハ全然別ノモノデ御座イマスカラ觀念上モ別ニシテ載キタイト思ヒマス。又充足軍需ト優先配給ト滿洲向ト何モ彼モ一緒ニ考ヘテ取扱ツテ居ル向モアリマスノデ、之ハ夫々違ヒマスカラ充分ニ御留意願ヒタイト思ヒマス。其ノ外ニ特別配給ノ中ニ各種ノ部類ノモノガ御座イマシテ、例ヘバ日本機械製造工業組合聯合會ニ發送致シマス鑄物ニ就キマシテモ所謂外註ノ鑄物トシテ取扱ツテ居リマスル事務ノ種類デ御座イマスガ、此ノ中デ間違ハレル點ハ、鑄工聯所屬ノ組合ハ其ノモノ、分ハ鑄工聯へ申請スベキモノデアリマシテ、一方府縣工聯ニ屬スル鑄物業者ノ方ハ府縣工聯ヲ通シテ日工聯ニ來ルノデ御座イマスガ、此ノ點甚ダ混同サレテ居リマスカラ御注意願ヒタイト思ヒマス。

其レカラ尙日本機械製造工聯ニ關シマシテ前期ノ半バカラデ御座イマスガ、鑄物ノミナラズ一般ノ鋼材モ外註用トシテ取扱ツテ居リマスカラ、此ノ制度ヲ充分御活用願ヒタイト思ヒマス。何卒各府縣工聯ニ於カレマシテハ吾々ガ此ノ制度ヲ創定致シマシク趣旨ヲ御推察ノ上充分ニ御活用アラン事ヲ希望スル次第デアリマス。

其レカラ鑄型定盤ロール又ハ農機具用原料ノ配給デアルトカ、輸出原料ノ鐵鋼ノ配給デアルトカ色々申上ゲタイ事ハ御座イマスルガ、要ハ先程初メニ申上ゲマシク様ニ其ノ都度ノ通牒乃至ハオ手許ニ出シテアリマスバンフレツトナリ書類ヲ充分ニオ讀ミ下サレバ、之等ノ諸點ハ間違ヒ無ク運バレオ五ニ益スル事ガ多カラウト思ヒマスノデ、特ニ此ノ際申上ゲテ置ク次第御座イマス。

第五號 割當關係參考資料定期報告方ニ關スル件

之ハ先程三井理事長カラオ話ガ御座イマシク通り、吾々業務ノ遂行上無クテハナラヌ必要ナモノデアリマシテ、オ忙シイ事ハ充分吾々ハ御推察申上ゲテ居ルノデ御座イマスガ、無ケレバナラヌ必要已ムヲ得ザル事項ノミデ御座イマスノデ、何卒萬難ヲ排シテ吾々ノ調査ニ御協力下サラン事ヲ願ヒシテ置ク次第デアリマス。此ノ調査ノ集リノ惡イ事ニハ實ハ吾々ホト／＼呆レテ居リマシテ、何ヲスルニモマア三月位ハ掛ラナケレバ調ベラレナイ、申ニハ商工省カラノ火急ノ命令デ十日以内ニ調ベロ、二週間以内ニ調ベロト謂フ様ナモノモ此ノ中ニ入ツテ居リマスガ、殆下調査ガ不徹底デ困難ナノニハ私共驚イテ居ル次第御座イマスカラ、何卒此ノ點ハ良ク御諒察下サイマシテ、吾々ノ業務ヲオ援ケ下サラン事ヲ願ヒシテ置ク次第デアリマス。折角出サレマシテモ間違ヒガアツテハ無駄ニナリマスカラ、間違ヒノ無イ様ニ正確ナモノヲ迅速ニ出シテ戴キタイト斯様ニ思フノデアリマス。

其レカラ先程一寸私申上ゲル事ヲ忘レマシテ申譯アリマセデスガ、「議案第二號特殊鋼割當事務取扱ニ關スル

件」ノ中デ鑄鋼品ニ關シテ言ヒ忘レマシクガ、鑄鋼品ニ關シテモ愈々統制ヲ實施セラレル事ニナリマスノデ、先般文書ヲ以テ御通知シテ置キマシクガ、何分ニモ之ハ急速ニ實施ノ運ビニナリマスノデ我、人共ニ不慣レナ事ガ多ク且ツ調査書モ或ハ此ノ十日迄ニ出シテ貰ヒタイト謂フ向モ御座イマスガ、今日未ダ其ノ調査ガ行キ届イタモノガ出來テ居リマセヌガ、之亦充分ナル御協力ヲ願ヒマシテ、期日ト記載要項ニ間違ヒガ無イ様ニシテ戴キタイト附加ヘテ置ク次第御座イマス。恰座只今特殊鋼協議會ノ専務理事ノ小野閣下ガ見エラレマシテ特殊鋼ニ關シテ詳シイオ話ヲ此ノ機會ニシテ戴キタイト斯様ニ思フ次第御座イマス。

小野専務理事(特殊鋼協議會) 特殊鋼ノ御要求ニ對シテ只今配給ヲ致シテ居リマス四月―六月分ニ對シテ現ニ五月ノ中頃デアルノニ拘ラズ、未ダ配給券ガ皆サンノ手ニ渡ツテ居ナイ處ガアルト思ヒマス。之ハ未ダ私ノ處ニ實ハ需要量調査ガ届カ無イ物ガアルノデアリマス。縣ニ致シマシテ十二、三縣、必ズシモ距離ガ遠イカラ届カナイ許リデハナイノデアリマス。沖繩縣カラハマダ届イテ居リマセンガ、神奇川縣、埼玉縣ノ一番近イ所カラモ届イテ居リマセン、之ハ距離ニ關係ガ無イト思ツテ居リマス。皆サン成可ク早ク届ケテ戴キタイト思ヒマス。デ皆サンノ所要量ハ今迄集マツタモノヲ大體集計致シテ見マスト、三ヶ月間ニ於テ約〇〇〇噸バカリデアリマス。之ハ民需用ノ特殊鋼丈デアリマス所ガ製造者ガ實際ニ造リ得ル餘力ハドノ位カト謂フト、此ノ期間ニ約〇〇〇噸御座イマス。ソレヲ段々彼方此方へ無理ヲ願ヒシテ、今迄造リニナラナカツタ日鐵邊リニ御協力ヲ御願ヒイタシ、自動車ノモノハ四月―六月分デナク少シク延ビテ居リマスガ全體ヲ入レマスト、只今私共ノ處デ配給致シマスノガ〇〇〇〇噸許リニナリマス。從テ此ノ自動車工業丈ヲ除ケマシテモ〇〇〇〇噸許リ配給券ヲ出シテ居リマス。〇〇噸ノ處ニ其レ位デアリマスカラ皆サンノ處ニ充分行ツテ居ナイ、然シ自動車ヲ除イテ〇〇噸ニ對シテ大體〇〇〇〇噸位出シテ居リマスカラ三分ノ一位ハ皆サ

ンノ處ニ行ツテ居ルノデアリマス。

大變之ハ尠イ御氣ノ毒デアルト思ツテ居リマス。此ノ間大阪ノ方ニ行ツテ色々オ話を聞ケバ實ハ多過ぎて困ルト謂フ方モ御座イマス。又地方カラ出テ來ラレタ方ガ私ノ處ニオ出ニナリ、斯ンナニ餘ツタ、ドウシヤウカト謂フノデ其レハ貴方ノ方デ要求サレタノデアリマセンカ、斯ウ申シマス、普通鋼材ハ要求量ニ對シテ五分ノ一カ十分ノ一位シカ貰ヘナイカラ特殊鋼ニ對シテモ同ジ考ヘデ要求シタト言ハレル、其レデ要求量ハ私ノ方カラ、成可ク掛値ノ無イ様ニオ願ヒシタ爲皆々様モ色々トオ骨折リ下サイマシテ、皆様ニ於カレテモ斯ンナニ多ク要ル譯ハ無イト御考ヘニナリ段々折衝スルト、需用者ノ中ニハ斯ンナニ尠クチャ困ルヂヤナイカト謂フノデ、縣ノ方ニ文句ヲ言ハレタノヲ其儘オ出シニナツタノガ、イヨ〱配給ノ通知ガアリマス、配給ガ多過ギルカラドウシテ呉レルカト謂フ、逆サニ縣ノ方ニ捻込マレルト謂フ様ナ事ガ事實上アツタノデ御座イマス。要スルニ皆様方ガ掛値ヲナサル方ガアルノデアリ難イノデ、ドウカ此ノ次ノ配給ニハサウ謂フ事ノナイ様ニ是非シテ戴キタイト思ヒマス。又皆サンノ中ニハ特殊鋼ト謂フモノヲ良ク御了解ニナラナイ爲配給シテ見マス、斯ウ謂フモノヲ貰フ筈デナカツタト謂フノガ尠クナイソウデアリマシテ、製造者カラ斯ウ謂フモノノ御注文ガアツタカラ寸法ヲ知ラセテ下サイト謂フ照會ヲ致シマス、俺ノ所デハソソナモノハ要ラヌト謂フノガ大分有ルノデアリマス。今伺ヒマス、此ノ前ノ私共ノ調書ガ大變惡カツタト謂フオ叱言ヲ受ケタノデアリマス。何處ガ惡カツタカト謂フト廻ノ字ガムヅカシイカラ「トン」ト「キロ」ト間違ツタト謂フノデアリマス。假名デ書ケバヨカツタデスガ、少シ惡カツタカ知ランガ此ノ度ハ假名デ書直シマシタカラオ許シテ願ヒマス。今度サウ謂フ間違ヒノ無イ様ニシテ戴キタイト思ヒマス。

其レカラモウ一ツハ良ク何デモ値ノ高イモノハイ、ト謂フノデ特殊鋼ノ中デハイスビード(高速度鋼)ノ如キハ一種

ヨリモ二種、二種ヨリモ三種、三種ヨリモ四種ト申シマス様ニ高級ノ請求ガ多イノデアリマス。處ガ此ノ四種ト謂フモノハソソナニ澤山使フ必要ハナイ、第四種ノ特殊鋼ヲ使ヒマシテモ機械ガ餘程イ、機械デナケレバソソレ程能率ハ上リマセン。機械ガ惡イノニハイスビードノイ、モノヲ使ヒマシテモ實ハ其レ丈ケ無駄ナ事ガ多イノデスカラ、其ノ點ノ處ハ良クオ考ヘヲ願ヒマシテ、成可ク低イモノデ、詰リ値段ノ安イモノデ我慢シテ戴クト謂フ事ニオ願ヒ致シタイト思フノデアリマス。段々ト國家ノ狀勢ハ重大ニナツテ參リマス。第四種邊リノハイスビードヲ造リマスニハドウシテモ内地ノ原料デハ足りナクテ外國カラ買ヘナケレバナラヌモノガアリマス。サウ謂フモノハ成可ク使ハヌ様ニト謂フ事ヲ申上ゲテアルニ拘ラズ、皆サン中々良イモノガオ好キデ御座イマス。之ハ私が申上ゲル迄モナク、何モ只デ差上ゲルノデモナク、皆サンガオ金ヲオ出シニナルノデアアルカラ、ソソナ事ハ言ハナクテモ俺ノ金ヲ出シテ使フノダカライ、ヂヤナイカト申サレマスガ、中々ソウハ行カナイノガ今日ノ時勢デアリマス。

オ笑話ヲ皆サンニ申上ゲルノデスガ、斯ウ謂フ事ガアリマス、其レハ或ル工場カラ私ノ所ヘ要求サレマシタガ需要量ヲ調べ見マス、ト高速度鋼ガ〇〇噸、特殊工具鋼ト謂フノガ〇〇噸、炭素工具鋼ガ〇〇噸、合計〇〇噸ヲ要求サレマシタ。ドウモ〇〇噸ハ可成リ多イ數字デ御座イマスカラ色々苦心ヲシマシテ、工場ノ所在ヲ調べて調査シタ。一體ドレ位職工ガ居ラウト聞イテ見ルト三百人居ルト謂フ事デアリマス。三ヶ月ニ〇〇噸ノ製品ヲ出スニハ——私共工場ニモ随分關係シテ居リマスガ、鑄物ヲヤル處デモ〇〇噸ハ難ヅカシイ。其レガ小サイ工具ヲヤルノニ三ヶ月ニ〇〇噸ヲ使フト謂フノハ可笑イト思ツテ、色々ト御相談ヲ致シマス、ト高速度鋼〇噸デ良イト申ス事デアリマシタ。(連記中止)ソソナ譯デ色々ト調査シマセント不必要ナ量ヲ差上ゲル事ニナリ、御互ニ困ルト思ヒマス。私共デモ困リマスカラ、成可クサウ謂フモノヲ見付ケ出ス爲ニ苦心致シマスガ、中々思フ様ニ行キマセヌ、皆サンノ中ニ本當ニ正直

可ク早ク問屋ノ方ニ持ツテ行ツテ戴キタイ、前ニ申上ゲマシタ如ク構造用鋼ハ五廻以上ノモノヲ買フモノハ直接製造家ニ買ヒニ行ツテモ宜シイノデ御座イマスガ内口錢デスカラ値段ハ同一デアリマス。併シ工具鋼ハ餘リ種類ガ多ク又小口ノ要求ガ多イノデ御座イマスカラ實ハ問屋ノ方ニ出シテ居リマス。之ハ特約店ヲ通シテ指定商ノ方カラオ買取リヲ願ヒタイト思ヒマス。炭素工具鋼、特殊工具鋼、高速度鋼、双物鋼、鑪鋼、ボールベアリング鋼、バルブ鋼、之ハ問屋ノ方ニ出ス事ニ致シテ居リマス。工具鋼ニ對シテハ特殊鋼ノ値段ヲ決メテアリマス、アレハ問屋ノ卸値段デアリマスカラ一割高イノデ、其レ以上高イノガアリマスレバ私ノ方へ申出デ下サレバドウデモ話ヲ付ケマス。然シ切リマシテ減ツタノハ餘計戴ク事ニナツテ居リマスカラ、其ノ點ハ多少殖エルカモ知レマセンガ、大體アレヨリ一割モ高クナイト謂フ事デアリマス。又色々ノ製造者ガアリマスノデ、製品ニ就イテ非常ニ品物ガ惡クテ使ヘナイト謂フモノガアリマスレバ遠慮ナク取替ヘサセテ戴キタイ、或ル程度ノ取捨ハ致シマスケレ共、先ツ第一回丈ハ作レルモノハ作ラシテ居リマスガ、品物ガ惡ケレバ何遍デモ取替ヘルトイフ責任ヲ持ツ事ニ致シテ居リマス。從ツテ貴方ノ方ハ切符ガ參リマスノニ何處ノ會社デドウ謂フモノヲ何處取ツテ下サイト謂フ書類ガ行キマスと思ヒマス。ア、謂フ會社ノモノハ使ヘナイト謂ツテ文句ヲ申サレル方ガアルサウデ御座イマスガ、今日ハ第一流ノ會社ハ軍需ノ仕事ヲシテ居ツテ中々皆サンノ需要ニ應ゼラレナイ、民需用ノ方デアリマスト二流、三流ノ會社デ間ニ合セテ貰フヤウニナルカモ知レナイ。サウ謂フモノガ「イヤ」ト言ヘバモウ作ル所ガ無イノデ御座イマス。「イヤ」ナラバ切符ヲ御返却願フヨリ致シ方ガアリマセン、ソレヂヤ他所へ替ヘテ呉レト言ツテモ替ヘテ差上ゲル所ハ無イノデアリマス。此ノ點モ御諒承願ヒタイト思ヒマス。

其レカラバネ鋼トカニツケルクロム鋼、工具鋼ノ極ク僅カナルモノハ一ツノ組合デ、○越トカ○○疋ト謂フノガ

御座イマス。サウ謂フノハ代理店ヲ通シテ詰リ特約店ヲ通シテデナケレバイケマセヌノデ、直接メーカーノ方ニハ○越以上ト謂フ事ニナツテ居リマスカラ此ノ點モ御諒承願ヒマス。マダ申上ゲテ置カナケレバナラス事モアリマスガ、貴イ時間デアリマスカラ之丈ニ致シテ置キマス。事務所ニ出デニナツタラバ特別ノ御事情ヲ伺ヒ致シマシテ、オ困リノ方ハドウニカ御都合ヲ付ケタイト考ヘテ居リマス。商工省ニオ願ヒ致シマシテ、又軍部ノ仕事ガ忙ガシクテモ是非作ラナケレバナラスモノハ特別ニ其ノ方ニ御願ヒシテ割込マシテ戴クト謂フ様ナ事モ考ヘテ居リマス。色々ト皆サンノ御希望ニ副ハヌ點ガアルト思ヒマスケレ共、店ヲ始メマシタ許リデアリマスカラ充分行キ届カナイ事ヲ残念ニ思ヒマス。段々ト良クナラウト思ヒマスカラ將來ニ御希望ヲ持タレドウゾオ許シ願ヒタイ、唯茲ニ一ツノ心配ハ屑鐵ガ手ニ入ルカドウカト謂フ問題デアリマス。原料サヘ手ニ入レバ段々ト製造力ハ殖ヘテ參リマス。此ノ點モ皆サンニ申上ゲテ置キマスガ、今買ツテ置カナケレバ後ニ困ルト謂フ事ハ決シテアリマセヌ、後ニナル程樂ニナルノデ無理シテ高イモノヲオ買ヒニナラスデモ、將來ハ恐ラク良ク手ニ入ツテ値段モ安クナルト斯ウ私ハ考ヘテ居リマス。長イ事オ話致シマシテ失禮致シマシタ。

佐々木主事 ソレデハ引續キマシテ指示事項ノ説明ニ移リマス。尙此ノ際念ノ爲ニ申シ添ヘテ置キマスルガ、先程申上ゲマシタ鑄鋼品ニ關スル事項ト謂フ項目ヲ議案第二號特殊鋼割當事務ニ關スル件ト謂フ中ニ織込ンデ御座イマスガ、之ハ特殊鋼ト鑄鋼品トハ全然物ノ違ツタモノデアリマシテ、第三號ノ置場所ヲ間違ヘテ居リマスガ、之ハ決シテ之ニ依ツテ特殊鋼ノ中ニ鑄鋼品ガアルト謂フ風ニオ考ヘニナラス様ニ念ノ爲ニ申添ヘテ置キマス。其レカラ第五號ニ移リマシテ、第五號ノ續キヲ申シ上ゲマス。之ハ先程申シ上ゲマシタ様ニ、色々ノ調査資料ヲオ願ヒシテアリマスガ、其ノ中デモ定期的ニ調査御報告ヲ願ヒタイモノガアルノデ御座イマス。是ハ詳シク申上ゲマスト時間等モ

御座イマセンノデ、要ハ定期的ニオ願ヒ致シテアリマス處ノ期日ヲ一覽表ニテ致シテ後程オ送り致シマスノデ、遅レ無イ様ニ定期ノ資料ヲ戴ケレバ結構ト思ヒマス。サウ謂フ事ニ致シマスカラ説明ハ第五號ヲ省キマシテ先ヘ進ミマス。

第六號 鐵鋼割當證明書取扱方ニ關スル件

其ノ中ノ第一點ハ鐵鋼割當證明書紛失ノ場合デ御座イマス。最近ハ取扱事務ガ多クナリマシタ關係モ御座イマスガ割當證明書ヲ紛失スル場合ガ頻發致シマス。此ノ場合ニ於キマシテハ直ニ組合若シクハ工業組合聯合會及ビ販賣業者ノ方々ニ其ノ紛失ノ理由ヲ詳細ニ報告ヲ願ヒマシテ、サウシテ紛失ニ依ツテ前ノ證明書ガ無効ニナツタ向ハ通知シテ、更ニ販賣業者ニ對シテハ前ノ切符ニ依ツテ賣買ガ有ツタカ、無カツタカト謂フ事ヲ正確ニ御通知ヲ願ツテ再發行ノ手續ヲ執ツテ戴キタイ、若シ之ガ徹底致シマセンケレバ證明書ノ「インフレーション」ヲ起シテ來ル傾向ニナリマシテ、數ガ多クナツテ生産方面ト大イナル喰違ヲ生ジマスカラ、特ニ御注意ヲオ願ヒスル次第デ御座イマス。

第二點ハ鐵鋼割當證明書分割再發行ノ場合デ御座イマスガ、此ノ中ノ一ツハ證明重量ガ看貫重量以下ノ場合デ御座イマス。之ハ組合員ガ實際鐵鋼ヲ買ヒニ販賣業者ニ參リマシテ、其ノ場合ニ依リマシテハ看貫重量ガ證明重量ヨリモ尠イ、例ハバ〇〇疋ノモノナラ其ノ切符ハ〇〇疋デアツタト謂フ場合ニ、其ノ殘餘ノ〇〇〇疋ト謂フモノヲ捨テ、仕舞フト謂フ事ハ誠ニ惜シイ話デ御座イマスカラ、當然分割再發行ト謂フ必要ガ出テ來ル譯デ御座イマス。之ハ業者ハ恐ラクハ皆様ノ處ニ分割再發行ヲ願ヒ出テ來ル事ト思フノデ御座イマスガ、其ノ際事務上甚ダ面倒デ御座イマスガ、尠イ鐵鋼デ仕事ヲシテ居リマス業者ノ方ヲ考ヘレバ、其ノ煩瑣ヲ厭ハズニ正確ナ數量ヲ見極メマシテ、二ツノ切符ニシテ再發行シテ戴キタイ、斯様ニ願フモノデアリマス。又業者カラ見マシテモ極ク僅カナ端數デアリマシ

テモ度重ナルト、相當ノ量ニナリマスノデ之ヲ捨テ、願ミナイト謂フ事ハ、今ノ狀態デハ忍ビ得ナイ處デ御座イマスカラ、組合員ニ於テモ充分面倒ヲ見テ戴イテ、業者ノ方ガ例ヘバ〇〇疋デモ損ヲシナイ様ニシテ戴キタイ、尙此ノ際ニ於キマシテ其ノ理由ヲ詳細ニ帳簿等ニ明記シテ置キマシテ、次期ノ割當ノ時ニ考慮スルト謂フ仕組ニシテ間違ノ無イ様ニシテ戴キタイト謂フ事ヲ申添ヘテ置キマス。

次ノ場合ハ證明重量ガ看貫重量ヲ超過スル場合ガアリマス。之ハ先般商工省カラ通牒トシテ一四調一部五一〇號ヲ以テ發セラレテ居リマス。皆サンノオ手許ニモ其ノ通牒ノ寫シガ參ツテ居ル筈デ御座イマス。此ノ趣旨ニ依リマシテ本會カラ證明重量ガ看貫重量ヲ超過致シマシテモ、或ル一定ノ許容率ヲ認メマシテ、其ノ許容率ノ範圍内ナラバ分割再發行ノ分ハ斯ウ云フ取扱ニナツタ譯デ御座イマス。但シ其ノ許容率ヲ更ニ超過シタ場合ハ之ハ當然其ノ再發行ニ依ル分ガ生ジテ來ル譯デ御座イマスガ、純然タル超過部分ニ對スル追加割當ノ場合ハ原簿等ニ特ニ嚴重ニ明記サレマシテ、次ノ割當ノ時ニ錯誤ノ起ラス様ニ周到ナ御注意ヲオ願ヒシタイト斯様ニ思フノデ御座イマス。

第七號 日工聯發各種通牒及日本鐵工聯會報取扱ニ關スル件

此ノ中デ先ヅ日本鐵工聯カラ發セラレマシタ日工統發何號又ハ日工庶發何號或ハ又日工計發何號斯ウ謂フ通牒ガ出テ居リマスガ、之ニ關シテハ私共經驗ヲ持ツテ居リ、多分之等ノ重要ナ通牒ヲ隅カラ隅迄御熟讀ニナツテ居ルダラウト思ヒマスガ、之ハ吾々組合ノ統制事務ノ連絡ニ最も重要ナ指針デ御座イマスノデ、之ガ無ケレバ業務ヲオ執リニナル事ガ出來無イ筈ナノデアリマス。其レニモ拘ラズ各種ノ通牒ニ對シテハオ眼ニ止メ方ガ輕イ様ニ存ジマスノデ其ノ爲ニ同ジ間違ヒヲ何度モ繰返シテ來タリ、或ハ判リ切ツタ事ニ對シテ御質問ガアツタリ、其レガ爲ニ事務ノ煩瑣ヲ來タス、遅延ヲ來タスト謂フ事ガ非常ニ多イノデ御座イマス。之ハ私共事務ヲ執ツテ意外ニ思ツテ居ル點

御座イマセンノデ、要ハ定期的ニオ願ヒ致シテアリマス處ノ期日ヲ一覽表ニテ致シテ後程オ送り致シマスノデ、遅レ無イ様ニ定期ノ資料ヲ戴ケレバ結構ト思ヒマス。サウ謂フ事ニ致シマスカラ説明ハ第五號ヲ省キマシテ先ヘ進ミマス。

第六號 鐵鋼割當證明書取扱方ニ關スル件

其ノ中ノ第一點ハ鐵鋼割當證明書紛失ノ場合デ御座イマス。最近ハ取扱事務ガ多クナリマシタ關係モ御座イマスガ割當證明書ヲ紛失スル場合ガ頻發致シマス。此ノ場合ニ於キマシテハ直ニ組合若シクハ工業組合聯合會及ビ販賣業者ノ方々ニ其ノ紛失ノ理由ヲ詳細ニ報告ヲ願ヒマシテ、サウシテ紛失ニ依ツテ前ノ證明書ガ無効ニナツタ向ハ通知シテ、更ニ販賣業者ニ對シテハ前ノ切符ニ依ツテ賣買ガ有ツタカ、無カツタカト謂フ事ヲ正確ニ御通知ヲ願ツテ再發行ノ手續ヲ執ツテ戴キタイ、若シ之ガ徹底致シマセンケレバ證明書ノ「インフレーション」ヲ起シテ來ル傾向ニナリマシテ、數ガ多クナツテ生産方面ト大イナル喰違ヲ生ジマスカラ、特ニ御注意ヲオ願ヒスル次第デ御座イマス。

第二點ハ鐵鋼割當證明書分割再發行ノ場合デ御座イマスガ、此ノ中ノ一ツハ證明重量ガ看貫重量以下ノ場合デ御座イマス。之ハ組合員ガ實際鐵鋼ヲ買ヒニ販賣業者ニ參リマシテ、其ノ場合ニ依リマシテハ看貫重量ガ證明重量ヨリモ尠イ、例ヘバ〇〇疋ノモノナラ其ノ切符ハ〇〇疋デアツタト謂フ場合ニ、其ノ殘餘ノ〇〇疋ト謂フモノヲ捨テ、仕舞フト謂フ事ハ誠ニ惜シイ話デ御座イマスカラ、當然分割再發行ト謂フ必要ガ出テ來ル譯デ御座イマス。之ハ業者ハ恐ラクハ皆様ノ處ニ分割再發行ヲ願ヒ出テ來ル事ト思フノデ御座イマスガ、其ノ際事務上甚ダ面倒デ御座イマスガ、尠イ鐵鋼デ仕事ヲシテ居リマス業者ノ方ヲ考ヘレバ、其ノ煩瑣ヲ厭ハズニ正確ナ數量ヲ見極メマシテ、二ツノ切符ニシテ再發行シテ戴キタイ、斯様ニ願フモノデアリマス。又業者カラ見マシテモ極ク僅カナ端數デアリマシ

テモ度重ナルト、相當ノ量ニナリマスノデ之ヲ捨テ、願ミナイト謂フ事ハ、今ノ狀態デハ忍ビ得ナイ處デ御座イマスカラ、組合員ニ於テモ充分御面倒ヲ見テ戴イテ、業者ノ方ガ例ヘバ〇〇疋デモ損ヲシナイ様ニシテ戴キタイ、尙此ノ際ニ於キマシテ其ノ理由ヲ詳細ニ帳簿等ニ明記シテ置キマシテ、次期ノ割當ノ時ニ考慮スルト謂フ仕組ニシテ間違ノ無イ様ニシテ戴キタイト謂フ事ヲ申添ヘテ置キマス。

次ノ場合ハ證明重量ガ看貫重量ヲ超過スル場合ガアリマス。之ハ先般商工省カラ通牒トシテ一四調一部五一〇號ヲ以テ發セラレテ居リマス。皆サンノオ手許ニモ其ノ通牒ノ寫シガ參ツテ居ル筈デ御座イマス。此ノ趣旨ニ依リマシテ本會カラ證明重量ガ看貫重量ヲ超過致シマシテモ、或ル一定ノ許容率ヲ認メマシテ、其ノ許容率ノ範圍内ナラバ分割再發行ノ分ハ斯ウ云フ取扱ニナツタ譯デ御座イマス。但シ其ノ許容率ヲ更ニ超過シタ場合ハ之ハ當然其ノ再發行ニ依ル分ガ生ジテ來ル譯デ御座イマスガ、純然タル超過部分ニ對スル追加割當ノ場合ハ原簿等ニ特ニ嚴重ニ明記サレマシテ、次ノ割當ノ時ニ錯誤ノ起ラス様ニ周到ナ御注意ヲオ願ヒシタイト斯様ニ思フノデ御座イマス。

第七號 日工聯發各種通牒及日本鐵工聯會報取扱ニ關スル件

此ノ中デ先ヅ日本鐵工聯カラ發セラレマシタ日工統發何號又ハ日工庶發何號或ハ又日工計發何號斯ウ謂フ通牒ガ出テ居リマスガ、之ニ關シテハ私共經驗ヲ持ツテ居リ、多分之等ノ重要ナ通牒ヲ隅カラ隅迄御熟讀ニナツテ居ルダラウト思ヒマスガ、之ハ吾々組合ノ統制事務ノ連絡ニ最モ重要ナ指針デ御座イマスノデ、之ガ無ケレバ業務ヲオ執リニナル事ガ出來無イ筈ナノデアリマス。其レニモ拘ラズ各種ノ通牒ニ對シテハ才眼ニ止メ方ガ輕イ様ニ存ジマスノデ其ノ爲ニ同ジ間違ヒヲ何度モ繰返シテ來タリ、或ハ判リ切ツタ事ニ對シテ御質問ガアツタリ、其レガ爲ニ事務ノ煩瑣ヲ來タス、遅延ヲ來タスト謂フ事ガ非常ニ多イノデ御座イマス。之ハ私共事務ヲ執ツテ意外ニ思ツテ居ル點

デ御座イマス。ドウカ其ノ點ハ充分ニ御注意願ヒマシテ、之等ノ通牒ガ參リマシタナラバ、幹部ノ皆ヤンニ於カレマシテハ無論ノ事職員ノ方々ハ充分ニ御熟讀サレマシテ更ニ其ノ寫シヲ所屬ノ組合員ニ對シテ配バルト謂フ工合ニ普ク周知サセテ戴キタイト思ヒマス。組合ノ方ノミガ知ツテ居ラレマシテモ、組合員ノ方ガ御存ジタイト謂フ場合ガ非常ニ多イノデ御座イマス。サナキダニ機構ガ複雑ニナリ組織ガ煩雜ニナツテ居リマス際ハ業者ガ迷ツテ居ルニ違ヒアリマセンカラ之等ノ通牒ト謂フモノハ遲滞ナク御精讀ナサルト共ニ、其ノ寫シヲ必要ノ範圍ニ業者ノ方ニ然ル可ク周知サセテ戴キタイト、當リ前ノ事デ御座イマスガ特ニ其ノ必要ヲ感ジマシテオ願ヒスル次第デ御座イマス。

其ノ次ハ私共ノ方カラ日本鐵工聯合會報ト謂フモノヲ現在ノ處毎月發行シテ、オ手許ニ出シテ御座イマスルガ、之ハ私共ノ見マスル處デハ事務ノ指針トシテ或ハ又相互ノ連絡ノ爲ニ非常ニ役立つテ居ル事ト考ヘマス。評判モ矢張宜シイ様デ御座イマスガ、其ノ證據ニハ發行部數等ガ屢次増加シテ居リマスガ、併シ頒布ノ仕方等ニ相當苦慮シテ居ル狀態デ御座イマシテ、此ノ會報ハ只今ノ處頒布ノ仕方ト致シマシテ一々組合員ニ差上ゲルト謂フ事ハ發送事務ガ非常ニ幅轆致シマシテ、只今ノ處デハ日工聯デ扱ヒ兼ネマスルノデ、各聯合會ヘ大體所要部數ヲ見極メテ、五十部ナリ三十部ナリ所屬組合數ヲ限度ニ致シマシテ、差上ゲテ居ル譯デ御座イマス。中央ニ居リマシテ吾々考ヘテ居リマス事ハ、隅々迄オ配リニナツテ居ルト思フノデアリマスガ、案外之モ一向ニ徹底シテ居リマセンノデ、其ノ組合ノ方ガ之ヲ一向知ラヌ「サウ謂フモノガ何時出テ居リマスカ」ト謂フオ話ヲ屢々持込マレルノデ御座イマス。之ハ折角ノ業務ノ指針トシテ作ツタモノデ御座イマスカラ、非常ニ役立つテ居ルト思ヒマスカラ、十二分ニ此ノ趣旨ヲ體サレマシテ到着致シマシタナラバ、其ノ邊ニ積ンデ置カレナイデ夫々ノ組合ニ一部宛オ配リヲ願ヒタイト思ヒマス。中ニハ斯ウ謂フ場合ガアル様デ御座イマス、五十部ナラ五十部届キマスト、其ノ事務所ノ職員ノ方ガ一部宛

持ツテ歸ヘル、其レガ爲ニ會員ニ配バルノハ一部モ無クナルト謂フ場合ガ多分ニ有ル様ニ聞イテ居リマス。斯ウ云フ様ナ事ガ御座イマセン様ニ、一部ハオ手許ニ綴リマシテ後ノ殘リハ洩レナク組合ノ方ニオ配リ願ヒタイト思ヒマス事務ガ多クナルノデ私共モ之ノ配リ方ニ就テハ色々今研究シテ居マス。之ハ取敢ズ徹底方ヲオ願ヒシテ置ク次第デ御座イマス。八號以下ハ八木主事ノ所管デ御座イマスカラ代リマシテ御説明申上ゲマス。

八木主事 第八號議案以下私ガ御説明申上ゲマス。

第八號 鐵鋼割當原簿其ノ他ノ帳簿類様式統一方ニ關スル件

事務ヲ系統的ニ遺ツテ行キマスニハ、ドウシテモ帳簿其ノ他ノ様式ヲ一定スル必要ガアルノデハナイカト考ヘマシテ之ヲ提案シタノデアリマス。急ヲ要スル鐵鋼配給ノ如キ事ニ就キマシテハ、特ニ必要ナ事デハ無イカト考ヘマス。豫テ商工省御當局ニ於カレマシテモ成ル可ク其ノ使用シマスル帳簿ヲ統一致シマシテ、一定スル様ニト謂フ御注意モアリマスシ、又組合員ニ於カレマシテモ原簿様式ヲ一定シテ貫ヒタイト謂フ度々ノ御注文ガアリマシタノデ終リノ方ニ私ノ方デ使ツテ居リマスル様式ヲ御參考迄ニ綴込ンデ置イタノデ御座イマス。出來得ベクンバ左様ニ御統一方ヲ御願ヒ致シタイトノデ御座イマス。之ハ事務ヲ的確ニ致シマスルノト同時ニ又能率ヲ増進致シマス事ニナリマスノデ、傘下ノ各組合ニ對シテモ成ル可ク連絡ヲ取ツテ戴キマシテ、御統一方ヲオ願ヒ致シタイトノデ御座イマス

第九號 組合關係異動報告ニ關スル件

現在私ノ方ノ所屬組合ハ九十六アリマス。其ノ傘下ニアリマス組合ハ千二、三百デナイカト考ヘテ居リマス。配給規則ガ出來マシテ急ニ組合ヲ設立致シマシタ關係上事務所モ急ヲ要シタル爲ニ一旦事務所ヲ設ケマシテ、其ノ後ニ移轉サレタ向方相當ニアル様デ御座イマス。私ノ方ト致シマシテハ連絡ノ必要上成ル可ク早く組合ノ脱退、新規

加入、事務所ノ移轉、地區ノ變更、電話番号、役員ノ改選等ヲ知リタイノデアリマス。斯様ナ場合ニ於キマシテハ直チニ當聯合會ニ御通知戴キマシテ、連絡ヲ密ニシタイト考ヘテ居リマス。

第十號 助成金交付申請手續ニ關スル件

第一回ノ助成金ハ昨年七月カラ十二月迄ニ工業組合ノ狀況ヲ御報告願ヒマシテ、成ル可ク早ク少クトモ五月頃迄ニハオ手許ニ助成金ヲ差上ゲル様ニト努力シテ居ルノデアリマスガ、私共ノ御提出ノ調書ガ非常ニ集リガ悪イノデ現在到達シナイ組合ガ多數有ルノデアリマシテ、私ノ方ト致シマシテハ出來ル丈ケ多數ヲ集メマシテ一度ニ助成致シタイト思ヒマスノト、充分調査ヲ纏メタイ爲ニ現在迄出セナイデ居ルノデ御座イマス。又到達致シテ居リマス分モ記入洩レガ澤山アリマスノト、又推定ニ依リマス分ガ非常ニ澤山アリマシテ遺憾ノ點ガアルノデ御座イマス。來年度ハモウ少シ正確ニ御書込ヲ願ヒタイト存ジマス。未ダ御提出ニナラナイ向ハ成ル可ク本月中ニ遅クトモ到達致シマスル様御依頼致シタイノデアリマス。來年度ノ調査ハ本年一月カラ本年十二月末日迄ノ一ケ年度分ノ調査ヲ來年二月末日迄ニ取纏メテ御報告願ヒマシテ、成ル可ク早クオ分ケ致シタイト考ヘテ居リマス。

第十一號 鐵鋼割當證明書用紙頒布ニ關スル件

割當證明書ハ既ニ御承知ノ通り通牒ニモ申シテ御座イマスガ、日工聯カラ無料デ配布スル事ニナツテ居リマス。従ツテ各工聯或ハ組合デ勝手ニ作ツテ戴イタラ大變迷惑デ御座イマス。其ノ點ハ御留意願ヒタイノデ御座イマス。用紙ヲ必要トスル場合電報デ至急送レト謂フ事ヲ度々申シ送ラレマシテ、急イデ發送シテ居リマスガ、左様ナ場合ハ成ル可ク早目ニ一期分ノ所要量トナシ餘分ヲ見コシタモノヲ所要數量トシマシテ御請求シテ戴キタイノデアリマス。御受取ノ際ハ至急ソレト折返シマシテ受領證ヲ御送附戴キタイノデ御座イマス。此ノ割當證明書ノ非常ニ重要

ナ性質ヲ持ツテ居リマスノト、又無料デ配布ヲ致シマス爲ニ、私ノ方ト致シマシテモ受領證ハ必要書類デアリマスノデ、之ハ遲滞無ク御送附ヲ願ヒタイト考ヘマス。其レカラ割當證明書一冊ハ二百枚綴リニナツテ居ルノデアリマシテ、殆ド過不足ハ無イト思ヒマスガ、此ノ間モ一度不足ガ御座イマシタノデ私ノ方モ充分注意致シマシテ、調査ノ上御送附ヲ致シマスルガ、若シ過不足デモ御座イマシタ場合ハ其レヲ御使用ニナラナイデ、其ノ儘御返シヲ願ヒタイノデ御座イマス。

第十二號 手数料ニ關スル件

手数料ハ當聯合會ノ定款ニ依リマシテ戴ク事ニナツテ居リマスガ、工業組合未加入年額一遞未滿ノ消費者ニ對シマシテハ、割當手数料ヲ戴カヌ事ニナツテ居リマスノデ、各期毎ニ期ヲ終ツテカラ十五日以内各府縣廳ノ證明文書ヲ御添へ願ヒマシテ御通報ヲ戴キクイノデ御座イマス。例ヘテ申シマスト一月三月迄ノ手数料ニ對シテハ、四月十五日迄ニ縣廳ノ證明ヲ添ヘテ御送り願ヒタイノデ御座イマス。手数料ノ納入請求ガ參リマシタラ御納メヲ願フ事ガ私ノ方トシテ結構ニ存ズルノデ御座イマス。分割拂フ成ル可ク避ケラレテ一度ニ御送付ヲ願ヒタイノデ御座イマス。納入月ハ各府縣ニ於テハ縣廳トノ連絡ガ必要デアリマス爲ニ、期ガ終リマシテカラ十五日以内ニ一遞未滿ノ數量ヲ御通知願ヒマシテ、其レカラ一ヶ月目、先程ノ例デ申シマスト五月十五日迄ニ品種別工聯ニ於テハ、縣工聯ト連絡ノ必要ガ御座イマセヌカラ、月ガ終リマシテカラ一月以内ニ御送付ヲ願ヒタイノデアリマス。手数料ノ納入ニ就キマシテハ今迄郵便爲替、送金小切手等ヲ御利用ノ方ガ相當多イ様デ御座イマスガ、私方ト致シマシテモ又組合ト致シマシテモ、當聯合會ノ取引銀行當座口ニ御拂込下サイマシタラバ、安全ト且ツ經濟的デ良イノデハナイカト思フノデアリマス。成ル可ク左様ニ御願ヒ申シタイノデ御座イマス。其レカラ私ノ方カラ參リマシタ早急ノ場合ノ電

報々今迄色々日工聯ノ略符號ヲ使ヒマシタガ、今後ハ「ニコレン」ト略稱致シマシテ差上ゲマシタラ日工聯カラノ電報ト御承知置キ願ヒマス。大體簡單デ御座イマスガ説明ヲ終リマス。

三井理事長 只今臨時物資調整局第二部第三課ノ江崎事務官ガオ見エニナツテ居リマス。オ話ヲ伺フ事ガアリマスサウデスカラ……

江崎事務官 私ハ臨時物資調整局第三課ノ江崎デ御座イマス。臨時物資調整局第三課ノ關係ノ特殊鋼並ニ鑄鋼品ノ統制ニ就テ、此ノ席上ヲオ借り申シテオ話申シタイト思ヒマス。

特殊鋼ニ就テハ先刻特鋼協議會ノ小野專務理事カラモ詳細ニ第二・四半期即チ七月乃至九月分ノ割當狀況ニ就キマシテ御説明ガアツタノデアリマスガ、特殊鋼ニ就キマシテハ皆様既ニ御承知ノ通り本年ノ一月ヨリ切符制度ヲ以テ配給統制ヲ實施シヨウト謂フノデ色々日工聯ノオ方達トモ御協議申上ゲ、事務ヲ進メタノデ御座イマスガ、第一・四半期ニ於キマシテハ既ニ御承知ノ通り特殊鋼ノメーカガ既注文ノ整理ニ追ハレタ關係デ新クナ引受ケ數量ガ無イ爲ニ、第一・四半期ニ於テハ少量ノモノシカ配給出來ナカツタノデアリマス。第二・四半期ニ於キマシテハ特殊鋼協議會トモ色々御協議申上ゲマシテ、現在迄相當數量ノモノヲ配給スル事ガ出來タト私ハ思ツテ居ルノデアリマス。此ノ前モ或ル府縣ノ方ガオ見エニナリマシテ、第二・四半期ノ割當ヲ戴キマシタガ、私ガ見マスト相當多量ノ數量ニ上ツテ居ル様ニ思フケレドモ、第三・四半期以降カラモアノ程度ノ數量ヲ引續キ戴ケルカドウカト謂フ御質問ヲ戴キマシタ。第三・四半期以降ノ見込ニ就キマシテハ、先刻モオ話ガアリマシタ様ニ全特殊鋼メーカノ生産力ヲ總動員致シマシテ、出來ル丈品質ノ良イモノヲ出來得ル限り多量ニ造ツテ配給スル様ニ心掛ケテ居ルモノデアリマス。ソレニ就キマシテモ考エラレマス事ハ、總テ切符制度ヲ以テ物ノ配給ヲ統制致シマス場合ニ最モ必要ナ事ハ、配給統制團體

ニ於テ組合ノ需要量ヲ最モ正確ニ致スト謂フ事デアルト思フノデアリマス。私共中央ニ於テ事務ヲ執ツテ居マス者ハ總テ謂ハベ机ノ上デ仕事ヲシテ居ルノデアリマシテ、全國カラ戴キマシタ需要表ニ就キマシテ、直接一々事情ヲ伺ヒシテ仕事ヲスル譯ニハ行カナイノデアリマスカラ戴キマシタ書面ニ依ツテ仕事ヲセザルヲ得ナイ狀況ニアルノデアリマス。ドウゾ配給統制團體ニ於キマシテ實務ニ携ハツテ居ラレマス各位ハ需要表ノ提出ニ當リマシテハ之ヲ出來ル丈正確ナモノニスルト謂フ事ニ就キマシテ格別ノ御努力ヲ願シタイノデアリマス。

特ニ特殊鋼ニ就キマシテハ、特殊鋼ガ色々規格ヲ持ツテ居リマス關係デ、需要者ハ夫々ノ用途ニ對シテドウ謂フ特殊鋼ヲ使ツタナラバイ、ノデアアルカト謂フ様ナ事ニ就テ、今後工業組合デ御指導ヲ願ハナケレバナナイ事ガ多クアルノデアリマス。從ヒマシテ需要表ノ提示ニ當リマシテハ此ノ工業組合デハ斯ウ謂フ特殊鋼ガ是丈ノ數量アレバイ、ノダト謂フ様ニ、是非一々細カク當ツテ戴クト謂フ事ヲ特ニ願ヒシタイノデアリマス。普通鋼材ノ配給事務ト特殊鋼ノ配給事務トハ此ノ點ニ稍相違スル所ガアラウト思フノデアリマス。勿論斯ウ謂フ事ハ外ノ普通鋼材ニ致シマシテモ、鐵屑ニ致シマシテモ其ノ他ノ配給統制團體ノ統制事務ニ就キマシテイヅレモ共通事項デアルトモ謂ハレマセウガ、特殊鋼ニ就テハ使用者側ニ對シテ特殊鋼ノ知識ヲ普及スルト謂フ事ガ配給統制事務ヲ始メマシタ今日ニ於テ特ニ緊要デアルト考エラレマス。何卒皆様方ハ此ノ點ニ御盡力願ヒマシテ適正ナル需要表ヲ提出ニナル様御盡力願ヒシタイノデアリマス。

次ニ需要表ノ提出ノ遅レマスル組合ニ對シマシテハ配給割當ヲ致サズシテ事務ヲ進メルト謂フ事モ已ムヲ得ナイノデアリマスカラ、ドウゾ此ノ點御留意願ヒマシテ、提出期限ヲ守ツテ戴ク様才願ヒシタイノデアリマス。次ニ鑄鋼品ノ配給統制ニ就イテ簡單ニ御説明申上ゲマス。鑄鋼品ニ就テハ現在マデ統制ヲ實施シテ居ナカツタノデアリマスガ、

御承知ノ通り鑄鋼品ノ製造用原料タル鐵屑ノ供給ガ次第ニ窮屈ニナツテ參リマシク關係デ、鑄鋼品モ鑄鋼業者ガ勝手ニ製造スルト謂フ事ガ許セナクナツタノデアリマス。即チ茲ニ必要ナル鑄鋼品ヲ製造シテ之ヲ必要方面ニ配給スルト謂フ事ガ必要ニナツテ來タノデ御座イマス。斯ウ謂フ考ヘノ下ニ色々研究シマシク結果鑄鋼品ニ就キマシテモ、今年ノ七月一日カラ受註統制ヲ實施スルト謂フ事ニナリマシク。大體ノ仕組ト致シマシテハ次ノ様ニ致シタノデ御座イマス。

五月ノ十日迄ニ各鐵鋼配給統制團體カラ組合員ノ七月乃至九月分ノ鑄鋼品ノ需要量ヲ取纏メ、之ヲ夫々ノ統制團體ヲ經由致シマシテ、鑄鋼協議會ニ提出願ヒマス。集リマシク鑄鋼品ノ需要量ニ對シマシテハ、商工省デ關係方面トモ相談シマシテ大體ドノ統制團體ニハドレ丈ノ鑄鋼品ヲ割當ルカト謂フ割當數量ヲ決定シヤウト思フノデアリマス。需要表ノ提出ハ五月十日迄ト謂フ事ニ致シマシタノハ此ノ統制ヲ早急ニ實施シタイト考エタカラデアリマスガ、何卒未提出ノ組合ハ早速御提出ナサル様御盡力願ヒタイト考ヘマス。商工省カラ割當通知ガアリマシタラバ其ノ數量範圍内デ鑄鋼品、生産承認書ヲ出シテ戴キタイノデアリマス。此ノ生産承認書ハ組合員ガ鑄鋼業者ニ鑄鋼ノ註文ヲ出シマシタ場合ニ、兩者間ニ契約ガ成立シ實際ニ鑄造スル事ガ決定致シマシク鑄鋼品ニ就キマシテ、鑄鋼業者ガ必要ナル生産承認書ヲ作成シ之ヲ發註者即チ組合員ニ交付スルノデアリマシテ、組合員ハ之ヲ組合ニ提出シ、組合デハ割當テラレマシク鑄鋼ノ割當量ノ範圍内デ承認ヲスルト謂フ事ニナルノデアリマス。即チ鑄鋼ノ生産承認書ハ鐵鋼ノ割當切符ト違ヒマシテ、組合デ發行スルノデハナク、鑄鋼業者ガ發行シタモノニ對シテ鐵鋼配給統制團體ガ承認ヲ爲スノデアリマス。組合員ハ此ノ承認書ヲ鑄鋼業者ニ交付シ、之デ始メテ鑄鋼業者ハ鑄鋼品ヲ造ル事ニ正式ニ決定スルノデアリマス。鑄鋼業者ハ此ノ註文ヲ受ケマシテ、鑄鋼協議會ニ對シテ必要ナル原料材料ノ配給ヲ請求スルト謂フ事ニナリマス。

鑄鋼協議會デハ此ノ承認書ニ基イテ鐵屑其ノ他必要ナル原料材料ヲ配給スル事務ニ着手スルト謂フ事ニ致シマシテ、限リアル處ノ原料ヲ以テ生産スル鑄鋼品ガ大體適正ナル用途ニ流レル様ニ統制ヲスル事ニナルノデアリマス。

茲デ申上ゲテ置キタイノハ鑄鋼品ノ統制ノ範圍デアリマシテ、鑄鋼品ハ鑄鋼協議會ニ加入シテ居ル鑄鋼業者ニ對シテ註文スル處ノ鑄鋼部品ニ對シテ行フノデアリマス。現在鑄鋼業者ハ大多數鑄鋼協議會ニ加入シテ居ルノデアリマスガ、アウトサイダータル鑄鋼業者ニ對シテ註文サレルモノハ統制範圍外デアリマス、併シ斯様ナル註文ニ對シマシテハ役所トシテハ鐵屑其ノ他ノ原料ノ配給ハ保證シ難イノデアリマス。次ニ機械ノ部分品タル鑄鋼品ハ、機械ノ製造ノ註文ヲ受ケタ處ノ機械業者ガ鑄鋼業者ニ註文ヲ發スル譯デアリマスカラ機械ノ部分品ノ鑄鋼品ト謂フモノハ機械業者ノ方カラ、需要量ヲ所屬ノ統制團體ニ提出スルト謂フ事ニナルノデアリマス。大體斯ウ謂フ風ニ致シマシテ、鑄鋼品ノ受註統制事務ヲ、鑄鋼協議會ノ自治的統制ノ下ニ行ハウト謂フ考ヘデ居リマス。色々統制事務ガ重ナリマシテ才忙シイ中デアリマスガ、ドウゾ御協力願ヒマス。

最後ニ各府縣又ハ各工業組合ノ特殊事情ニ就キマシテハ私達ガ充分ニ事情ヲ知ラナイデ仕事ヲシテ居ルト思ハレル事モアリマセウカラ、ドウゾ御氣付ノ點ハ遠慮ナク御申出願ヒタイト思ヒマス。尙統制事務ニ就キマシテ御不審ノ點ガ御座イマシタナラバ、ドウゾ御遠慮ナク御質問願ヒマス。私ノ話ハ之デ終リマス。

三井理事長 本日ハ丁度日程モ終リマシタカラ之デ終リマス。

午後二時四十分閉會

第二日

午前十時七分開會

三井理事長　デハ只今ヨリ開會致シマス。本日ハ日程ノ商工當局ノ訓示ハ昨日デ大體済ミマシタノデ外ニオ話し願フ事ハ無イト思ヒマス。今日ハ日本鋼材販賣株式會社ノ専務谷田サンガ御見エニナツテ居リマスノデ販賣會社ノ仕事ニ就キマシテオ話しテ戴キタイト思ヒマスカラ御靜聽ヲ願ヒマス。

谷田専務（日本鋼材販賣會社）始メテ御目ニ掛リマス。私ハ只今御紹介ヲ戴キマシタ日本鋼材販賣株式會社専務取締役ノ谷田デアリマス。昨日、今日皆様ガ此處ニ御集マリデアリマスカラ此ノ席ニ出テ會社ノ話ヲスル様ニトノ話ヲ受ケマシテ急イデ考ヲ纏メテドウ謂フ事ヲ申上ゲタラ良イカト謂フ事ヲ考ヘマシテ今朝カラ簡單ニ自分ノ申述ベタイ事ヲ書止メマシテ罷リ出タ次第デアリマス。

會社ハ先月ノ十日ニ出來タノデアリマスガ未ダ實ハ開キハ致シテ居ナイノデアリマス。ト申シマスノハ此ノ會社ノ成立ト同時ニ從來ノ配給機構ニ若干ノ改革ヲ加ヘルト謂フ事ニナツテ居リマシテ、此ノ改革ニ關スル政府當局ノ指示要項ヲ數日前ニ會社ノ方デ頂戴致シマシタ許リデ目下之ガ實行方法ノ細目ニ就テ専ラ研究中デアリマスノデ未ダ細カイ點ハ何モ定ツテ居リマセン。其レデ未ダ仕事ニ着手スル運ビニナツテ居ナイノデ御座イマス。其レデ今日ハ大體會社設立ノ趣旨、目的及ビ内容、其レカラ事業ノ概要、配給機構改革ノ要點ノ三點ニ就キマシテ攝攝ムデ話ヲシタイト思フノデアリマス。時間ハ約十分位掛カル見込ミデス、暫ラク御靜聽ヲ願ヒマス。

御承知ノ通り從來製鐵業者ハ棒鋼、型钢、鋼板、線材、薄板鋼管（パイプ）、鉞力ト謂フ風ニ各品種毎ニ九ツノ共同販賣組合ヲ作りマシテ其ノ組合デ建値或ハ數量割當等ヲ定メマシテ各製造家方個々ニ指定商八社ヲ通ジテ積出シラシ

テ居タノデアリマス。處ガ支那事變ノ進展ニ伴ヒマシテ鐵鋼統制強化ノ必要上、組合組織デハ充分徹底シナイ憾ミガアリマスノデ、之ヲ株式會社ニ改メマシテ當局ノ指示ノ下ニ鐵鋼國策ヲ遂行スル爲ニ新會社ヲ設立スル事ニナツタノデアリマシテ資本金三千萬圓、株主ハ日本製鐵會社外二十七社ノ製鐵業者ト東京シアリング外七社ノ指定商ト全國指定問屋五十五軒及ビ製造配給ノ各層ヲ網羅シテ居ルノデアリマスガ社長ハ日本製鐵常務ノ澁澤氏ガ兼務サレテ居ルノデアリマス。私ノ事ヲ申上ゲル事ハ甚ダ恐縮デアリマスガ、私ハ會ツテ三菱商事ノ金物ノ商賣ヲヤツテ居マシタ關係上、今ハ本社ノ方デ關係ノ無イ所ニ居リマスガ前ニ關係シテ居タ關係上、世話スル様ニトノ話ヲ受ケマシテ國策ノ爲ト謂フノデ御座イマスノデ聊カ奉公ニナリハセヌカト思ツテ自分ガ圖ラズモ出テ參ツタ次第デアリマス。完全ニ職責ガ果セルカ否カ懸念ヲ抱イテ居リマスガ出來ル丈ケノ事ヲシタイト思ツテ居リマス。新會社ノ事業ノ内容ヲ申上ゲタイノデアリマスガ差當リ前申上ゲタ共販組合ノ方ノ棒、形、厚板、線材ノ四種丈此ノ會社デ取扱フノデ御座イマス。之等ノ四種類ノ鋼材ハ軍需、官廳用ヲ除キマシタ民間向ハ全部會社ガ一手販賣ヲ行フ事ニナルノデアリマス。販賣ノ相手方ハ從來ハ指定商八社デアリマシタガ今回ハ指定商制度ヲ改革シテ今回新タニ選バレマシタ指定問屋四十五店ガ取扱ヒヤスル事ニナツタノデアリマス。之ガ今回ノ機構改革ノ第一點デアリマス。次ニ從來ノ建値方法ハ製造家ガ問屋ニ賣渡ス價段ヲ定メテ之ヲ發表シテ居ツタノデアリマスガ今後ハ問屋ガ需要家ニ賣ル價段、即チ問屋ノ口錢ヲ含メタ價段ヲ公定價段トシテ發表スル事ニナツタノデアリマス。從ツテ從來ノ様ニ例ヘバベイス丸棒百七十五圓ト發表サレタト致シマスト之ニ問屋口錢若干ヲ、或ハ特約店口錢若干ヲ加ヘテ百九十圓、或ハ二百圓デ買ヘルト謂フ判リ難イ方法デアツタノデスガ今後ハ公定價段ガ假ニ百八十六圓ト謂ヘバ需要家ハ直チニ其ノ價段デ買ヘルト謂フ事ニナツタノデアリマス。之ガ改革ノ第二點デアリマス次ニ從來ハ仲鐵業者ガ賣ル仲鐵物ト共販物トハ全然別個ノ價段ト幾

許カ若干高値ヲ賣買サレテ居ルノデアリマスガ、之デハイカン、同ジ丸棒デ仲鐵物ト共販物ト二通りノ値段ハ統制上
不都合デアリマスノデ今後ハ仲鐵物モ會社ガ買取ツテ共販物ト同ジ値段一元的ニ賣出ス事ニナツタノデアリマス。
之ガ改革ノ第三點デアリマス。但シ此ノ事ハ仲鐵業者カラ高イモノヲ買取ツテ其レヲ會社ガ安イ値段デ賣出ス、詰リ
會社ガ犧牲ヲ拂ツテ遺ルノデアリマスガ未ダ色々仲鐵業者ト折衝スル點ガ殘ツテ居リマスノデ少シ後廻シニナルノ
デハナイカト謂フ見込ミデス。此ノ外需要家ノ希望スル種類、寸法ニ合セテ製造スル爲ニ商工省指導ノ下ニ製造家ト
販賣會社ト配給業者ガ集マツテ協議會ヲ開クトカ、或ハ統制ノ便宜上配給地域ヲ全國四地區ニ分ケルトカ、或ハ問屋
ノ手持在庫數量ヲ常ニ明瞭ナラシムル方法ヲ講ズルトカ、色々細カイ取定メガ出來タノデアリマスガ前ニ申シマシタ
通りノ方實行方法ニ就テハ目下頻リニ研究ヲ急イデ居リマス。總テ諸般ノ準備ヲ終リマシテ愈々業務開始ノ運ビニナ
ル豫定デアリマスガ要ハ直接間接皆様ノ御援助、御協力ニ依リマシテ新使命ヲ達成致シタイト存ジテ居リマス。何卒
何分ニモ宜敷御願ヒ致シマス。設立早々ノ際デアリ、又就任日淺ク萬事不慣レデ充分満足シテ戴ケル話ハ出來ナイノ
デアリマシテ誠ニ申譯ナイト思ヒマス。甚ダ簡單デアリマスガ、之デ大體私ノ申上ゲタイ事ハ盡シタト思ヒマスカラ
之デ終リマス。御靜聽ヲ感謝致シマス。

三井理事長 其レデハ之カラ協議事項ニ移リマス。……

渡邊專務理事 デハ只今カラ協議事項ノ議事ヲ致シタイト存ジマス。協議事項ハ御手許ニ差上ゲテアリマス様ニ私ノ
方カラ御協議申上ゲタイノハ此ノ五ツデアリマス。コノ外皆サンノ方カラ協議ヲ御希望ノ點ハ後カラ伺フ事ニ致シマ
ス。

第一號ノ「組合事務ヲ圓滑ニシ實績ヲ向上スル對策如何」甚ダ大キナ問題デ、今回皆様ニ御集マリ願ヒマシタ目的

モ恐ラク眼目ハ茲ニアルノデハナイカト思フ様ナ次第デアリマス。從ツテ此ノ問題ヲ短時間ニ御協議スル事ハ却々難
シイ事ト思ヒマス。其レデ何カ矢張り原案ガ無ケレバナラスト考ヘマシテ一案ヲ私ノ方カラ申上ゲマス。但シ之ハ甚
ダ非具體的ノ事デ御座イマシテ、其レニ枝葉ヲ附シテ實際ニ實行出來ル實ノ有ル案ニシナケレバナナイト存ジマス
ガ、其レハ後日ニ議リマシテ先ヅ私カラ其ノ案ヲ御披露シテ見タイト思ヒマス。其レニ先立チマシテ昨日我々組合關
係ノ事ニ就キマシテ工業組合課長カラ縷々組合ノ責務並ニ此ノ非常時局ニ際シマシテ處スベキ途ニ付キマシテオ話ガ
有リ又轉業對策ニ就テ調整課長カラ特ニ中小工業組合ガ今日ノ時勢ニ際シ轉業ノ進ムベキ指針ニ就テノオ話ガ御座イ
マシタ。ガ、素ヨリカウイフ根本的ノ事ガ此ノ第一問ノ所謂實績ヲ向上スル上ニ重要ナ事デアリマス事ハ論ヲ俟タナ
イ次第デアリマス。サウ謂フ様ナ事ハ茲ニ申上ゲル事ハ省キマシテ先ヅ此ノ問題ニ就キマシテ私共ノ考ヘト致シマシ
テハ組合ノ内部ヲ確リト結束サセ纏メテ仕事ヲスルト謂フ事ト組合ノ外部即チ組合員ヲ組合ノ方デ確リ握ツテ戴キ連
絡ヲシテ戴クト謂フ様ナ二ツニ分レハシナイカト思ヒマス。先ヅ組合ノ内部所謂內的ノ方デ第一ニ考ヘラレル事ハ組
合ノ事務機構並ニ組織ヲ如何ニスルカ、之ガ何ヨリモ必要ナルト思ヒマス。之ハ判リ切ツタ事デ今茲デ申上ゲル迄
モ無イ事デアリマスガ此ノ機構、組織ハ府縣工聯、又ハ品種別ニ於キマシテモ各種ノ業態ガ御座イマスノデ千差萬別
デアリマシテ又サウナケレバナラヌ事ト考ヘマス。次ニサウ謂フ風ナ機構組織ヲ動かス所ノ人的要素ニ就イテマアリ
マス。如何ニ機構組織ガ良クテモ人的組織ガ整ツテ居ナケレバ其ノ機構ハ死ンダモ同様デアリマシテ之モ明瞭ナ事實
デアリマス。其レカラ其ノ人的要素ガ整フ事ニ就キマシテハ人員ト謂フ事ガ問題トナツテ參リマス。尤モ組合ニハ大
小各種御座イマスガ非常ニ大キナ組合、又ハ山間僻地ノ所謂野鍛冶ノ方々ガ集マツテ居ラレル組合モ御座イマス。ソ
ノ風ニ機構ニ於キマシテモ亦組合ト謂フ名前ガ置キシク附イテ居テモ組合ノ規模ガ二人カ三人ノ所モアリマセウカ

ラ一概ニ申上ゲラレマセン。次ニハ組合理事者ノ指導振り、甚ダ烏滸マシイ事ヲ申上ゲマスガドンナ良イ組合ガ出来テ居マシテモ理事者ノ指導振りニ依ツテ撮イ所ニ手ガ届カナイトカ、或ハ重點ヲ失スルト謂フ所ガ見エル事モ段々有ル様ニ聞イテ居リマスガ、此ノ指導ガ大切デハナイカト考ヘマス。次ニ其ノ組合ノ事務ヲ擔當スル方々ノ執務振り、之モ判リ切ツタ事デ良ク働カレ、バ其ノ組合ノ能率ガ向上スル事ハ判リ切ツタ事デアリマスガ之レ等第一線ニ居ツテ事務ヲ執ラレル方ノ能率ガ充分擧ガラライ、實績ガ擧ガラナイト謂フ事デハ組合ノ成果ガ擧ガラナイ事ハ素ヨリ明カデアリマス。以上申上ゲマシタ四ツノ事柄ガ組合ノ主トシテ―事務所内ノ所謂事務ノ向上ニ就キマシテ考ヘナケレバナラヌ事柄デハナイカト思ヒマス。次ニ組合ノ外的ト申シマスガ、外ニ向ツテ即チ組合外ニ向ツテ、組合ヲ雜レテノ方面ニ就テ考ヘマス、先ヅ澤山ノ組合ガ御座イマスガ其ノ組合ノ結成ヲドウ謂フ風ニスルカ、殊ニ組合ガ澤山出来ル事ハ百害アツテ一利ノ無イ事デ私共ガ各地デ良ク拜見致ス事デスガ機械業ニ於キマシテモ時日ノ早イ遲イニ依リマシテ第一組合カラ第六組合位出来テ居ルト謂フ様ナ所モゴザイマス。其レカラ同ジ様ナ種類ノモノデ一方ハ鐵工機械工業組合、一方ハ鐵鋼製品組合ト謂フ様ナ甚ダ妙ナモノガアリマスガ、其レ等ヲ打ツテ一丸トシテ機能ヲ發揮スル事ニナリマシタナレバ大變ニ都合ガ良ク事務費ノ節約モ出来マセウ。或ハ費用ノ節約ハ大シタ問題デハナイカモ知レマセンガ其レヨリモ今日ヤカマシク謂ハレテ居ル所ノ統制ノ效果ヲ發揮スルト謂フ上カラモ必要ナ事ト思ヒマス。所ガ中々其レガ色々ノ感情問題ヤ、或ハ折角出来テ居ル組合ヲ解クト謂フ事ニ非常ナ執着ガアツテ斷乎タル處置ヲ取レナイト謂フ所モ有ル様ニ拜見シテ居リマス。然シ之ハ思ヒ切ツテ一ツノ組合ヲ監督サレテ居ル處ノ府縣廳ヤ或ハ道廳ニ御相談ヲサレ、又組合ノ理事者等ト意志ノ疏通ヲ圖リソシテ強力ナル組合ガ出来ル様御骨折ヲ願フ事ガ大切デハナイカト思フノデアリマス。次ニ組合ノ結束又ハ成果ヲ擧ゲル爲ニ意志ノ疏通ヲ圖ルト謂フ様ナ意味カラ色々ノ會議ヲサ

レルトカ或ハ通信連絡ヲサレルト謂フ事モ非常ニ大切ナ事ト思ヒマス。之ハ甚ダ妙ナ事ヲ申上ゲル様デモアリマスガ此ノ組合ト謂フモノハ曾ツテハ社交機關デアルト謂フ時代モアツタ様ニ思ヒマス。之ハ内地デハ御座イマセンガ朝鮮ヲ旅行シマシタ時ニ、或ル所ニ組合ガ設立サレ立派ナ建物ガ出来マシタガ其ノ際何ヨリモ始めニ組合ノ理事者ガ心配サレタノハ一同ガ集マツテ一杯飲ム―懇親ヲ圖ル場所ノ事ヲ心配サレタノデアリマス。一杯飲ムノニ腰掛デハ少シモ感興ガ起ラヌカラ疊ニシロト謂フ事ガ理事者間ニ相當議論ガアツタト謂フ事モ承ツテ居リマス。今日デハ組合ト謂フ事ニ付キマシテハ昨日工業組合課長カラ組合ノ重大ナル責務ニ付キマシテ話ガアリマシタ様ニ其ンナ譯ニハ行キマセシ。無論此ノ社交ト謂フ事モ意志ノ疏通ヲ圖リ親睦ヲ圖ル上ニ大切デハアリマスガ過去ニ於キマシテハ寧ロサウ謂フ方ニ偏シテ居マシテ、組合ハ一種ノ寄合デアルト謂フ風ニ考ヘテ居タ時代ガアツタ様ニ考ヘラレマス。サウ謂フ様ナ事デ外的方面ニ對シテハ二ツノ事項ガ大切デハナイカト思ヒマス。

第三ニハ會計ト謂フ事デアリマス。段々組合ノ機構モ立派ニナリ、又機構ノ執行ト謂フ事モ整ツテ參リマシテ會計ニ於キマシテモ良ク整頓、整理サレ監査等モ良ク行ハレテ居ルト謂フ事デ大變結構デアリマス。所ガ中ニハ整理ガ非常ニ遅レテ其ノ爲ニ一向ニ費用ノ支出ガ判ラナイ、延イテハ支拂等ヲスル際ニ支障ヲ來ス事ガアリマス。私共ノ關係デ申シマスト手數料ヲ拂ツテ戴ク際トカ、或ハ特殊鋼屑鐵ノ代金ヲ拂ツテ戴ク際ニ於キマシテ兎角會計方面ガ案レテ居リマスト業務ノ上ニ非常ナ支障ヲ來ス事ハ明瞭ナ事デアリマス。デ此ノ會計方面ニ特ニ御留意願ヒタイノデアリマス。皆様方ハ所謂工業方面ニ關係サレテ居ル方デスカラ商業方面ノ方ト違ツテ會計ト謂フ方面ハ稍々疎シラレル場合ガアルト、時ニハ承ハルノデアリマス。其方所謂組合業務ノ強化ト謂フ上ニ於キマシテ非常ナ支障トナルノ御座イマス。尙此ノ組合ヲ維持シテ行キマス上ニ於テ私共ノ方ノ新シイ事業ト致シマシテ助成金ヲ差上ゲルト謂フ計畫ガ

アリマス。之ハ一口ニ謂ヘバ世帯ノ切廻シガヤリ難イ組合ノ方ニ極ク些少ナモノデハアリマスガ交付金制度ヲ設ケル様ニナツテ居リマス。之ハ後刻又話ガ出ル事ト思ヒマスガ成可ク早ク交付サレル様ニ努メテ居リマス。以上大體私共ノ考ヘテ居ル腹案ヲ申上ゲタノデアリマスガ、之ハ何レモ始メニ御斷リシマシタ様ニ判リ切ツク事柄ヲ申上ゲタノミデ何等ノ新鮮味モアリマセンガ、實ハ時間ガアリマスレバ今私ノ申上ゲタ事柄ニ付キマシテ種々御意見ヲ承ハリ、又討議ヲ致シタイト考ヘマスガ私共ガ懇張リマシテ色々新シイ事ヲ、例ヘバ今谷田サンニ御話ヲ御願ヒシタリ或ハ丁度良イ機會ト謂フノデ色ンナ事ガ飛入りヲシマシタ關係カラ此ノ協議事項モ協議ト謂フ事カラ外レテシマツク様デアリマスガ、私共ノ案ヲ申上ゲマシテ此ノ案ヲ基礎ト致シマシテ皆様ノ方デ私ガ申上ゲタ以外ニマダ、色々御意見ガ有ル事ト存ジマス。然シ其レヲ一々此ノ席上デ承ハル事ハ百組合ノ代表者ガ居ラレル事デアリマシテ中々出来マセンカラ、之ニ付キマシテハ具體的ノ事項ヲ一ツ書イテ戴キマシテ御多忙ノ際デアハアリマスガ六月二十日迄ニ私共ノ方ヘ御答へ願ヒタイト思ヒマス。約一ヶ月餘アリマス。之ハ申ス迄モナク採長補端、所謂長ヲ採リ端ヲ補フ意味ニ於キマシテ各組合ニ於テヤツテ居ラレル所ノ良イ所ヲ御披露願ヒ其レニ依ツテ御氣付ノ點デ直サナケレバナラヌモノハ速カニ直シテ戴クト謂フノガ第一號ノ要點デアリマス。デハ第一號ハ之位デ止メタイト思ヒマス。第二號ニ移リマス。

第二號「照會事項ヲ所定ノ期日迄ニ提出シ得ザル理由及對策如何」之レハドウシタラ所定ノ期日迄ニ出シテ戴ケルカト謂フ事ニ就テデアリマス。之ハ第一號ノ一部ノ事項デアリマス。然シ此ノ事柄ハ昨日モ主事カラ色々オ詰ヲ申上ゲマシタ様ニドウモ却々御願ヒシテモ期日迄ニ戴ケナイノデアリマス。申ス迄モナク商工當局ノ方カラ色々オ詰ヲ申上ケマシテ何日迄ニ何ヲ出セ、又一方我々ガ事業ヲ致シマスノニ際シテ今日私共ガ取扱ツテ居リマス普通鐵鋼以外ニ、特殊鐵鋼デアリマストカ屑鐵デアリマストカ、色々ノ統制機關ト連絡ヲ執リマシテ御要求ヲ受ケテ、其レ等ヲ纏メ

テ商工省ヲ始メト致シマシテ、サウ謂フ統制機關ニ御知ラセシナケレバナリマセン。其ノ場合ニ一ヶ所カラデモ返事ガ無イト完全ナ御答ヘガ出来ナイノデアリマス。然ルニ其レガ却々實行サレナイ、例ヘバ今掛ツテ居ル問題ハ鑄鋼品デアリマスガ之ハ本月ノ十日迄ニ鑄鋼協議會ニ返事スル事ニナツテ居リマスノデ私ノ方トシマシテハ五日迄ニ纏メマシテ、ソシテ五日間デ整理シ鑄鋼協議會ノ方ニ差上ゲ様ト思ツテ居タノデアリマスガ昨日モ申シマシタ様ニ未ダ半分シカ集マツテ居ナイト謂フ狀況デアリマス。尤モ之ハ要求ヲ致シマス我々ノ方モ昨日ニ餘裕ヲカケテ御願ヒスベキデアリマスガ何分ニモ集メラレル方ノ側ニ於キマシテモ急ヲ要スルト謂フ關係カラサウ猶豫シテ居ラレナイノデアリマスカラ無理トハ知リツ、宛カモ戰場デ突撃スル前ニ討死セヨト謂フ事ヲ指揮官ガ目ヲ潰ツテ部下ニ要求スル、ソシテ自分ガ先ニ立ツテ飛込ムト謂フ様ナ一一寸言ヒ方ガ誇大デアリマスガ今日ノ統制ヲ強化シテ行ク上ニハ凡ユル所ニ無理ガアル事ハ己ムヲ得ナイノデアリマス。此ノ無理ニ我々ガ應ジマシテ其ノ要求ヲ滿タスト謂フ事ガ今日ノ統制ヲ速カニ實施スル上ニ大切ナ事柄ト考ヘルノデアリマス。然ラバ問題ヲ如何ニ解決スルカト謂フ事ニナリマスガ、之ハ先刻第一號ノ問題ノ際ニ申上ゲマシタ所謂組合事務機關ノ機構ト組織ガ充分デナイ、即チ簡單ニ言ヘバ手不足デアルト謂フ事ガ第一ノ原因トナツテ居リマセカト思ヒマス。先ヅ組合ノ經費ニ於キマシテハ大部分ヲ占メルモノハ素ヨリ人件費デアリマスカラ、サウ無闇ニ人ヲ増セナイ増セバ無論仕事ガ出来マスガ之ハ程度問題デアリマシテサウ無闇ノ事ハ申上ゲラレマセン。然シ我々ガ拜見シマスノニ、ドウモ機構ガ貧弱デアルノデハナイカト謂フ感ジガ致シマス。次ニ私共ノ方カラ御願ヒスル期日ガドウモ短カイノデハナイカト謂フ事ハ充分自覺シテ居リマスノデ出来ルダケ餘裕ヲツケテ私ノ方ノ纏メテ詮議スル時日ヲ極度ニ切詰メテ、皆様方ガ御出シニナル迄ノ詮議ヲ確リシテ戴ク様御願ヒシタイノデアリマス。今後モ随分無理ナ御願ヒガ參ル事ト思ヒマスガ、何卒全般的ノ事ヲ考ヘラレテ速カニ御答ヘシテ

戴キタイ、中ニハ數回督促ヲ重ネマシテモ梨ノ礫返事ノ無イ所モ御座イマス。甚ダシイノニナリマスト理事者中ニハ、ソシナモノガアリマシタカト言ツテ平然トシテ居ラレル所ガアリマスガ之ハ甚ダ遺憾ト思フノデアリマス。次ニ私共カラ出シマス字句デアリマスガ、之ハ商工省カラ戴キマシタモノデ判リ難イト思ハレル所ハ補足ヲ致シテ居リマス。尤モ間違ツテ補足シテハ一大事デアリマスカラ慎重ヲ期シテ居リマス。又商工省ノ方デモ文句ヲ御練リニナツテ判リ難イ事ハ今日迄ハ無カツタト考ヘテ居リマス。私ノ方デハ大體ニ於テ、寫ヲ差上ゲルトカ、或ハ各組合ニ同ジ様ニ直シテ差上ゲルトカ、又其ノ組合ニ必要デナイモノハ差上ゲナイト謂フ風ニ取捨撰擇ヲシテ居リマス。然シ段々各地方ニ參リマシテ伺フト、ドウモ難シクテドシナ事ヲ言ハレテ居ルカ判ラナイト謂フ話ガアリマスノデ組合ニ依ツテハ其ノ組合ニ應ズル様ニ適宜文句ヲ平クシテヤツテ居ラレル所モアリマス。最近私共ノ方ハ兵庫縣加古郡ノ加印鐵鋼組合ノ理事長カラ組合員ノ方々ニ御分ケニナツテ居ル手紙ガ參リマシタガ、其レハ大變ニ判リ易イ文句デ謄寫版デ刷ツタモノデアリマスガ内容ヲ拜見致シマシテモ意味モ違ツテ居ラズ、之ナレバ充分判ルノデ大變善イ事ト思ツテ居リマス。又兵庫縣デハ私ノ方ノ會報ニ倣ツテ縣工聯ノ會報ヲ出シテ居ラレマスガ、之モ同様ノ趣旨デヤツテ居ラレ様ニ承ツテ居リマス。要スルニ何カ私共ノ方カラ要求致シマシタ際、若シ判リ難イ所ガアリマシタナラ速カニ文書デ御尋ネニナツテ戴キタイ、永イ間判ラナイト謂ツテ放ツトクト時日モ經過致シマスカラ直チニ文句ガ判ル様ニ處置ヲスルト謂フ事ガ第二號ノ目的ヲ達スル一手段デハナイカト思ツテ居リマス。次ニ提出期日ヲ守ツテ戴クト謂フ觀念デアリマス。之ガドウモ充分デナイノデハナイカト謂フ感ジガ致シマス。元來日本人ハ傳統的ニ昔カラ日ヲ守ル點ニ於テ又時間ノ觀念ニ於テ缺ケテ居ルノデハナイカ、私共各地ニ參リマシテ皆様ニ御集リヲ願ヒマシテオ話を承ハリ、又私ノ方カラオ話を申上ゲル際例ヘバ午後一時迄ニ集マル事ニシマシテモ大概始マルノハ一時半トカ二時トカ大變遅

レ勝ニナリマス。之ハ獨リ皆様方ノミナラズ日本人全體ノ改良スベキ點デハナイカト思ツテ居リマス。良ク各地方ニ行キマスト笑ヒ話ニ其ノ土地ノ名ヲ舉ゲルト、イケマセンカラ名ハ申シマセンガ、其ノ土地ノ名ヲ頭ニ付ケテ何々時間トイフ事ヲ理事者ノ方ガ謂ハレル事ガアリマスガ、此ノ觀念ヲ確カリ直シテ戴キソシテ提出期日ヲ守ツテ戴クト謂フ良習慣ヲ作ツテ戴キタイト思ヒマス。以上ノ様ナ四ツノ項目邊リガ此ノ第二問ヲ解決スル鍵デハナイカト感ゼラレルノデアリマス。其ノ他ニモ色々御意見ガアリマセウガ、之モ同様ニ六月二十日迄ニ御出シヲ願ヒタイト思フノデアリマス。ソレデハ商工當局ノ方ガ御出ニナリマシタノデ一時私ノ協議申上ゲル事ヲ打切りマシテ商工當局ノ御方ノオ話を願ヒマス。

三井理事長 協議事項ノ途中デ御座イマスガ、機械工業課長ニ御願ヒシテ居リマシタガ御出張トノ事デアリマスノデ

森事務官ニ御願ヒスル事ニ致シマス。

森事務官 只今御紹介ヲ戴キマシタ、機械工業課ノ森デアリマス、本日ハ機械工業課長ガ突然ノ用事ノ爲ニ出張致シマシテ親シク皆サンニ御挨拶出來ナクナツタ事ヲ非常ニ遺憾ニ思ツテ居リマス。代リマシテ私カラ二三希望ヲ申上ゲテ御挨拶ニ代ヘタイト思ヒマス。昨年ノ七月以來、鐵鋼配給統制ガ省令ニ依ツテ嚴格ニ實施セラレマシテカラ、此ノ事業ガ本邦產業界ニ於キマシテ初メテノ經驗デアルニモ拘ラズサシタル摩擦、相剋モナクシテ今日ニ及ンデ居リマス事ハ偏ヘニ其ノ組合ノ事務ヲ主任シテ居ラレル皆様方ノ御協力、御精勵ニ依ルモノデアリマシテ茲ニ厚ク御禮申上ゲマス。併シ乍ラ時局ノ進展ト共ニ事態ハ益々複雑多岐トナリマシテ我々ガ從來ヤツテ來タ原料配給ノヤリ方ニ於キマシテモ改正シナケレバナライ様ナ種々ノ點ガ現ハレテ居ルノデアリマス。原材料配給ノ理想トスル所ハ凡ソ二ツアルト思ヒマス。一ツハ事業ノ維持ト謂フ見地カラスル所ノ實績主義ニ依ル割當方法、モウ一ツハ緊要ナ所ニ使ハレル

機械ノ供給ヲ確保スルト言フ見地カラスル所ノ、製品ノ納入先ニ依ル割當方法デアリマシテ此ノ二ツハ何レモ原材料ノ割當ニ際シテ棄テル事ノ出來ナイ重要ナ要素デアリマス。從來ノヤリ方ヲ振返ツテ見マスルニ、特ニ職員モ充實シ、又理事者ノ有能ナ組合デハ製品ノ納入先ニヨル原材料割當方法ヲ採用シテ居ツタ所モアツタ様デアリマスガ、大體平均的ノ場合ハ実績主義ニ依ル割當方法デアツタト思ヒマス。然シ今年以降ノ材料配給ノ方法ハ之ヲ根本カラ直シテ戴カナケレバナラスト思フデアリマス。即チ物資ノ緊迫ノ度ハ益々加ハルニ連レマシテ軍需ノ充足、生産擴充用資材ノ補給ノ必要性ハ益々強クナツテ來テ居リマシテ、軍需ノ事ニ就キマシテハ私ハ餘リ申上ゲル事ハ出來マセンケレ共一生産力擴充計畫資材ニ就キマシテ二三申上ゲマス、例ヘバ御承知ノ様ニ十五ノ計畫品目ガ舉ゲラレテ居リマスガ其ノ中ノ一ツデアアル、アルミニウム事業ニ就テ見マス此ノアルミニウム生産擴充政策ヲ擔當シテ居ル會社ハ何處デアツテ、其ノ會社ハ今年ハドノ種ノ機械ヲドノ位必要トスルカト謂フ所迄詳細ニ數字ヲ出シテ居ルノデアリマス。之ハ獨リアルミニウムノミナラズ製鐵業ニ於キマシテモ、或ハ一般ノ鑛山關係ニ於キマシテモ總テサウ謂フ風ニ明細ニ機械ノ種類ト數量トヲ計算シマシテ本年ノ機械ノ補給計畫ヲ樹テ、居ルノデアリマス。斯フ謂フ風ナ時代ニナツテ來テ居リマスノデ從來ノ様ニ製品ノ納入先ヲ餘リ考ヘナイデ專ラ実績ニ依ツテ割當テ行クト謂フ事ハ根本カラ改メル必要ガ有ルト考ヘルノデアリマス。即チ斯フ謂フ風ニシテ今年皆サンニヤツテ戴ク課題ヲ申上ゲナケレバナラナイ事ニナリマスガ先ヅ第一ニ組合員ノ受注品ノ納入先ニ依ツテ材料配給ノ數量ヲ決定スルト謂フ事ガ要求サレマス。之レガ爲ニハ各時局關係ノ機械ノ種類別ニ地方別及ビ全國的ナ需給調整協議會ト謂フ様ナモノヲ作りマシテ商工省ノ定メタ一定ノ査定標準ニ基キテ受注ノ可否ヲ定メ、其ノ協議會デ可決シテ受注ノミニ使用セシムル事トシ他ニ轉用ヲ許サレナイト謂フ事ニシナケレバナリマセン。他ノ資材ト違ヒマシテ原則トシテ代替性ガ無いノデアリマス、工

作機械トカ、或ハ電氣機械ノ一部等ニ於キマシテハ相當代替性ガ有リマシテ見込生産ト謂フモノガ出來マスカラ從ツテ其レハ納入先ニ依ツテ割當量ヲ決定スル事ハ必要デハアリマセンケレ共、其ノ他ノ機械ハ大體ニ於テ各種ニ複雑多岐ニ分レ、又一種類ニ就キマシテモ夫々特有ノ規格ガ有マシテ電氣機械ニ就テ申上ゲテモソナ見方デスレバ、何百種類、何千種類ニモ分レテ來ルノデアリマス。機械類ハ斯フ言フ風ニ代替性ガアリマスノデ所定ノ機械ノ供給ヲ確保スル爲ニハドウシテモ發注者ノ國家的重要度ニ依ツテ受注ノ可否ヲ定メ、ソシテ其ノ可決シテ受注ニ就テ材料ヲ割當テルト謂フ方法ヲ採ル外ニハ方法ハ無いノデアリマス。之ハ機械工業ニ於テ最モ著シイ特徴デアリマシテ今後皆サンニ此ノ複雑ナ事務ヲ擔當シテ戴カナケレバナリマセンケレ共、之レハ甘ンジテ受ケテ戴キタイト思フノデアリマス。其レカラ先程モ申シマシタ様ニ例ヘバ本年ノ生産力擴充計畫ヲ遂行スル爲ニハ電氣機械ガ全國デ幾許要ル、トカ或ハ鑛山用機械ガ幾許要ル、其ノ中デ鑿岩機ガ幾許要ル、輸送機ガ幾許要ル或ハコンプレッサガ幾許要ルト謂フ全國的數字ガ出テ來ルノデアリマス、デ機械鐵工業ニ於ケル其レ等ノ品目ノ生産額ヲ確保スル爲ニ同ジ品目ノ生産者ヲ以テ業種別ノ組合ヲ組織シテ全國的ニ其ノ生産ヲ指導監督シ得ル様ナ體制ニ變ヘネバナラナイト考ヘルノデアリマス。現存日本機械工聯ニ於キマシテハ日本蒸氣タービン製造工業組合、日本内燃機關製造工業組合、日本電氣機器工業組合、日本水壓鐵管製造工業組合、日本鐵塔製造工業組合、日本鑛山用機械製造工業組合、日本製鐵機械製造工業組合、日本化學機械製造工業組合、日本起重機製造工業組合、日本綱索製造工業組合、日本ポンプ及水車製造工業組合、日本軸受製造工業組合、日本自動車製造工業組合、日本工作機械製造工業組合、日本人造石油機械製造工業組合、電氣通信機器工業組合トイフヤウニ十七ノ品目別ノ組合ガ出來テ居マシテ、之等組合員ノ受注ハ勿論一々商工省デ監督シ査定シテ居リマスルガ更ニ其ノ組合全體ノ生産額モ商工省ノ生産計畫ニ合セテ運行サセル

様ニシテ居ルノデアリマス。斯フ謂フ風ナ方法ハ一般ノ府縣工聯、其ノ他ノ業種別工業組合、其ノ他ノ工聯ニ於テモ採用サレナケレバナライ状態ニナツテ居リマス。ソシテ之等ハ地方ニアリマス關係上、商工省デ直接指導監督スル事ハ困難デアリマスカラ結局各府縣ノ指導監督ノ下ニ其ノ地方ノ組合ヲ中心トシテ仕事ヲ遺ツテ貰ハナケレバナラヌト思フノデアリマス。生産擴充計畫ノ遂行ニ必要ナル機械ノ供給ヲ確保スル爲ニハ之丈ケノ新シイ組織ノ設置ト既存ノ組織ノ編成替ヲシナケレバナライ様ニナツテ居リマス。其レカラ更ニ進ンデ申上ゲマスト從來ハ此ノ日本鐵工聯デハ鐵鋼資材ノ配給統制カラ出發シテ其ノ後漸次取扱ヒ品目ヲ増ヤシテハ居リマスガ―特殊鋼ニ就テモ取扱ツテ居リマスガ―其ノ他ノ非鐵金屬、銅、鉛、亞鉛、錫、ソレカラ只今出マシタ鑄鋼品等ノサウ謂フ統制資材ニ就テハ未ダ充分ニ統制事務ガ整備徹底シテ居ナイ様ニ思ヒマス供シ乍ラ我々ノ此ノ工業組合ノ目標トスル所ハ單ニ機械器具ヲ構成スル一種類、二種類ノ資材配給統制デハ無クシテ寧ロ國家ノ要求スル機械ノ生産ヲ確保スルト謂フ事ニアリマスカラ其ノ機械ノ生産ニ必要ナル凡ユル統制資材ヲ組合ニ於テ世話ヲシ、ソシテ各種統制資材ノ供給ニ當ツテ跛行状態ヲ起サナイ様ニ注意シテ戴キタイト思フノデアリマス。斯ノ如ク考ヘマスト時ハ各工業組合ニ於テ配給統制事務ヲ行フベキ資材ト謂フモノハ非常ニ多種類ニ亘リマス。ソシテ又皆サンノ仕事モ非常ニ多クナツテ來ルト思ヒマス。併シ乍ラ結局ニ於テ此ノ時局ノ要求スル機械器具ノ供給ヲ確保スル爲ニハドウシテモ是丈ケハヤツテ戴カナケレバナラヌ事ト思ヒマス。商工省ニ於キマシテモ斯フ謂フ事態ヲ考ヘマシテ、只今申上ゲマシタ趣旨ノ下ニ具體案ヲ考究シテ居リマス。不日コノ案ヲ發表致シマシテ皆サンノ御協力ヲ煩ハス事ニナルト思ヒマスガ其ノ時ニハ何卒良ク此ノ事態ヲ御認識下サイマシテ充分ノ御協力ヲ下サル様切ニ御願ヒ致シマス。之ヲ以テ簡單デスガ御挨拶ヲ終リタイト思ヒマス。

渡邊專務理事 ソレデハ續イテ協議事項ニ道入りタイト思ヒマス。尙此ノ第一號ノ對策ニ就キマシテ段々此ノ軍需品ノ下請ケトカ、大會社工場ノ下請トカヲ各地府縣工聯或ハ品種別工聯デ鐵鋼ノ配給統制業務ト一緒ニヤツテ居ラレル所ガ大變多イ様デアリマスガ、之レハ今日民需向鐵鋼ノ配給ガ窮屈トナツタ現状ニ於キマシテ機宜ノ處置デアルト思ヒマス。然ルニサウ謂フ事ニ關聯シタ様ナ事柄ヲ注意シテ拜見致シマスト強イテ分ケテ居ルト謂フ様ナ所モアリマス。昨日モ段々指示ガアリオ話ガアリマシタ様ニ、此ノ全體ノ鐵鋼ノ使用量ヲ組合員ノ能力ニ應ジテ使ツテ戴クト謂フ事ガ昨年六月ノ商工省工務局長並ニ臨時物資調整局第一部長御通牒ノ趣旨ノ様ニ拜察致シテ居リマス、之等ニ就キマシテモ色々御意見ヲ持タレテ居ラレルデセウカラ忌憚ナク述べテ戴イタラ結構ト思ヒ其レ丈ケ附ケ加ヘテ置キマス。

次ニ第三項ノ「鐵鋼割當證明書發行事務ニ關スル件」デアリマス。此ノ切符ノ發行ハ御承知ノ通り商工省デ發行團體ヲ官報ニ公示サレテ居リマス。其ノ團體デナケレバ切符ノ發行ハ出來ナクナツテ居リマス。然シ此ノ割當證明書ノ裏ニ鐵鋼證明ニ關スル手續キト謂フ九項目ガ書イテアリマスガ其ノ第一項ニ「府縣工聯ノ鐵鋼割當證明書ノ割當事務ハ各所屬組合ニ委任スル事ヲ得」トアリ、此ノ委任ヲ認メラレテ居ル事ニ依リマシテ府縣工聯ノ多クハ各組合ニ委任サレテ居ルト謂フ様ナ狀況ニアリマス。處ガ北海道デアルトカ、或ハ大阪府ノ如キ、前者ニ於キマシテハ御承知ノ如ク全國第一ノ廣範ナ地域ヲ受持ツテ居ラレマス。又大阪府ハ全國道府縣工聯ノ内デ最モ大ナル鐵鋼ノ割當ヲ取扱ツテ居ラレマス。此ノ難シイ廣大ナ團體ニ於キマシテ割當證明書ノ發行ヲ一手ニヤツテ居ラレルノデアリマスガ、此ノ割當事務ヲ府縣工聯ニ一手ニヤツテ戴クト謂フ事ニナリマスト第一號ノ問題デアリマス組合ノ事務ヲ圓滑ニスルト謂フ趣旨ニモ合致スルト思ヒマス。之ハ甚ダ際ドイ事ヲ申上ゲル次第デアリマスガ組合ニ委任サレテアル結果或ル品種別

組合ニ於キマシテ今度ノ割當ハドノ位アル様ダト謂フホンノ香ヲ嗅イダ位、一寸暗示ヲ得タト謂フ位デ地方ノ組合デ切符ヲ切ツタト謂フ様ナ生々シイ事例ガ有ルノデアリマス。其ノ他ニモ色々アリマス組合ガ切符ヲ直カニ發行サレル事ニ就テハ色々弊害ガアリマスノデ此ノ際思ヒ切ツテ今ノ北海道、或ハ大阪府工聯ノ如ク纏メテ切ツテ戴イタナラバ、色々御不便モ御座イマセウガ所謂組合業務ノ統轄ト謂フ目的ヲ達成スル有效ナ手段ト考ヘラレルノデアリマス。然シサウ申上ゲマシテモ今迄ノ慣行ヲ直チニ改メルト謂フ事ハ考ヘモノデアリマスノデ幸ヒ今日北海道、大阪府工聯ノ方ガ御出デニナツテ居リマスカラ只今カラ一ツ此ノ難シイ所ヲ纏メテヤツテ居ラレル所ノ方法並ニ其レニ就テノ所感ヲ述ベテ戴キマシテ此ノ協議事項ノ御相談ヲシテ戴キタイト思ヒマス。其レデハ一々此處迄御出デニナルト時間モ掛リマスカラ席上カラ、北海道ノ方カラ先ヅ御話願ヒタイト思ヒマス。

北海道工聯 只今渡邊専務殿カラノ指名ニ依リマシテ私ノ方デ取扱ツテ居リマス割當證明書ノ發行ニ關スル問題ニ就キマシテ、其ノ實際ヲ簡單乍ラ御説明申上ゲマス。種々前置ガ御座イマスガ之ヲ略シマシテ直チニ本論ニ入りマス。先ヅ最初ニ申上ゲマス事ハ事務ノ機構デアリマス。私共ノ方デハ工聯ノ係ガ三ツニ分レテ居リマシテ其ノ一ツハ庶務部デ他ハ事業部共レニ私ガ取扱ツテ居リマス調整部デアリマスガ、此ノ調整部デ證明書ノ發行事務ノ一切ヲ取扱ツテ居ルノデアリマス。ソシテ調整部ノ係ヲ大部大分ケニ致シマシテ割當係ト證明係ニ致シテ居リマス。割當係ト申スノヲ私ガ分擔致シマシテ文書、調査、申請ノ三ツニ分ケテ居リマス。其レカラ今ノ證明係ノ方ハ御承知ノ如ク地區ガ廣範圍ニ亘リ且其ノ所屬組合數ガ五十八、組合員數ニナリマスト五千百名ト謂フ事ニナツテ居リマスノデ之ガ事務分擔ヲ六部ニ分ケテ居リマス。先ヅ割當係ノ文書、調査、申請ノ方カラ事務ノ分擔ノ内容ヲ申上ゲマサレバ、割當係ノ事務ト致シマシテハ、組合能力基準ノ調査ニ關スル事務、毎四半期組合別割當査定資料ノ調査ニ關スル事務、組合員

資格調及名簿登録ニ關スル事務、割當委員會、特別委員會、調査委員會關係事務、更ニ調査部ノ割當管理トシテノ總テノ文書ノ受發及完結書類ノ整理ニ關スル事務、此ノ割當係トシテノ諸統計、報告書ノ作成ニ關スル事務割當手數料ノ請求、事務用品及備品ノ保管關係事務、特殊割當申請及調査ニ關スル事務、之丈ケヲ割當係ガ分擔シテ居ル譯デアリマス。次ニ證明係ト致シマシテハ既ニ申上ゲル迄モ無イ事デアリマスガ割當原簿ノ記帳整理ニ關スル事務、割當證明書ノ發行ニ關スル事務、組合原簿及證明申請書ニ關スル事務、證明事務ニ關スル組合照復文書ノ起案ノ事務、證明事務ニ關スル報告書統計表作製、コンナ分擔ヲシテ居ル譯デアリマス。之ヲ何人デドシテ豫算デヤツテ居ルカト申シマスト先ヅ割當係ノ文書事務ハ兼任一人ト書記一名、調査ニ關スル事務ヲ書記三名、申請ニ關スル事務ヲ書記一名、證明係ノ方ハ六部ニ分ケテ居リマスガ全部女事務員デアリマシテ二名宛ガ一部ニ掛ツテ居リマス。一部ノ擔當組合員數ハ約八百名デス。サウシタ状態カラ見マシテ之レガ經費ノ豫算ハ人件費ト致シマシテハ一月ニ先ヅ大體千圓ト謂フ見込デ居リマス。只今申上ゲマシタノハ調整部トシテコノ事務機構ノ大要デアリマスガ更ニ之ニ依ツテドシテ便利ガアルカ、ドンナ事ガ組合トシテ統制ガ採レルカト謂フ問題デアリマス。之ハ茲ニクドクシク申上ゲル迄モナイト思ヒマスガ其ノ大要ヲ搔擗ンデ申上ゲマサレバ、組合内ニ於ケル割當ニ關スル總テノ紛糾トカ、或ハ妥當デ無イ點デアルトカ、考慮シナケレバナラヌ點等ヲ是正スル上ニ非常ニ簡單デアリマシテ全道ヲ統一スルノニ至便デアリマス。先ヅ日工聯ノ割當通知ヲ受ケマシタ傳票ヲ道工聯ニ於キマシテハ割當委員會ナルモノヲ招集シ大多數ハ此ノ委員會デ各組合ノ割當數量ヲ決定シテ道廳ノ承認ヲ受ケ各組合ニ通知スル譯デアリマスガ更ニ各組合ニ於キマシテハ決定通知ヲ受ケタ範圍ニ於テ又道工聯ト同様ニ統制或ハ割當委員會ナルモノヲ開イテ組合員個人ノ割當數量ヲ定メル譯デアリマスガ、此ノ個人ノ割當數量ヲ決定シタナレバ直チニ道工聯ノ方ニ補充割當ノ報告ヲ提出サセマス。從ツテ此ノ報告

書ハ最モ大事ナ所デアリマシテ此ノ報告書ニ於テ組合ガ組合員ニ對シテ妥當ナル割當ヲシテ居ルカ、居ナイカ、一見シテ監督シ統制ガ取レル譯デアリマス。從ツテ此ノ個人割當ノ妥當デナイモノ、或ハ是正シナケレバナラヌモノト謂フノガアル場合、此ノ報告書ニ依ツテ道工聯ガ活動シ得ル譯デアリマス。更ニ又組合ニ割當サセル關係上之ヲ取急イデ組合員ニ通知サセ或ハ周知セシムルト謂フ事ノ監督モ出來ル譯デアリマス。從來往々ニシテ組合ニ證明書ノ發行ヲ委セテ吳レトノ意見モ出マシテ種々ノ事情ヲ考慮シテ委セテ組合中ニハアリマスガ四十幾ツ、或ハ五十數組ニナツテ居リマス澤山ノ組合ヲ統制スル關係上一、二ノ組合ニハ委セテ他ハコチラデ抑ヘルト謂フ事ハ到底妥當デナイ事ニナリマスノデ未ダ之ヲ續ケテ居マシテ今デハ證明書ノ發行事務モ軌道ニ乗ツテ居リマス關係上組合ニ移讓シテ吳レト謂フ希望ハ消エ失セテ一切ヲ委シテ吳レテ居リマス。

更ニ組合内ニ於キマシテ割當委員會ヲ召集シマス許リデナク割當ノ妥當是正ヲ期スル爲ニ業種別ニ部門ヲ分ケマシテ調査研究、或ハ割當量ノ資料ノ提供ト謂フ事モシテ居リマス。大體道内デ扱ツテキル部門ハ機械鐵工業、農機具製作、鑄造業、鑛業ト斯フ謂フ部門ニ分ケテアリマス。サウシテ各部門ヲ統合スル爲ニ道工聯ト致シマシテハ、其ノ部門ヲ其ノ儘道工聯ノ部門ニ持ツテ參リマシテ各部門ヲ八名乃至十名宛ノ各組合カラノ代表者ト謂ヒマスカ専門的委員ヲ舉ゲテ組合ノ割當數量、或ハ割當基準ヲ調査スル諮問機關ト致シテ居リマス。只今デハ此ノ部門ノ委員ガ活躍シテ割當ニ對スル基準ヲ定メタリ、或ハ等級ヲ定メタリスル仕事ヲヤル様ニシテ居リマス。其レカラ之モ申上ゲル迄モナイ問題デアリマスガ一括シテ證明書ヲ發行シテ居リマス事ハ證明書ニ關スル一切ノ統一ト謂フモノガ執レル譯デアリマシテ其ノ様式ノ記載上ノ點カラ謂フテモ、更ニ昨日來問題ニナツテ居リマス—オ話ノ御座イマシタ再發行、分割發行乃至ハ書替ニ關シテモ一ヶ所デ取扱ツテ居リマスノデ一様式デ以テ出來ル譯デ一ツノ方針ノ下ニ總テノ事務ヲ進

メル事ガ出來ル譯デアリマス。殊ニ割當外即チ別途割當、或ハ他ノ配給團體ノ割當ヲ受ケテ更ニ所屬組合ニ申請シテ來テ其レヲ道工聯トシテ證明スルト謂フ様ナ事務ニ於キマシテハ到底之ヲ所屬組合各個ニ委シテ置ク譯ニハ行カナイ複雑ナ問題デアリマスカラ道工聯ガ指導相談機關トシテ一括シテ同ジ方針デ取扱ヘル便利ガ有ル譯デアリマス。總テ其レ等ノ便法ナリ、申請書ナリヲ道工聯ガ保管整備シテ居リマス關係上鐵鋼材ガドナ方面デドナ製品ニ使ハレタカト謂フ問題ハ実績ノ證明書發行ニ依ツテ如何ナル方面カラモ統計ヲ取り、調査シ得ル便ガアル譯デアリマス。其ノ他細カイ事務連絡上カラ謂ツテモ組合ト道工聯トノ間ニ於ケル色々ナ連絡ガ證明書發行事務ノ連絡ニ依ツテ密接ニ連絡ヲ取ル事ガ出來ル譯デアリマス。以上申上ゲマシタ様ニ兎モ角モ成可ク經費ヲ掛ケナイデ、多クノ手ヲ使ツテ機構ヲ整備シテ取扱ツテ居リマス關係上只今デハ一年足ラズデアリマスガ、割當證明書發行ニ就テハ組合ノ者モ、組合員其ノ者モ道工聯ノ證明書ニ依ツテ圓滑ニ切符ヲ手ニスルト謂フ事ニ進ンデ來テ居リマス。大變申上ゲ方ガ大雜把デアリマシテ判リ難イ所モアリマスガ私ノ方デヤツテ居ル仕事ノ状態ヲ申上ゲタ次第デアリマス。其レカラ先刻申上ゲタ金額ハ人件費デアリマスガ之ニ附帶シマシテ、印刷費、通信費、更ニ諸消耗品ト謂フモノヲ合算シマスト年ニ約一萬二千圓ト謂フ程度ニナル譯デアリマスガ之ニ人件費ヲ入レルト其ノ倍額ト謂フ事ニナツテ居リマス。

渡邊專務理事

デハ大阪府工聯ノ狀況ヲオ話願ヒマス。

大阪府工聯

昨日渡邊專務カラ本日ノ席上デ鐵鋼材ノ割當證明書ノ發行事務ノ狀況ニ就テ—之ヲ府工聯自體デ取扱ツテ居テ他ノ所屬組合ニ委任シテ居ラナイ、其ノ得失狀況ニ就テ實際ヲ述ベテ吳レナイカト謂フオ話ヲ伺ヒマシタノデ取敢ズ一應纏メテ申上ゲル事ニ致シマス大體大阪府工聯ト致シマシテハ鐵鋼統制ガ實施サレテ割當ヲスル様ニナリマシテ以來ズツト府工聯デ割當證明書ノ發行ヲ致シテ居リマスノデ、之ガ得失ニ就テハ寧ロ却ツテ判ラナイノデハナイ

カ、他ノ自分ノ方デ御取扱ヒニナツテ居ナイ組合ノ方ニモツト切實ナ御經驗ガアルノデハナイカト斯フ考ヘラレルノデアリマスガ一應取纏メテ申上ゲマス。特徴トシテ良イ方ヲ申シマス、先ヅ割當マシタ鋼材ノ品種及數量ト之ニ對シテ發行致シマス處ノ證明書ノ適確ナル綜合ト謂フ事ニ根本ガアリマス、殊ニ先程來渡邊事務カラ、又只今北海道ノ金山主事カラ申シ述ベラレマシタ處デ明カナ次第デアリマスガ其ノ他ニ多少細カイ處ニ就テ申上ゲマス、當初證明書ヲ發行致シマシタ際、實際ニ之ヲ工聯デ取扱ツテ見マス、各所屬組合ガ一應證明書ヲ書イテ參リマシテ其レヲ府工聯デヨク調べマシテ、ソシテ之ニ間違ヒガ無イト謂フ事ガ判ツキリシタ上デ捺印シテ同時ニ手数料ヲ取ツテ交付スル。斯フ謂フ手順ヲ取ツテ居リマシタ處ガ、各所屬組合カラ持ツテ來ル證明書ト謂フモノハ初メノ内ハ大變ニ記載上ニ間違ヒガ多カツタノデアリマス。其ノ後月日ガ經ツニ從ヒマシテ非常ニ間違ガ尠ナクナツテ來マシタ。然シ昨今デモ色々記載上ノ字句ニ變更ガアリマス都度、尙幾分ノ誤謬ガ發見サレルノデアリマスノデ之ヲ訂正シテ、ソシテ大阪府鐵鋼工組聯合會ノ切符ニハ間違ヒノ尠ナイト謂フ事ヲ確實ナラシムル爲ニ府工聯デ最後ノ捺印ヲシテ發行スルト謂フ事ガ非常ニ役立ツタノデハナイカト存ジテ居ル次第デアリマス。尙切符ノ記載其ノ他ノ事ニ就テモ之ヲ畫一化シタト謂フ點モアルノデアリマス。例ヘバ屑鐵ガ始メテ割當ヲ定メラレ切符ヲ發行サレルト謂フ際、切符ニ朱印ヲ押シマシガ其ノ朱印ノ大キサナリ、字體迄モ之ヲ府工聯デ纏メル事ニ致シテ居リマスノデ非常ニ畫一的ナモノガ出來ルノデアリマス。特殊鋼モ最近切符ヲ出ス様ニナリマシタノデ之モ同様ニ屑鐵ト多少形ノ變ツタ一見、見易イモノニ致シマシテ發行シテ居ル様ナ次第デアリマシテ、サウ謂フ點色々便宜ガアルノデハナイカト思ヒマス。大阪府工聯トシテハ可ナリ多數ノ切符ヲ發行致シマスノデ若シ之等ノ切符ノ中ニ相當ナ誤謬ナリ或ハ記載上明確ヲ缺クト謂フ様ナ點ガアリマスト之レガ將來廻リ廻ツテ調査サレル時ニ非常ナ支障ガ起ルカモ知レマセンガ、幸ヒ初メカラ大阪府工聯ノ方デ

一應之ヲ纏メテ検討ヲ致シ出來ル丈ケ間違ヒノ無イモノヲ出サズニ濟マス事ガ出來タノハ斯フ謂フ所ニ存シテ居ル次第デアリマス。其ノ次ニ、先ヅ所屬組合ガ此ノ切符ヲ書イテ參ルノデアリマスカラ、所屬組合ト府工聯ノ兩方ガ一枚ノ切符ヲ發行スルノニ目ヲ通ス事ニナルノデアリマシテ聯合會ノ如ク所屬組合ニ比較致シマシテ稍々陣容ガ整ヒ、整備シタ機關デアリマシテモ間々多數ノ中ニハ誤謬ガアルノデアリマス。例ヘバ極ク特殊ナ例デアリマスガ追加割當ガ來タ際等傳票ガ臺帳ニ漏レテ居ル事モ間々アルノデアリマスガ、其レガ所屬組合ノ割當切符ガ廻ツテ來ル事ニ依ツテ可ナリ早目ニ之等ノ誤謬ガ發見出來ルノデアリマス。サウ謂フ點兩者ガ照合シ合フ事ガ非常ニ多イノデアリマシテ兩方ノ總テノ事務上ノ誤謬ガ除カレル様ニ思ハレルノデアリマス。尙割當數量ノ中デ證明書ノ發行サレタ分ニ就キマシテ八月一回ハ必ず所屬組合カラ報告日ヲ期シテ一所屬組合ノ閑散ナ十日トカ十五日ノ様ナ日ヲ期シテ現在高ノ報告ヲ受ケテ照合スル事ニ致シテ居リマスガ之ニ依ツテ兩方ノ殘高ガ判ツキリ照合サレ、割當サレタ數量、品種ト謂フモノ、明確ナル照合ガ出來ルノデアリマス。其ノ次ニ證明書ノ請求狀況ニ依リマシテ所屬組合ノ鋼材ノ實需關係ガドウ謂フ風デアアルカト謂フ事ガ一々判ルノデアリマス。屑鐵ノ割當ニ就テハ始メテノ事デメルテイング・スクラツブガドウ謂フ風ナ狀況ニアルカ判リマセンガ然シ割當ラレタ直チニ割當證明書ヲ出シ、其ノ證明書ノ請求狀況ニ依リ、アノ組合ハドウ謂フ風ニ屑鐵ヲ使用スルカト謂フ事ガ請求スル事ニ依リマシテ、其ノ實需狀況ガ日々手ニ取ル様ニ判ルノデアリマス。又所屬組合ノ割當事務ガドウ謂フ風ニナツテ居ルカ、甲ノ組合ハ割當後可成迅速ニ解決セラル、ニ拘ラズ乙ノ組合ハ中々コチカラ割當テモ組合員ニハ割當ナイ、餘程鐵材ガ滞積シテ居ルノカ、或ハ組合ノ割當事務ガ非常ニ不圓滑デアアルカト謂フ事迄モ手ニ取ル如ク判ルノデアリマス。又證明書ヲ毎日聯合會ニ持ツテ來テ、ソシテ聯合會ノ判ヲ捺シテ差上ゲルノデスカラ聯合會ト所屬組合トノ往來ガ非常ニ頻繁トナリ偶マニハ主事ノ方モ來ラレルシ或

ハ書記長ノ方モ來ラレルノデ自然サウ謂フ事ニ依ツテ聯合會ト所屬組合トノ關係ガ親密ニナルノデアリマス。之ハ所屬組合ト聯合會トノ意志ノ疏通ト謂フ點ニ於テ知ラズノ間ニ何カ利スル所ガアルノデハナイカト思ハレルノデアリマス。尙先程渡邊事務ガ申サレタ様ニ割當ト謂フ事ニハ色々ノ情實關係モ附キ易イノデアリマシテ餘程嚴重ニ日頃取扱ツテ居ルノデアリマスガ偶マニハ所屬組合ノ幹部ガ見エテ、實ハ次回ノ割當ヲ持ツテ居ルガ未ダ來ナイカ、遅クテハ困ル、大體ノ目分量デ割當サセテ戴ケナイカト謂フ事ヲ度々申サレルノデアリマス。殊ニ昨今ノ様ニ證明書ガ有リマシテモ現物ノ入手ガ困難ナル時ニ當リマシテハ例ヘバ、線材等ノ解ガ問屋ノ河岸ニ着イタ時等早ク取りニ行カナイト他ノ業者ニ取ラレテシマウ。實ハ私ノ方ハ今割當ノ保有量ハ無イガ最近ニ追加割當ガアルカラ其ノ中カラ四十噸ナリ五十噸ナリ、先ニ割當テ貰ヒタイト謂フ風ニ偶々申出デラレルノデアリマス。其レモ一應現在ノ狀況ヲ考ヘル時ハ甚ダ無理カラヌ様ニ思ハレルノデアリマス。之ガ邊鄙ナ處ニ行キマスト尙色々情實關係ガアリマシテ都會ニ於キマシテヨリ以上ニ複雑ナモノガアルト思ヒマスノデ、之等ノ點ヲ嚴重ニ阻止スルト謂フ意味ニ於キマシテ府縣工聯自體ガ證明書發行ノ實際ヲ握ツテ置ク事ハ甚ダ良イノデアリマス。尙佐々木主事サンカラ御懇篤ナル指示ガアリマシタガ第六號ノ割當證明書ノ取扱ヒ方ノ點ニ於キマシテモ證明書ガ紛失シタ場合再發行ヲ願ヒ出ラレルノデアリマスガ此ノ證明書ノ紛失ニ就キマシテハ調査ガ中々困難ト思フノデアリマス。殊ニ大阪府ニ於キマシテハ地域ガ廣範デ數量モ非常ニ多イ事カラ考ヘマシテ紛失シタ證明書ガドウ謂フ途ヲ辿ツテ居ルカト謂フ事モ直グ調査出來マセンシ、又他ニ利用セラル、場合ノ發見モ困難ナ事情ニアリマスカラ紛失證明書ノ再發行ハ嚴禁シテ居リマス。ドンナ方デモ一旦紛失サレタ證明書ハ大阪府工聯ニ關スル限リ再發行ハシテ居リマセン。斯フ謂フ事モ府工聯ガ所屬組合ヨリ一段高イ所ニアツテコソ始メテ實行シ得ラレルノデハナイカト存ゼラレマス。又超過數量ニ對スル處置モ最近商工省カラ指示ニナ

リマシテ許容率ガハツキリシマシタノデ今後ハ之ニ依ツテヤル事ニ致シマシタガ從來大阪府工聯デハ超過シタラ之ハ必ズ追加割當ヲ貰ツタ形式ニシテ追加數量ノ證明書ヲ出シテ、之ニ依ツテ超過分ハ買取ツテ戴クト謂フ風ニ嚴重ニヤツテ來タノデアリマス。尙其ノ他ニ於キマシテモ府工聯ノヤツテ居リマス限リ一切情實ヲ抜キニシテ嚴然タル立場カラ商工省ノ指示通りヤツテ參リマシタノデ經路ヲ顧ミマシテ心強ク感シテキル次第デアリマス。然シ之ハ證明書工聯デ切ツテ居リマス關係上自分ノ良イ事許リヲ申上ゲタノデアリマスカラ申シマスト非常ニ手數ガ掛ルノデアリマス。所屬組合ニ於テモ手數料ヲ小刻ミニシテ證明書ノ申請ヲシテ參リマス關係上、大變ナ手段ガ掛ルノデアリマス。割當ヲ致シマシタ當座ハ、堆高クナル様ニ證明書ヲ組合ノ方ガ持ツテ來ラレテ證明ヲシテ呉レ、判ヲ捺シテ呉レト謂ハレルノデアリマス。サウシテ多數所屬組合ノ方ガ工聯ニ偶々來ラレテ書過ギ迄御待テテ願ツテ初メテ證明書ヲ御渡シ出來ル様ナ具合ニナルノデアリマス。其レデ組合ノ方デハ證明書ヲ貰フノニ事務員ガ朝カラ晩迄一日掛リデノ仕事ニナツテ困ルモツト敏速ニ發行スル方法ハナイカ他ノ府縣工聯デハ所屬組合ガ委任サレテ居ルデハナイカ、大阪デモサウハナラナイカ、我々ノ組合ニ信用ガナイノカト謂フ様ナ事ヲ良ク申サレルノデアリマス。大阪ノ様ニ地理的ニ所屬組合ガ稠密シテ居リマス所デモサウデアリマスカラ地方デ御叱言ガアルノハ實際デアリマス。ソシテ人件費モ中々掛ルノデアリマス。證明書ニ關シマシテハ大體受付ガ之ヲ審査シ其ノ證明書ニ記載上ノ誤謬ハ無イカ、又ハ民需買カ、或ハ限外ノ證明書ニ工聯ノ證明書ヲ添ヘル場合ニハ其ノ書類ガ整備シテ居ルカト謂フ事ヲ受付ニ於テ二名ノ者ガ審査致シマシテ、其レガ終ルト割當臺帳ニ廻シマシテ殘量ガ有ルカ無イカヲ照合致シマス。其レカラ手數料其ノ他ノ計算ヲ女ノ子ガ致シテ其ノ後始メテ手數料ノ納付ヲシテ會計ノ傳票ト共ニ係員ニ廻ツテ其ノ證明書ニ判ガ押サレルト謂フノガ實際デ府工聯デモ之ガ爲ニハ非常ニ事務上ノ繁雜ト相當ノ經費ガ掛ルノデアリマス。實ハ始メハ

大阪府工聯デ割當手数料デ以テ五六人ノ人數デ全部ヲヤリ大阪府ノ方ガ毎日御見エニナリマシテ色々トピンカラキリ迄、手傳ツテ、指導下サイマシテ先ヅサシタル誤リモナク實施シテ居リマシタガ、其ノ後色々ナ統制上ノ調査機關ノ整備ヲ必要トシ且、調査事項ガ澤山増エテ參リマシタノデ段々増員シテ現在デハ二十八人、給仕ヲモ含ンデ居リマス。經費モ月ニ約三千圓内外掛ルノデアリマスガ之モ統制ノ完璧ヲ期スル上ニ於テ必要ダシ、又府工聯ノ收入デ決濟サレル迄ニナリマシタノデ差支ヘナイト思ヒマシテ機能遂行ノ完璧ヲ期シテ居ル次第デアリマス。又府工聯トシマシテハ證明書發行ニ就イテ色々ト考慮中デアリマシテ例ヘバ磨棒鋼ノ二次統制ヲヤツテ居リマスガ其ノ外注割當券ト謂フモノヲ府工聯デ發行シテ居リマス。ソシテ此ノ證明書ノ發行ニ就イテハ大阪府管内ニ限ラレテ居リマスノデ可成迅速ニ行ハレルト謂フ考ヘカラ所屬組合ニ證明書ノ發行ヲ全部委任シテ居ル様ナ狀態デ之等ニ依ツテ色々證明書發行ノ事務上ノ實際ニ就イテ日々考慮シテ居ル譯デアリマス。甚ダ纏マツテ居リマセンガ實際ニ就キマシテ概略ヲ述ベタ次第若シ御判リ難イ點ガアリマシタナレバ、大阪府工聯宛文書ヲ下サレバ私ノ方デ實行シテ居ル事ヲ文書ヲ以テ御知ラセ致シマス。甚ダ取止メナイ事デアリマシタガ之デ終リト致シマス。

渡邊事務理事 ソレデハ幸ヒ鋼材共販ノ黒田サンガ御見エニナツテ居リマスノデ今度ハ切符ヲ受付ラレル、取扱ハレル側トシテ色々御注意ナリ御意見モアルト思ヒマスカラ之カラ御話願ヒマス。

黒田氏 只今御紹介ニ與ツカリマシタ鋼材共販組合ノ黒田デ御座イマス。只今ハ色々御高説ヲ承リマシテ大變參考ニナツタノデアリマスガ之ニ就キマシテ少シク申上ゲタイト思ヒマス。大分時間モ切迫シテ居リマスノデ要點ダケ申上ゲテ終リタイト思ヒマス。

只今ノオ話ニ依ルト主トシテ自分ノ方ニ割當ラレタ品物ヲドウ謂フ風ニ割當テルカト謂フ事ガ多カツタノデアリマスガ、私ノ申上ゲタイノハ限外發行ニ就イテマアリマス。此ノ限外發行ニハ二重切符ガ要ルノデアリマス。之ハ皆サソノ方ニ割當テラレタ數量以外ノモノデアリマス爲ニ其ノ取扱ヒニ際シテ聊カ薄イト申シマスカサウ謂フ點ガアルノデハナイカト謂フ氣ガシマス。工業組合ノ方デ發行サレル所ノ證明書ニハ二重切符ノ事ハ何モ明示シテナイノデ從ツテ市中ノ問屋ノ方デハ工業組合デ發行セラレテ居ル切符丈ケデ品物が買ヒ得ル事ニナツテ居ルノデアリマス。サウスルト今ノ二重切符ヲ要スル場合軍ノ切符ヲ工業組合ノ方々ガ貰ハレテ其レニ依ツテ工業組合ノ切符ヲ發行セラレタイト要求セラレタ場合其レニ依ツテ工業組合ハ工業組合ノ切符ヲ發行サレル、サウスルト工業組合ノ切符丈ケデ品物ヲ買フ、軍ヨリ受ケラレタ處ノ切符ハ手許ニ置イテ置ク、其ノ後ニ於テ再ビ工業組合ニ提示シテ工業組合ノ切符ヲ貰フ事モ出來ルノデアリマス。早く申セバ二重行使、三重行使ト申シマスガ、之ガ出來易イ様ニ思フノデアリマス。工業組合ノ方デ既ニ陸軍ノ切符デアレバ品種數量ガ判ツテ居ルカラサウ謂フ事ハナカラウト謂ハレルカモ知レマセンガ組合員ハ一ツノ組合ノミニ入ツテ居ル許リデアリマセン。昨日ノ特殊鋼ノ小野理事ノ話ニ依ツテモ七ツノ組合ニ入ツテ居ル人モアリマス。從ツテAデ發行シテ貰ツテ、次ニBノ組合ニモ發行シテ貰フ事ガ出來ルノデアリマス。之ハ事實罪ヲ作ルノデスカラ之ヲ是正スル方法ヲ探ツテ戴キタイ、土木建築業聯合會デハ必ズ切符ノ上ニ二重切符デアル、何處々々ノ切符ガ出テ居ルト謂フ事デ明示サレテ居リマス。其レデ今後工業組合デ發行セラル、モノデ限外發行ノ場合ハ必ズ外ニ今一通ノ書類ガ附イテ居ル事ニナツテ居マスカラ、其ノ番號デアルトカ、發行者デアルトカ、謂フモノヲ明示シテ戴クト共ニ他ノ書類、軍ナレバ軍カラ出タモノ、表デモ裏デモ良イカラ工業組合デ何號ノ切符ヲ發行シタト謂フ事ヲ明記シテ戴キ二重行使ノ出來ナイ様ナ方法ヲ探ツテ戴キタイノデアリマス。之ハ是非實行シテ戴キタイト謂フ事ヲ御願ヒスル次第デアリマス。其レカラ工業組合ノ切符ハ昨年七月カラ發行サレテ居マスガ、私ノ方ニ參ツテ

居ルノヲ見マスト種々ノモノガアルノデアリマス。第一ニ印刷物ニハ府縣ノ工業組合聯合會トシテアツテ縣ノ名前ガ書イテナイ、必ズブランドノ儘判ヲ押シテアルノデアリマスガ其ノ判モ種々様々デ、ドレガ果シテ正當ナ判デアルカ判ラナイ、其レモ判ツキリ押シテアルト何縣ノ發行ノモノカ判リマスガ、之モ多イ爲カ甚ダ判ツキリシナイ物ガ多イノデアリマス。今一ツハ組合員名、所屬組合ガ明記シテ無イノガアリマス。甚ダシイノニナリマスト數量、品目其ノ他ガ訂正サレマシテ之ニ判モ何モ押シテナイモノモアリマス。品種ノ方デスト或ハ多少大目ニ見テモ良イト思ヒマスガ數量ノ點ハ困ルノデス。殊ニ初ノ數量ガ少ナクテ後ノ數量ガ多イ場合ハ果シテ善意的ニセラレタカ、ドウカハコチラデハ判ラナイノデアリマス。今一ツハインキデ書イタノガアリマス。元來之ハ正、副、控、寫ト四通發行サレル關係上カーボンデ書イテアルノガ原則ナノニインキデ書イテアルノガアリマスガ之モ正當デアルカ、ドウカ判ラナイノデアリマス。問屋デハ組合ノ判ガ押シテアルカラ渡シタト謂フノデス。此ノ報告ハ渡シタ後ニ來ルノデチエツクスル事ガ出來マセンガサウ謂フ事ガアルノデ皆サンガ注意サレテ、サウ謂フモノハ發行セズ、訂正サレル場合ハ書替テ欲シイト思フノデアリマス。此ノ點充分御注意願ヒタイト思ヒマス。時間ノ都合デ右要點丈ケヲ申上ゲテ終リト致シマス。

渡邊專務理事

先刻北海道工聯ノ方カラ費用ノ事ニ就イテオ話ガアリマシタガ、更ニ詳細ナモノヲ書イテ戴キマシタノデ紹介致シマス、今回ノ問題ハ豫メ申上ゲナカウツ爲ニ豫算書ヲ持ツテ來テ居ラレナイノデ正確ナ事ハ判ラナイサウデスガ、人件費ハ切符關係ノ主事ガ一人、書記ハ男五人女十四人、コレニ費用ガ年額一萬二千圓、其ノ他ノ費用トシテハ印刷費—之ハ所屬組合ニ與ヘル分モ入ツテ居リマス。其レカラ通信費、會議費—之ハ各組合ノ書記長ノ會議トカ調査ノ専門ノ専門部員ノ會等—消耗品費、北海道工聯ハ軍需下請、其ノ他工聯デアツテ居ラレルノデサウ謂フ事務

費ノ割前ヲ出シテ居ラレル—サウ謂フ費用ガ人件費以外ニ約一萬圓、合計約二萬二千圓ニナツテ居リマス。之デ各組合デ發行サレテ居ルモノヲ集計シタモノニ較べルト遙カニ少ナイト謂フ事ガ想像出來マス。尙色々ト説明サレタ様ナ利益ガアリマスカラ他ノ府縣デモ工聯デ證明書ヲ發行シテ戴キ—之ハ品種別ノ方デモ同様デアリマスガ本日ハ時間ガ無イノデ品種別ノ方ニハオ話願ヘマセンデシタガ同ジ要領ト思ヒマス、デ本件ニ就キマシテハ既ニ大部分ガ組合ニ移讓サレテ居ルノデ俄カニサウシロト謂ツテモ色々事情ガ御座イマセウシ、又斯ウ謂フ問題ハ理事者ノ會議ニカケルトカ、組合ノ意見トカ、或ハ組合ヲ維持スル上カラ手数料ヲ徵收サレテ居ル等會計ノ方ニモ關係スル重大問題ト思ヒマスノデ俄カニハ出來ナイデセウガ、ドウカ御歸リニナリマシテ若シ實行出來ルナレバ、サウ謂フ風ニシテ戴キタイト思ヒマス。今ノオ二人ノ説明ニ依ルト大變割當ヲスルニモ、證明書ヲ發行スルニモ非常ニ便利デアル事ガ判ツタ様ニ思ヒマス。尤モ反面害モアリマセウガ事務上迅速ニヤルト謂フ工夫ヲ充分考究ノ上本件ニ關スル意見ヲ他ノモノ同様來月二十日迄ニ私共ノ方ニ御通知願ヒタイト思ヒマス。尙他ノ府縣工聯ニ於カレテモ本件ニ於テ纏メテヤツテ居ラレル所モアルト思ヒマスガ今ノオ話以外ニ何カ御意見ガアリマセウシ、又逆ニ各組合ニヤラセテ居ル點ニ於キマシテモ斯フ謂フ關係カラヤラセテ居ルト謂フ事ニ就イテノ御意見モアルト思ヒマスガ時間モ經過シマシタカラ本議案ハ之ニテ止メマシテ午後カラ第四號議案ヲヤリ、引續キ質疑ニ移リマシテ、其ノ後ニテ時間ガ御座イマシタナレバ本件ハ重大ナ問題デアリマスノデ隔意ナキ御質問御協議ヲ願ヒタイト思ヒマス。デハ午前ノ協議ハ之デ打切りマシテ晝食後午後第四項ニ移リマス。

午後十二時十分休憩

午後一時二分再開

三井理事長 其レデハ引續キ開會致シマス。

渡邊事務理事 協議事項ノ第三號デ御座イマスガ、先刻申上ゲマシタ如ク今日ノ質疑ガ終リマシタ後デ色々御協議スル事ニ致シテ居リマシタガ共販ノ黒田サンガ萬己ムヲ得ナイ會議ノ方ニ出ラレマスノデ遅ク迄、此處ニ居ツテ戴ケナクナリマシタノデ變更致シマシテ只今カラ御願ヒスル事ト致シマス、此ノ問題ハ非常ニ重要ナ問題デアリマシテ、最モ文句ノアル所ノ切符ニ關係アル事デアリマスノデ皆サントシテ最モ御承知ニナリタイ事ト考ヘマス、又共販ノ方ノ方ニモ皆サンカラ色々希望ガアリマセウシ、又共販ノ方カラモ皆サンニ對シテ希望ガ色々アルト思ヒマス、之ニハ充分時間ヲ掛ケタイト存ジマシテオ話ヲ承ハリ皆サンカラモ御意見御質疑等ヲ出シテ戴クト謂フ事ニ致シマシタカラ左様御承知願ヒマスデハ黒田サン御願ヒ致シマス。

黒田氏 如何デセウカ、皆サンノオ話ヲ伺ヒマシテ、其ノ上デ私ノ方デモ申上ゲタ方ガ良イト思ヒマスガ――

渡邊事務理事 先刻時間ガナイノデ盡サレナカツタトノ事デシタカラ御願ヒシヨウト思ヒマシタガ、デハ只今ノオ話ノ様ニ皆サンノ方カラ希望ヲ言ツテ戴キタイト思ヒマス、尙發言サレル時ハ府縣工聯ノ名前ヲ御呼上ゲニナツテ戴キマス、デハ何卒御遠慮ナク仰言ツテ戴キタイト思ヒマス。

和歌山縣工聯 短尺物ノ割當ヲ受ケマシテ聯合會ノ方カラ各組合ニ割當シタ場合ニ組合員ノ注文ガ極ク少量デアル係上、短尺物ノ取引先ガ大阪デアツテ非常ニ便利ガ惡イ、遠隔地ニアルモノハ實際ニ於テ廻シテ貰ヘナイノデアリマス、之方鋼材特約店ノ方デ取扱ヒガ出來レハ便利ガ良イノデアリマスガ、之ニ對スル便法ヲ考ヘテ戴キタイト思ヒマ

ス。

黒田氏 今ノ御尋ネニ就イテ御答ヘ致シマス、只今ノ處デハ短尺物ノ取扱店ハ特ニ指定シテ居テ、其ノ爲ニ地方デノ買付ガ難シイカモ知レマセンガ其ノ場合ハ私ノ方ニデモ、地方ノ特約店ヲ使ツテモ良イノデアリマス、特約店ハ業者ノ代理者トシテ取扱ツテ良イト思ヒマス。

和歌山縣工聯 然シ實際ニ於テ地方ノ特約店、販賣店ノ方デハ數量ノ纏マラナイモノニ對スル取引ハ出來マセンシ大阪ノ指定商ノ方デハ相當纏マツタモノハ取扱ツテ居マスガ少量ノ短尺物ハ實際ニ不可能ノ實狀ニアリマスカラ然ル可ク此ノ點ニ就キマシテ特約店、業者ヲ通ジテ御願ヒシタイト思ヒマス。

黒田氏 短尺物ト謂フノハ後先ヲ切ツタ際ニ出タモノヲ短尺物トシテ賣ツテ居ルノデスカラ豫メ一定量ガ出來ルカドウカ判ラナイ、出來タ上デヤルノデスカラ長サヨリモ寧ロ徑ノ點ニアリマスノデ果シテドウ謂フモノガドウ謂フ地方ニ出ルカ判ラナイ、出來タモノヲ賣ルト謂フ事ニナツテ居リマスノデ、之ヲ地方ニ細カク出スト謂フ事ニハ參リ難イノデアリマス、又短尺物ヲアチラコチラニ廻ス事ハ量ガ尠ナイノデ弊害ガアリマスガ特約店カラ取扱店ノ方ニ少量デモ廻ス方策ヲ講ジテ居リマス。

電氣通信機器工組 鋼材ヲ取扱店カラ買ヒマス場合ニ焼入レトカ申シマシテ往々ニシテ燒傷ガアル物ヲ買ヒ後デ氣ガ付イテ店ノ方ニ取替ヘテ呉レト申シマスト鋼材ノ出來ル經路等ヲ色々話シテ一旦受取レバ返サナイト謂フノデアリマスガ、サウ謂フ實狀ニアリマスカ。

黒田氏 ソンナノハ殆ドナイト思ヒマス、私ノ方デハ傷ノアルモノハ取扱ヒ出來ナイ事ニナツテ居リマシテ若シ取扱ツタ場合ハ返ス事ガ出來マスガ、大體ニ於テ傷ノアルモノハ賣ツテ居リマセン。

電氣通信機器工組 建築用ノ場合ハ其レデ充分デスガ私ノ方デ使用スル場合ハ之デハ困ル事ガ多イノデス、其ノ場合問屋側デハ建築ニハ立派ニ役立ツカラ之デ我慢セヨト言ヒマスガ用途ニ依ツテ使ヘナイノデス。

黒田氏 私ノ方デハ嚴格ニシテ渡シテ居リマスガ傷ノアルモノハ傷物トシテ出シテ居リマス、問屋ノ場合ハ一應賣ルトスレバ絶對責任ヲ負ハナイノデアリマス。

交通保安装置工組 鋼管ニ就イテ一寸御尋ネ致シマス、現在市中ニハ鋼管ハ、殊ニインチコーター鋼管ハ先ツ絶無ト謂ツテヨイ位デス、就キマシテハ私ハ日工聯カラ第一回分トシテ〇〇〇〇〇〇割當ヲ戴キマシタガ、其ノ切符ガ未ダ發行サレル前ニ官廳―主ニ鐵道省ノ方カラ限外發行ヲ以テ相當額マツタ仕事ヲ戴キマシタノデ市中ノ問屋ニ行キマスト問屋ノ倉庫ニハ一本モ無イノデ二三ノ機關ヲ通シテ共販ノ方ニ何日頃出ルカト謂フ事ヲ問合セタ處配給ハ到底一ヶ月乃至二ヶ月ハ來ナイト謂フ回答ガ參リマシタ、私ノ方ハ官廳ノ仕事ヲ受ケル際ニハ何月何日迄ニシマスト謂ツテ然ル後ニ證明書ヲ戴イテ其ノ證明書ニ依ツテ限外發行ヲシマスガ、其レガ二ヶ月、三ヶ月ニナリマス到底期間ノ内ニハ仕事ガ出來ナイノミナラズ、斯ウ謂フ結果ニナリマス私ノ方ノ手許ニ戴イテ居ル一般市中デ使フ處ノ民需用ノ〇〇〇〇應ハ到底覺東ナイノデアリマス、サウナリマスト官廳ノ方ハ法規ノ上カラ契約ヲ解除スル譯ニハ行カズ、解除スルニハ必ず制裁ヲ受ケナケレバナリマセンノデ私ノ方モ非常ニ困リマスノデ最近一寸共販ノ方ニ行キマシテ色々御意見ヲ伺ヒマシタガ如何トモ仕様ガナイ、然シドウ謂フ仕事ヲシテ居ルカト問ハレマシタノデ交通保安装置ト謂フ事ヲ申シマスト所謂認識云々ト申シマスカ交通保安ハ小サイデハナイカトノ質問ガアツタノデ大體ノ性能ヲ申シマシタ處ガ成程事重大ラシイカラ極力自分ノ方デ考慮スルト謂ハレタノデ安心シテ歸ツテ來マシタガ、此ノインチコーターガ市中ニ廻ツテ來ルノハ何時頃ニナルカ一應御答ヘ願ヒタイト思ヒマス。

黒田氏 パイプニ就イテノオ話ガアリマシタガ今相借用事ガアリマシテ其ノ擔任ノモノガ歸リマシタノデ歸ツテ來タ上デオ話スル事ニ致シマスガ之ハ貴方ノ方バカリデナク他ニモ随分アリマス、現在東京市、東京府ニ於キマシテモ今ノ様ナ場合罰金ヲ課サナイ様ニシテ戴ク様ニ御願ヒシマシタシ官廳ノ方デモ鐵鋼ノ配給ガドウ謂フ風デアルカハ充分承知シテ居リマス、其レデ法規デアルトカ一旦契約スレバ罰金ヲ課スルト謂フナレバ始メカラ工事ヲ受ケネバヨイト思ヒマス

交通保安装置工組 今貴方ノ仰言ツタ官廳ノ罰金其ノ他ノ制度ニ就イテハ會計院ノ方迄行ツテ居リマスガ、會計院ノ検査ヲ受ケル爲ニヤラセルノデスカラ―早く申セバ、一月ニ受ケタモノガ間誤々々シテ會計年度ノ四月一日ニナツテモ出來ナイト、喧シク言ツテ來ルノデ、其ノ儘放ツテ置ケナイ状態ニアルノデ御含ミ願ヒタイノデアリマス、始メカラ受ケネバ良イト言ハレルケレドモ……

黒田氏 相關的ニ申シマシテ今日ノ状態ニ於テハ期間ヲ切ツテ御受ケニナル事ハドウカト思ヒマス。

交通保安装置工組 鐵道ノ方ニサウ言ツテモ差支ヘアリマセンカ。

黒田氏 已ムヲ得ナイ事ト思ヒマス。

愛媛縣工聯 鋼材ノ購入ニ當リマシテ仲鐵物ト共販物トノ區分ガ明瞭デナイ爲ニ仲鐵物デアリマシテモ販賣ニ當リマシテハ共販物デアルト販賣シテ居ル状態デアリマスガ御承知ノ通り仲鐵物ハ値段ガ高クテ品ガ悪ウ御座イマスシ共販物ハ安値デ品物ハ上等ト謂フ事ニナツテ居マシテ價格ノ適正ヲ圖ル上カラ申シマシテ大變不合理ナ事ニナツテ居リマスガ之ハ將來共販物ト仲鐵物トノ區別ガ出來マス様ナマーケットヲ作ツテ戴キマシテ一日シテ判ル様ニナリマスト結構ダト思ヒマシテ……

黒田氏 只今御質問ノ趣旨ニ就キマシテハ先刻谷田新販賣會社ノ事務カラオ話ガアリマシタ様ニ伸鐵物モ會社デ買取ツテ今迄ノ共販ノ製品ト同一値デ賣ルト謂フ事ニ漸次改良シツ、アル譯デアリマスカラ、サウスレバ今ノ懸念ハ解消スルト思ヒマス。

渡邊專務理事 現在マークハ附シテアリマスカ。

黒田氏 マークヲ附ケル事ニナツテ居リマスガ何様一本、一本ヤルノデハ非常ナ手數ニナリマスシ、又同時ニ今ノオ話ノ様ニマークノ入ツテ居ルモノガ高ク賣レルマークノナイモノハ安イト謂フ事ニナリ一寸難カシイノデス。

渡邊專務理事 谷田サンノオ話ノ様ニナレバ心配ハアリマセンネ。

黒田氏 元來伸鐵ノ方ハ先程愛媛縣カラ話ガアリマシタガ材料關係カラ見テ安クスル事ガ出來ナイ、從來ノ様ニ海外ノ方カラスタツプヲ輸入シテ其ノ中ノ良イ物ヲ伸鐵ニ廻ス状態デアリマスレバ割合ニ安ク出來ルノデアリマスガ、其レデナク内地デ銑鐵ヲ作ツタリロールシタリ或ハインゴツトヲ供給シテヤラセタリ或ハ市中ニアル大型ノモノデ用途ノナイモノヲ細ク伸鐵シテ居マス關係上原價ガ高クツキマスノデ從ツテ賣値ノ方モ高クシナケレバ引合ハナイ現在ノ状態ニ於キマシテハ伸鐵業者ニ我々ノ方ト同ジ値段デ賣レト謂フ事ハ伸鐵業者ニ止メト謂フ事ニナルノデアリマス、サウスルト茲ニ居ラレル方々ノ供給モ圓滑ニ行カスト謂フ事ニナルノデアリマス、然シ今オ話ガアリマシタ様ニ新會社ニ於テ全部買取リマシテ一本値段デ賣出スト謂フ事ニナリツ、アル譯デアリマス。

長崎縣工聯 只今ノ伸鐵ノ問題デ御座イマスガ、只今オ話ヲ伺ヒマスト矢張り伸鐵ハ價格引下ゲハ出來ナイ事情ニアルト謂フ様ナ事デスガ、サウスルト從來ノ伸鐵物ト共販物トノ區別ガツカナイ爲ニ販賣價格ノ適正ト謂フ事ニ就イテ遺憾ノ點ガ多カツタノデアリマスガ、其ノ問題ハ相變ラズ殘サレルト思ヒマスガ、サウシマスト伸鐵物ハ伸鐵物トシ

テノ識別ガ充分ツクダケノマークヲ附ケル事ヲ履行サレネバナラヌト思ヒマス、其レニ東京ノ伸鐵業者カラ十一月一日以降ノ製品ニハ所定ノマークヲ附スルト謂フ事ヲ云ツテ來テ居マスガ、其ノ實行ハナサラナイ譯デスカ。

黒田氏 其ノ實行ニ就イテハ伸鐵工業組合ノ方ニ御尋ネ願ヒタイト思ヒマス。

長崎縣工聯 サウシマスト十一月一日以前ニ出マシタ處ノモノニ對シテハマークハ附シテナイ事ニナルト思ヒマス。

渡邊專務理事 今申上ゲタヤウニ當事者トノ連絡ガ取レテ居リマセンノデ、ハツキリシタ事ハ連絡シテ御答ヘ致シマス。

長崎縣工聯 今ノ伸鐵ノ問題デアリマスガ、販賣店ヲ詳細ニ檢討シマスト往々建値以上デ販賣シタノデハナイカト思ハレル様ナ事ガ間々アル様デスガ販賣報告ヲ受ケマシタ所ノ縣工聯トシマシテハ、サウ謂フ場合ノ處置ヲドウシタラ良イデセウカ。

渡邊專務理事 今ノ伸鐵ノ方ハ黒田氏カラオ話ガアリマシタ様ニ素々外國ノスクラツブノ中カラ選リ出シテ伸バシタモノハ價值ノアル共販ノ正規ノモノト遜色ハ無イト謂フ話モアリマシタ、然ルニ現在ノ伸鐵ハサウデハナイ、品質ガ下ガルト謂フ事デアリマス、然シ其レ等ノモノモ將來ハ鋼材販賣會社ノ方デ取扱ハレルガドウイフ風ニ御取扱ヒニナルカ、共販物ト同ジ程度ノモノ丈ヲ矢張り伸鐵物トシテ賣ラレルノデアルカ、或ハサウデナク、程度ノ下ガツタモノヲ矢張り一緒ニクルメテヤラレルノカ將來ノ事ハ判リマセンガ兎ニ角伸鐵物ヲ高クハ賣ラナイト謂フオ話ノ様デアリマス、現在行ハレテ居リマス伸鐵物ニ對シテハ商工省トシテモ伸鐵材料ガ既ニスクラツブトシテ相當ニ高イ其レニ加工費ヲ加ヘルト、ドウシテモ共販物ヨリ高クナルト謂フ事ヲ認メラレテ居ルノデアリマス、其レハ宛カモ再生銑ガ新銑ヨリモ良クハナイガ却ツテ高ク賣ラレテ、皆様ノ手ニ入ツテ居ルノト同ジ理屈ニナツテ居リマス、之ハ現在デハ商

工省で認めラレテ居ラレマスノデ差支ヘナイト思ヒマス。

長崎縣工聯 伸鐵關係以外ノ一般鋼材ノ販賣價格デスガ、販賣報告ニ依リマスト明カニ公定價格ヲ越シテ居リマス、之レニ對スル縣工聯ノ處置デアリマス。

黒田氏 サウ謂フ事ハ無イ筈デスガ。

長崎縣工聯 時ニアリマス、サウ謂フ場合看過シテ置クカ、摘發スルカ、若シ摘發シナイ時ハ、縣工聯ガ責任ヲ負ハサレルカト謂フ事デアリマス。

渡邊專務理事 之ハ特約店ノ方ト交渉シテ特約店ノ方デ應ジナケレバ府縣ノ監督當局ヲ煩ハスヨリ外仕方無イト思ヒマス、兎ニ角闇相場ハ今日認めラレテ居ルノデアリマスカラ……

ソレデハ第四號ニ進ミタイト思ヒマス、一入手困難ナ鐵鋼購入斡旋措置ニ關スル件「鐵鋼ノ割當證明書ヲ貰ツテモ入手困難ナ向ニ對シマシテハ組合員カラ其ノ組合員ノ所屬サレテ居ル組合、府縣工聯或ハ品種別工聯ヲ經由シ事情ノ報告書ヲ出シテ戴イテ居リマシテ其ノ都度私ノ方ヲハ關係筋ノ方ニ照會致シマシテ斡旋ヲ請ジテ居リマス、然シ現在ノ斡旋狀況デハ尙手続イカラ何カ良イ方法ハナイカ、現在ノ方法ハ御承知ノ様ニ鐵鋼入手困難ノ事情報告ト謂フ標題ノ下ニ其ノ需要者ノ住所氏名ソレニ鐵鋼ヲ買フ處ノ實需、其ノ鐵鋼ノ名稱、數量、事情、此ノ事情ハ成可ク詳シク書イテ貰フト謂フ、五項目ヲ附ケテ出シテ戴イテ居リマス、之ハ大體都合ヨク行ツテ居ル様ニ私共デハ心得テ居リマスガ尙徹底ヲ期シタイト思ツテ居リマス、尙今日午前ニ鋼材販賣會社ノ谷田專務カラ今後四種類ノ鋼材、即チ鋼材ノ大部分デアリマスガ、之ニ就イテノ販賣機構ガ變リマスノデ從來カラ見レバ大ニ改善サレマスノデ、此ノ問題モ之ニ依ツテ解決サレル事ガ多イト考ヘマスガ尙從來ノ經驗ニ徴シマシテ譬へ販賣機構ガ變ツテモ、斯フ謂フ風ニ斡旋シテ貰ツ

タラ大變良イト謂フ意見ガアリマシタカラ協議シタイト思ヒマス。

長崎縣工聯 特約店ニ廻リマス所ノ材料ノ數ト謂フ様ナモノヲ私共ノ方ヘ知ラセテ貰フ譯ニ行キマセンカ。

黒田氏 長崎縣ニ行ツタ數量ヲデスカ、之ハ特約店トシテ割當ルモノモアルシ我々ノ方デ言ヒマスト全國鋼材商業組合デヤツテ居リマスノデ其處カラ特約店ニ廻スノデスカラドレ丈廻シタカ判リ難イト思ヒマス、其レニ大キナ所ニハ別ノ形デ行ツテ居リマスカラ一寸判ラナイト思ヒマス、又假リニ其レヲ御知リニナツテモ他ノ組合ガドウナツテ居ルカ判リマセンシ日本鐵工聯所屬組合關係以外ノモノガアリマスカラサウ謂フモノモ考ヘナケレバナラヌシ又長崎ノ特約店ニ廻シタモノハ長崎縣デバラ撒カネバナラヌト謂フ譯デハナイカラ判ラナイト思ヒマス。

新潟縣工聯 入手困難ノ事ニ就イテ伺ヒタイト思ヒマス、私共ノ方ハ日工聯ノ方カラ配給ヲ受ケテ居リマスガ切符ノ配給ヲ受ケテ其レヲ發行シマシテモ只今ハ品不足デアリ更ニ今後生産ノ方モ減少スル、其レニ再生銑ガドノ位アルカ判ラナイ、斯ウ謂フ事デハ割當ハ出來ナイ状態デアリマス、今申シタ通り生産ガ減少シテ何時取レルカニ就イテ甚ダ心細イ氣ガ致シマスカラ成可ク詳シク果シテ何日頃渡ルカ否カニ就イテ一言承ハリタイト存ジマス。

渡邊專務理事 再生銑ニ就キマシテハ其ノ材料ハ屑鐵デ其ノ屑鐵ノ配給ヲ會社ガ受ケテ造ルノデスガ、其レガ例ヘバ〇割當ラレタトシマシテモ再生銑ヲ造ル爲ノ消耗、即チ燒ク時逃ゲテシマフ材料ガアリマス、サウ謂フモノヲ考メ入レ、又再生銑業者ガ傍ラ鑄物業モヤツテ居リマス關係上皆サンノ手元ニ道入ル、冷銑ト生ナツテ居ル其レト鑄物トノ二ツニナルノデアリマス、現在ハ錯綜シタ理由ガアツテ再生銑ノ廻リ方ガ惡クナツテ居ルノハ事實デアリマスガ、之ハ割當ヲシタ以上ハ皆サンノ方ニ確實ニ道入ル様ニ私ノ方デ努力致シマス、現在ハ確カニ貴方ガ言ツテ居ラレル様ニ再生銑ノ出廻リハ惡イカラ將來改メル様ニ致シマスカラ左様御承知題ヒマス。

和歌山縣工聯 普通鋼材ト少シ違フノデスガ、シャフトデアリマスガ、普通シャフトハ切符ハ要ラナイト謂フ事ニナツテ居リマスガ大阪ノ組合ニ於キマシテハ身替リノ爲一般チケツトヲ要求サレルノデ業者ハ己ムヲ得ズ品物が燃シイカラ他ノ鋼材ヲ買ヒタイ切符デ組合ニ要求シテ其レヲ大阪ノ組合ニ渡シ、其ノ上組合ニ於テ注文證明ヲ取レト謂フノデス、取レナケレバ品物ハ渡サナイト謂フデアリマス、僅カノ配給ヲ受ケク鋼材ノ量カラ大部分ヲ其ノ方ニ使ハレル業者モ多々アルノデアリマス、此ノ點ニ就イテ一言御尋ネ致シマス。

渡邊專務理事 今仰言ツクシャフトト磨帶鋼トハドウ謂フ關係ガアリマスカ、シャフトハ棒鋼ヲシャフトニ造ツタモノガシャフトデスネ、磨帶鋼トドウ謂フ關係ガアリマスカ。

和歌山縣工聯 磨帶鋼業者ニ於テハ鋼材ヲ買ハセテ自分ノ方デ加工スル形式ヲ採ラレルラシイデス。

渡邊專務理事 生産材料ヲ取ツテ磨帶鋼ニ造ルノデスカ。

和歌山縣工聯 大阪ニ於テ磨帶鋼ニ對シテ別途ノ切符ヲ發行サレテ居ルラシク、其ノ結果、和歌山、奈良等近縣ノモノガ從來大阪ノ業者ト取引ヲシテ居ツタ關係上、今日取引ヲ要求シマス切符ガ要ラナイノニ拘ラズ其レニ對シテ身替品ノ切符ヲ要求スル、自分デ加工ヲ委託サレナイ場合、新シイ加工品ヲ賣ル場合デモ加工ヲ委託サレタ形式ヲ採ツテ居ルノデアリマス。

黒田氏 私人ノ方カラ出シマス場合ノ磨帶鋼ハ加工シテ販賣シテ居リマスガ、磨帶鋼ノ數量ガ制限サレテ居ルノデ早イ者勝ニナルト一般ニ荷物ガ渡ラナイ事ニナリマスカラ、其ノ組合又ニ申出デニ依ツテ配給切符ヲ商工省ノ認可ヲ受ケテ出シテ居リマス、ソシテ便宜上デスガ其レニ依ツテ配給スル事ニナツテ居リマス、若シモ各府縣ノ方デ磨帶鋼ガ要リマス場合ハ磨帶鋼ノ組合ガアリマスカラ、其ノ方ニ話ヲ願ツテ品物ヲ取ツテ戴クト謂フ事ニシテ居リマス、ソレニ

ハ量ト其ノ他ノ事ヲ書イテ貰ヘバ良イ事ニナツテ居リマス、只磨帶鋼ニ割當ラレテ居ル所ノ數量ガ尠ナイノデ若シモ使ハナイ切符ガアレバ廻シテ呉レト謂フノデハナイデセウカ。

和歌山縣工聯 結局サウデアリマスガ○廻ナラ○廻ノ内ニ幾分デモ廻ツタノデアレバ己ムヲ得ナイ事情ト思ヒマスカ只注文文デハ絶對ニ品物ガ廻ラナイノガ事實デス。

大阪府工聯 大阪磨棒鋼組合ハ私共ノ所屬組合デアリマスガ磨棒鋼ノ販賣ニ就キマシテ只今和歌山縣ノ方ニ廻ラナイト謂フ事デスガ大阪磨棒鋼組合ハ從來關西地方ト大阪府管内ノ兩方ニ販賣シテ居リマシタガ、其ノ販賣実績ニ就キマシテハ磨棒鋼工業組合ト大阪府ト大阪府工聯ト三者ガ寄りマシテ、更ニ大阪ノ商業組合ヲモ加ヘテ四社ガ合議シテ結果、地方コクターガ幾ラ、機械コクターガ幾ラト過去ノ実績ト將來ノ配給ト云フ事ニ就イテ嚴重調査シタ結果、其ノコクターヲ決定シマシタ、其ノコクターノ率ハ只今判ツテ居リマス、其レハ七十%ト三十%ト謂フ事ニナツテ居リマス地方ニ對スル販賣數量ハ三十%デ之ハ過去ノ実績ニ近イノデアリマスガ、其ノ後幾分訂正ガアリマシテ現在ハ多少地方ノ方ガ尠ナクナツテ居リマス、其デ地方ノ方ニハ出テ居リマスガ大阪府ノ磨棒鋼ノ價格ガ大阪府ノ強要ニ依リマシテ非常ニ物價政策ニ合流シテ安クナリマシタ、他ノ府縣ニ比シテ大阪ガチト安クナリ過ぎタ嫌ヒガアルノデアリマス、其ノ結果地方カラノ注文ガ大阪ニ殺到シタト謂フ様ナ形跡モ幾分アリマス、其レト現在大阪府下ニ於ケル磨棒鋼ノ割當モ尙且不足勝ノ有様デアリマス、和歌山縣ニハ從來ドレ文參ツテ居リマシタカ又和歌山縣ニ出テ居タ販賣経路ガドウ謂フ経路ヲ迪ツテ居タカ、只今私ハ其ノ點ガ判リマセンガ、然シ地方ニ出テ居リマス數量ハ過去ノ実績ヲ充分加味シタモノデアルト謂フ事ダケハ、ハツキリ申上ゲラレルノデアリマス、尙足リナイ分ハ黒皮(帶鋼)ヲ戴イテ其レニ注文先ヲ明確ニ書イテ戴ケバ磨棒鋼ニ加工スルノデアリマス、大阪府下ノモノハ出來ナクテモ地方ノモノハ黒皮

サへ戴ケバ直ニ合セルト謂フ事ニナツテ居リマス、磨ノマ、デ製品ヲ販賣致スニ就イテ多少不自由ヲ見ルカモ知レマセンガ色々ノ事情ガアリ、且磨棒鋼組合ニ出廻リマスル材料關係上、或ハ貴方ノ方カラ注文ヲサレタ場合、注文ノ準備ガ無イト謂フ關係モアリマスカラ尙詳細ハ私ノ方ノ營業部ナリ、磨棒鋼組合ノ方ニ申出デニナレバ其ノ時ノ事情ヲ申上ゲル事ニ致シマス。

渡邊事務理事 今ノ磨シヤフトノ事デスガ磨棒鋼ト仰言ツタ事モ間違ヒデハナイノデ磨キノ丸棒デスナ、磨帶鋼ニ近イガ、普通磨帶鋼ハ黒皮ノ帶鋼ヲ磨クノヲ謂ツテ居リマス、其ノ點ニ喰違ヒガアツタ譯デスガ磨シヤフトト謂ツタ方ガ間違ヒナイノデ之ハ統制サレテ居リマセン、大阪府工聯ノ方ガ言ハレタ様ニ製品ニ仕上ツタ物ヲ買ハレテモ、又材料ヲヤツテ加工シテ貰ツテモ自由デアリマス、之ハ取引關係デ材料ヲヤラナイデモ買ヘタガ今日ハ賣ツテ呉レト言ツテモ午前中機械工業課ノ森事務官ガ申サレタ様ニ各種ノ用途ガ定マツテ、其レニ向ケル鋼材數量ガ定マレバ、之モ解決シマスガ現在デハサウナツテ居ナイ、暫クハ、サウ謂フ事ガアルト思ヒマスガ、其ノ點注文サレル方、注文ヲ受ケル方デ協調シテ戴イテ圓滑ニヤツテ戴クヨリ外ニ途ハナイト思ヒマス、鋼材ノ割當ガ窮屈ニナツテ來ルト、サウ謂フ問題ガ今後澤山起ツテ來ルト思ヒマス。

和歌山縣工聯 私ノ申上ゲ方ガ惡カツタト思ヒマスガ、簡單ニ申上ゲマストシヤフトハ元來チケツトガ要ラナイト謂フ事ニナツテ居ルニ拘ラズ、チケツトヲ持ツテ行カナケレバナラスト要求サレル事情ヲ承リタイノデアリマス。

渡邊事務理事 材料ヲ寄越シテ呉レサウスレバ加工スル買ヒタイ方デ材料ヲ附ケテ加工シテ呉レト謂フ事ニナルノデアリマス。

和歌山縣工聯 從來ノ實績ノ幾分カノ現物ヲ廻シテ足ラヌニ對シテ斯ウダト謂フノナレバ話モ判ルガ要求量ニ對シ

テ賃加工ヲヤルト謂フ丈デハ困ルノデス。

渡邊事務理事 今芦田サンガ言ハレタ様ニ大阪ノ磨棒鋼組合デモ大阪府内ニ流スモノト地方ニ分ツモノニ就イテ、コーナーヲ如何ニスルカ研究中デアルトノ事デスカラドウカ今後大阪ノ磨シヤフト組合ト御折衝ニナツテ都合ノ良イ様ニヤツテ戴キタイト思ヒマス。

鉄螺釘工聯 四號議案ニ就イテ共販ノ方ト全鋼商ノ方ニ伺ヒタイト思ヒマス、現在ノ鋼材入手困難ノ原因ハ指定問屋ノストツクノ枯渴、生産減ト實際ノ實需ノ不適合ト謂ツタ所ニ大キナ原因ガアルト思ヒマス、幸ヒ聯合會ノ取扱ヒ鋼材ハ非常ニ單純デ型、丸棒、厚板等ニ限定サレテ居リマスノデ需給ノバランスヲ取ル爲ニ三ヶ月前ニ所要鋼材ヲ決定シテ、其レヲ組合ノ共同購入ノ形式デ約三ヶ月前ニ賣買契約ヲ請求シテ居リマスガ、其ノ事ニ關シテ鋼材共販ノ方或ハ全鋼商ノ方ニ御意向モ伺ヒタイト思ヒマス、之ガ若シ許サレル場合大體三ヶ月前ニ使フノヲ限度トシテ、例ヘバ現在〇〇應ノ割當ヲ戴イテ居リマシタ場合其ノ半分乃至ハ三分一ノ〇〇應ナリ〇〇應ナリヲ要求者ガナイニ拘ラズサウシタ契約ヲ現在證明書ガ無クトモ先ニ結ンデ戴ケルカドウカ、之ガ交渉ヲ何處トシタラヨイカ、或ハ會社トシタラヨイカ全鋼商ノ指定問屋ニ處置ヲ講ジテ戴ケルカドウカ共販ト全鋼商ノ方ノ御意見ヲ聞イテ計畫ヲ樹テタイト思ヒマス。

黒田氏 一般ノ需要ヨリ一期先ノ物ヲ頂戴ニナル事ハ結構ト思ヒマスガ、現在切符ヲ貰ツテ居ラレテモ現物が渡ラナイ位デスカラ三ヶ月先ニ組合ノ割當ガ定マツテ居ナイニ先ニサレルノハドウカト思ヒマス。切符ノ附イテ居ルモノヲ先ニスル事ニナツテ居リマスノデ電話申上ゲル事ハ出來ナイト思ヒマス。

鉄螺釘工聯 切符ガ無イ場合ハ出來マセンデセウガ、日工聯カラ戴イタ分、他ノ統制團體カラ戴イタ分ト私ノ方ニハ

○〇 躰アルト考ヘマス、其ノ場合ニ大體ノサイズヲ前ニ知ラセテ全鋼商ト交渉スル事ハ其ノ際全鋼商ノ指定問屋ニストツクガ無イニシテモ三ヶ月後ニハメーカーノ方ガ大體生産シマスカラ三ヶ月後ノ契約ヲスレバ希望ノ鋼材ガ取引出來ルノデハナイカト思ヒマス、其ノ點全鋼商ノ方カラ御説明願ヒタイト思ヒマス。

全鋼商 只今ノ話ハ大體黒田サンノ説明サレタ事ト同ジ事ニナリマスガ市場ニハ切符ガ澤山出テ居リマシテ消化サレナイ切符ガ澤山アリマシテ、其レヲ順々ニ消化スルヨリ外ナイノデアリマス、其レデ矢張り切符ノ無イモノヲ約束スル事ハ一寸困難ダト思ヒマス、切符ガアル分デアリマシタカラ成可ク早クサイズノ判ツタ分ダケデモ伺ヒ其レヲ割當テ適當ノ方法デ共販ニ報告スル方法デヤツテ居リマス、要ル様ニナツテカラ至急ニ之ヲ寄越セト謂ハレテモ今ノ所ドチラ様ニモ満足ヲ與ヘル事ハ出來ナイト思ハレマスカラ、切符ヲ使ハレル際ハ品物ニ當儀メル様ニシテ載イタラ非常ニ圓滿ニ行クト思ヒマス、今ノ所三ヶ月デハ全部ヲ御返シスル事ハ困難ト思ヒマスガ大體仕事ノ能力ニ差支ヘナイ程度ノ品物ハ御渡シスル事ガ出來ルノデハナイカト思ヒマス、今御願ヒシタイノハ切符ガアレバ出來ル丈早ク御示シ願ヒタイト思ヒマス。

渡邊專務理事 其レデハ本問題ニ就キマシテ未ダ色々御意見ガアルト思ヒマスガ後ニ質疑事項ガ残ツテ居リマスノデ議事ノ進行上、本協議事項ハ此ノ程度ニ止メマスガ、鋼材機構ガ變リツ、アル際デアリマスノデ配給困難ニ就イテノ幹旋措置ニ就キマシテハ現在私共ノ採ツテ居リマス狀況ヲ尙續ケマシテ販賣機構ガ變リマシテ其レニ依ツテ幹旋ノヤリ方ニツキマシテモ亦變ヘナケレバナラヌ事ガアリマシタラ又色々御意見ヲ聞クトイフ事ニ致シマシテ本協議事項ハ現状ヲ以テ進ム事ニ致シタイト思ヒマス、次ノ第五號ハ太田垣專務理事ノ所管事項デアリマスカラ代ツテヤツテ戴キマス。

太田垣專務理事 鐵屑ノ代金ハ普通鐵鋼ノ代金取扱ヒト違ヒマシテ非常ニ面倒ナ方法ヲ採ツテ居リマスノデ何カ良イ方法ハ無イカト我々ハ屑鐵會社ト協議致シテ色々苦心シテ居リマスガ昨日モ屑鐵協議會ニ於キマシテ、愈々屑鐵ノ方モ切符制度ガ六月一日カラ實施サレル事ニ決定サレマシタ、方法ト致シマシテハ只今日工聯デヤツテ居ルノト略々同様デ日工聯傘下ノ特ニ府縣工聯ヲ主トシタモノニ於テハ現在ノモノヲ使フト謂フ事ガ成文化サレテ愈々規則ガ出來ルト謂フ事デアリマスカラ茲ニ議題トシテ稍々當ラヌノデアリマスガ研究項目ト致シマシテ御意見ヲ承リ參考ニシタイト思フノデアリマス、先ヅ只今屑鐵代金ヲ扱ツテ居ル成績ト、何故斯ウ謂フ面倒臭イ事ヲヤツタノカト謂フ事ノ二ツニ分ケテ御話ヲシタイト思ヒマス。

屑鐵ノ方ノ代金ノ取扱ヒト云フモノニ就イテハ、誠ニ御迷惑ヲ掛ケテ居ルト、我々モ思ツテ居ルノデアリマス、屑鐵會社ニシマシテモ集金ト謂フ事ニ就イテ不満足ヲ感ゼラレ色々要求サレルノデ私共ハ其ノ間ニ立ツテ困リマスノデ先日通牒ヲ出シマシタ如ク己ムヲ得ヌ手段トシテ、ドウカ御面倒デモ御拂ヒ下サイ、拂ハレナイ向ニ對シテハ己ムヲ得ズ配給ヲ停止スルト謂フ事情ヲ訴ヘタ次第デアリマス、本日屑鐵會社カラ貰ヒマシタ書類ノ成績カラ見ルト良イノデアリマシテ、之ハ寧ろ私自身トシマシテハ此ノ位ナラ屑鐵會社ノ方デ文句ヲ言ツテ貰ツテハ困ルト屑鐵會社ニ言ツタ次第デアリマス、大體ノ成績ヲ申上ゲマス、昨年統制ガ始マリマシテ以來、私共ノ方ハ府縣工聯ヲ主トシテオ話し申上ゲマスガ、府縣工聯ニ〇躰ヲ出シマシテ五月初メ迄ニ金ノ拂ツテナイノガ〇躰分、金高ニシマシテ三萬四千圓、比率カラ見マス約五分丈ガ拂ツテナイノデアリマス、私共ノ借金デモ九割九分拂ツテ居レバ良イト謂フノデスカラ、私共ノ方デ我慢シテモ良イデハナイカト言ツタノデスガ會社ノ方デ承知サレナイ、後デ何故コンナ切符制度ヲ行ツテ居ルカト謂フ事ニ就イテ、其レカラ屑鐵會社ノ性質ニ就イテモオ話しマスガ會社トシテハ譬ヘ五分ノ拂金ガ遅レ

テモ困ル實狀ニアルノデアリマス、斯ノ如ク私共自體トシマシテハ、良イ成績ヲ舉ゲテ居ル事ハ皆様ノ非常ナ御勉強御協力ニ依ルモノト存ジ御禮ヲ申上ゲマスガ、唯茲デ府縣ノ名ヲ申スノハ甚ダ失禮デスガ、私ハ斯ウ云フ方面ヲ隱シテ置クノハ大嫌ヒデスカラ此ノ際我慢シテ下サイ、静岡縣ガ未拂數五十二件、七千五百五十六圓、新潟縣ガ八十八件、金高ニシテ一萬二千五百三十三圓ノ未納金ニナツテ居リマス、其ノ他ノ府縣ニ於キマシテハ一件或ハ二件ノ未納金デアリマシテ非常ニ成績ガ良イノデアリマスガ静岡縣、新潟縣ニ於キマシテハ特種ノ事情ガアツテ斯ノ如クナツテ居ル事ト存ジマスガ、之ハ矢張り一ツハ組織ノ問題トモ思ハレマスガ當事者ニ於テ今後ハ良イ成績ヲ舉ゲル様ニシテ戴キタイト思ヒマス、尙外ニ特別ノ事情ガアレバ承ハリマスレバ或ハ私ノ方デモ他ノ便宜ノ方法ヲ講ジタイト思ヒマス、後デ静岡縣、新潟縣ノ方ハ私ノ所迄何故斯ウ遅レタノカ御説明ヲ願ヒマス、甚ダ失禮ナ申分デ人ノ前デ借金ノ請求ヲスルノハ無禮デハアリマスガ、話ノ序デニ此處デ打聞ケタ話ヲシタ方ガ良イト謂フ氣持デ言ツタノデアリマス。

次ニ何故コンナ馬鹿氣タ面倒臭イ事ヲシタカト云フ問題デアリマスガ之ニハ二ツノ原因ガアルノデアリマス、此ノ屑鐵會社ハ國策會社デアリマスガ資本金ヲ擁シテ出來タ會社デアリマシテ、然モ此ノ國策會社タルヤ甚ダ貧弱ナ會社デアリマシテ資本金僅カニ三百萬圓、之デ日本ノ屑ヲ集メテ皆サンニ配ル機構デアリマスカラ從ツテ金ガ非常ニ要ルノデアリマス、此ノ屑ノ方ハ金ヲ出サナケレバ賣ツテ呉レナイ、賣ツテ呉レナイト集マラナイ、金ヲ拂フ事ハ同時ニ屑ヲ樂ニ入手スル事ニナルノデアリマス、從ツテ我々ノ方ノ金拂ヒガ惡イト、屑ノ集マリガ惡クナル、ソウスルト己ムヲ得ナイカラ益々配給料ヲ減ラスト謂フ態度ニ出ラレテモ仕方ガナイノデアリマス、モツト資本金ヲ増シテ借金サセロト謂フ事ハ言ヒ兼ネル事情ニナルノデアリマス、ソレデ早ク金ヲ拂ツテヤラナケレバ屑鐵會社ノ運用ガ巧ク行カナイト云フ事今一ツハ鐵鋼會社ノ方デハ金ヲ持ツテ行ツテ屑ヲ持ツテ來ルト謂フ事ニナツテ居リマスガ、之デハ屑

鐵會社ハ成立シナイノデアリマス、其レデ指定商ノ方ニ行キマシテ金ヲ拂ツテソシテ屑ヲ渡シテシマフト指定商ノ方ハ知ラス顔ヲジテ居レバ屑鐵會社トシテハ何トモ出來ヌノデアリマシテ屑鐵會社ハ會社デアツテモ統制ガ取レナイ、從ツテ屑鐵會社カラ金ヲ拂フ事ニセント屑鐵會社ノ運行ハ巧ク行カナイ、斯ウ謂フ譯デアリマシテ、ドウシテモ鐵鋼ノ指定商ノ様ニ金ヲ渡シテ貰フノデナク早ク言ヘバ屑ト謂フモノハ集メテ來テモ未ダ所有權ハ指定商ニハ無イノデアリマス、サウ謂フ意味カラシテ鐵鋼ノ指定商トハ性質ガ非常ニ違ヒマシテ、ドウシテモ一度屑鐵會社ヲ通サナケレバナナイト謂フ事ニナルノデアリマス、デ己ムヲ得ズ切符ヲ出シテ屑鐵會社ヲ經テ賣買シナケレバナラヌト謂フ面倒ナ方法ヲ採ツテ居ルノデアリマスカラ金拂ヒノ良イト謂フ事ハ屑鐵會社ノ運行ヲ良クスルト謂フ事ニナルノデアリマス、今申シタ様ナ原因カラ、斯ウ謂フ面倒ナ事ヲシテ居ルノデアリマスガ、金ヲ拂ツテ然モ屑鐵會社ト指定商トノ關係ガ巧ク行クト謂フ他ノ方法ガアレバモツト樂ナ方法ニシテモ良イト考ヘテ居リマスカラ、意見ガアリマスレバ後デ御教ヘテ願ヒマス、只今ノ案ハ私共ガ一ヶ月半位屑鐵會社ト押シタ採ンダノ末之ヨリ外ニ方法ガナイト謂フノデ落付イタ案デアリマスガ、私共モ之デハ満足シテ居ナイ、非常ニ迷惑ヲ掛ケテ居ルノデアリマスカラ、モツト良イ方法ガアレバ他ノ方法デ此ノ切符制度ガ鐵鋼ト同ジ様ニ行ク様願ツテ居リマスガ、今日ハソウ謂フ意味合カニ於テ諸問事項デアリマスガ、只今申シマシタ様ニ規則ノ公布ガ近クニ決定サレテ居リマスカラ一應之デ行ク事ニシ、他ニ良イ案ガ出レバ其ノ場合ニ改訂スルト謂フ意味デ諸問事項ニ變更シタノデアリマスカラ御諒承願ヒマス。

静岡縣工聯 一寸伺ヒマスガ何日現在デスカ。

太田垣專務理事 五月八日現在デス。

新潟縣工聯 只今ノ屑鐵代金ノ未拂ヒニ就イテハ甚ダ我ガ聯合會ガ不始末ノ様ニ思ハレルノデアリマスガ甚ダ申譯無

イト思ヒマス、幾重ニモ御詫ビ致シマス、現在私ノ方ニ四千幾ラノ未拂金ガアリマストノ事デスガ私共ノ方デハ切符ヲ發行シテ居マスガ組合ガドレ程入金シタカニ就テハ判ラナイノデアリマス、デ最近私ノ方カラ督促シタ所夫々準備シテ居リマスガ大體此ノ屑鐵會社ニ於キマシテモ我々ノ方ニドノ位未納金ガアツタト謂フ事ヲ知ラセテ貰ツテモ良イト思ヒマス、我々モ中間ニ這入ツテ責任ハアリマスカラ、私ノ方トシテモ鐵屑ノ代金ニ就キマシテハ今度ノ協議會ニハ相當自分トシテモ考ヘル點ガ有マスノデ之ニ就イテ協議ヲシタイ、質問ヲシタイト思ツテ居リマスガ、實際新潟縣トシテハ今日ハ赤面ノ至リデスガ爾今充分ニ盡シマス、然シ屑鐵會社ノ方デ是々ガ未納ダカラ之ヲ收メロト謂フ通知ヲ戴ケバ直ダ入金セシムル様ニシタイト思ヒマスカラ宜シク御願ヒ致シマス。

太田垣專務理事 之ニ就イテハ昨日私ガ中上ゲタ通り只金ヲ吳レロト言ツテモ駄目ダカラ充分連絡シテ戴キタイト言ツタノデアリマスガ、此ノ屑鐵會社ノ方デモ一ツ御願ヒ致シマス。

次ニ質疑事項ニナリマスガ其ノ前ニ一寸休憩シタ方ガ良イトノ事デアリマスカラ、之カラ二時半迄休憩致シマス。

午後二時十五分休憩

三井理事長 只今カラ再開致シマス、質疑事項ニ入りマス前ニ御手許ニ出シテ置キマシタ、協議事項ノ追加事項ニ就テ渡邊專務カラ御話致シマス。

渡邊專務理事 之ハ協議事項ト謂フ譯デハアリマセンガ、恰度入レル事ガ適當デナカツタノデス、之ハ大體各地方デ鋸デアルトカ、其レカラ鋸、小刀、鋏、鎌等サウ謂フ農具、工具ヲ御造リニナル向デ從來ハ其ノ材料殊ニ背ノ方ニナル材料ハ御承知ノ様ニ軟鋼、寧ろ極軟鋼デアリマスガ之ハ外國カラ買ツテ皆サンニ供給サレテ居タノデアリマシタガ

近頃其ノストツクガ段々缺乏シテ參ツタノデ何トカ世話ヲシテ吳レト謂フ聲ガアリマシタガ幸ヒ當聯合會ノ理事ノ一人デアル古井保太郎氏ガ日本製鐵ノ販賣部次長ヲシテ居ラレマスノデ古井氏ト相談致シマシテ日本製鐵ノ方デ何トカ便宜ヲ圖ツテヤラウト謂フ事ニナリマシタガ之ト關聯シマシテ「特軟會」ト謂フノガ出來テ居リマシテ此ノ方ニ於テ特別ノ軟鋼ヲ刃物用鋼トシテ取扱フモノデアリマス、昨日臨時物資調整局ノ江崎事務官カラ質問ガアリマシテ之ハ特殊鋼デハナイカト話ガアリマシタガ、サウデハ無イノデス、之ハ紛ラハシイノデ取扱ヒヲ區別スル爲ニドチラカニ定メナケレバナラスト考ヘテ居リマスガ特殊鋼デハ無イノデアリマシテ軟カイ鋼デ リマス、之ハ皆サンノ組合ノ野鍛冶方面ニ於テ非常ニ需要ガ多イノデアリマスガ、兎角野鍛冶ヲヤツテ居ル方ハ交通不便ノ人多ク何カト不都合ヲ感ジマスノデ親切ニ取扱ツテ吳レナイト謂フ聲ヲ聞キマスガ、此ノ野鍛冶方面ニ於ケル需要モ之ニ依ツテ解決サレル譯デアリマス、素ヨリ之ハ特別ニ斯ウ謂フモノガ追加サレテ割當ラレルモノデハ無ク割當ラレタ鋼材ノ範圍内ニ於テ之ヲ認メラレルト謂フ事ニナルノデアリマスカラ其ノ邊間違ヒ無イ様ニ念ノ爲ニ言ツテ置キタイト思ヒマス、其レ丈デアリマス。

太田垣專務理事 只今カラ質疑事項ニ移リマス、茲ニ提出サレテ居リマスル山口縣並ニ静岡縣カラノ質疑ニ對シテ御答ヘ致シマス。

静岡縣工聯提示ノ第一「鐵鋼配給統制事務ニ關スル件」此ノ趣意ハ極メテ賛成デ御座イマシテ日工聯ニ於キマシテモ例ヘバ充足軍需ヲ基トシテアノ規程ガ先ニ生レテ以後生レタ優先配給並ニ滿洲向優先配給ノ書類モ取扱ヒヲ一ニシテ居ルト謂フ次第デアリマス、同様ナ趣意ニ於キマシテ證明書ノ如キモ同一デアリタイト謂フ事ハ全然同精神デアリマス、然シ之ハ事、商工省ノ所管ニ屬スル仕事デ有マシテ、當局ニ於テモ只今鐵ニ關スル限りニ於テハ矢張り統一ヲ

スルト謂フ様ナ方面ニ御進ミノ様ニ承ツテ居リマス、只茲ニ舉ゲテ居リマス様ナ品種ハ悉ク今言ツクヤウナ御趣意ニ變ルト謂フ事ハ却々困難ト思ヒマスガ我々ノ方ト致シマシテモ同様ニ業者ガ執務サレルニ際シ頭ヲ二ツ三ツニ使ハヌヤウ一ツニスレバ他モ同ジ様ナ趣旨デヤツテ行ケルト謂フ事ハ極メテ事務上必要デアルト考ヘテ居リマスノデ、此ノ點ニ就イテハ努力スル心算デ居マスカラ御諒願ヒマス。

第二ノ「鐵屑販賣報告ニ關スル件」ハ既ニ御諒承ノ事ト思ヒマスガ茲ニ書イデアリマスノハ寧ロドチラカト謂ヘバ規則ノ方ハ良クテ業者ノ方ガ惡イト謂フ恰好ニナツテ居リマシテ却ツテ此ノ點ハ鐵屑會社カラハ副ノ返リガ惡ク從ツテ金ノ拂ヒガ惡クナルト謂フ注意ヲ受ケテ居リマス次第其レカラ謂フト之ハ鐵鋼ト同ジ様ニナツテ居リマスカラ之レ以上説明ハ要ラス事ト思ヒマス。

第三ノ「鐵鋼材配給ニ關スル件」ニ付キマシテハ鐵鋼ノ配給ガ假渡シ、本渡シノ二回ニ、或ハ追加配給ト三回ニモ分レテ事務上御迷惑ヲ二重ニモ三重ニモ掛ケルノハ我々ノ方モ同様デアリマシテ、之ハ前ノ誰方カノ説明中ニモアリマシタガ十四年度ノ物動計畫ヲ以前ニハ曆年デアツタモノヲ會計年度ニ合セルト謂フ譯デ一月カラ三月ノ間ヲ特別期トサレル爲ニ一月カラ三月ノ間ヲ一物動計畫定メラレタ、從ツテ十二月ニ第一、四半期分ヲ渡スノニハ間ニ合ハナイノデ已ムヲ得ズ假渡シヲシテ後デ本渡シヲシタ次第デアリマス、其レニ續キマシテ今度ハ今申上ゲク會計年度ニ合セル爲ノ十四年度分モ偶々物動計畫進行中ノ爲今期モ假渡シ、本渡シト二重ノ手數ヲ掛ケル事ニナリマス、之ハ今申シタ如キ現象カラ起キタモノデアリマシテ此ノ現象ハ永ク續クモノデアリマセン、十四年度物動計畫ガ決定シマスレバ七月以降來年四月迄ノ分ハ今迄ノ様ニ假割當等ニハナラナイダラウト思ツテ居リマスカラ、サウ謂フ所デ御諒承願ヒマス、之ハ惡イ現象ガ二ツ重ツタノデサウ謂フ風ニ、考ヘラレタ事ト思ヒマス、其レカラ鐵屑ノ配給機關ガ一ケ

月ニナツテ居ルノヲ二ヶ月ニシロ、屑鐵ノ配給割當ヲ貫ツテモ割當等ヲシテ居ルト、其ノ月ハ切レルトイフ御趣意デアリマスガ、之ハ只今デハ屑鐵協議會ガ月末ニ行ハレテ居マス爲ニ私共ガ協議會カラ數字ヲ頂戴シテ皆サンニ渡ス時ハ相當其ノ月ニ喰込ンデ居ルノデアリマスガ、今月カラハ尠クモ中旬ニヤルト謂フノデアリマス、昨日モ午後ニ屑鐵協議會ガアツテ六月分ノ割當ヲ協議會カラ貫ツテ參リマシタガ御歸リニナル頃ニハ着クノデハナイカト思ヒマス、從ツテ茲ニ示サレタ様ナ事ハ無イト存ジマスカラ御承知願ヒマス、又屑鐵ハ一ヶ月一ヶ月集メテヤルト謂フ關係上始メカラ二ヶ月ニ有効期間ヲシテヤルト謂フ事ハ不便デアリマシテ、第一屑場所ヲ非常ニ取り、其ノ爲指定商方面ノ手當其ノ他ニ支障ヲ來スノデ現在ノ様ニ矢張、一ヶ月、一ヶ月デ行クヨリ外ハ無イト思ヒマス。

其レカラ山口縣工聯カラ提出サレタ、第一號ニ付キマシテハ調整課長並ニ渡邊專務理事及主事邊リカラ繰返シ御説明申上ゲタノデアリマシテ、取敢ズ今期カラ日工聯ニ於キマシテモ特別配給、詰リ充足優先配給ト謂フモノヲ加味シタ、割當ヲシテ優先配給デ取得サレタ部分ヲ加減シタ數量等ヲ通知シテ參考ニスルト謂フ事ニシマスガ、之ガ果シテ模範的デアルカドウカハ判リマセンガ、サウ謂フ決意デ居リマスノデス、然シ御意見ガアリマスレバ承ハリ、惡イ點ハ直シテ趣意ガ徹底スル様ニ進ミタイト思ヒマス。

第二ノ「鐵鋼割當手數料徴收額ニ關スル件」ニ付キマシテハ日工聯デモ非常ニ心配シテ居ルノデアリマス、或ル最高ノ手數料ノ如キハ越五十圓ヲ取ツテ居タリ最低ノ時ハ五十錢ノ所モアリマスノデ一概ニハ謂ヘナイ問題デアリマシテ事情ヲ色々酌シナケレバナラスノデアリマス、兎ニ角日工聯トシテハ何カノ方法ヲ以テ業者ニサウ謂フ様ナ負擔ニ非常ノ差ガアルト謂フ事ノ無イ様ニ手數料ノ最高水準ヲ定メル事ガ必要ダト謂フノデ今度行ヒマス助成金等ニ依ツテ出來ルナレバ其レヲ加味シテヤツテ行キタイ、此ノ御趣意ニハ賛成デアリマスガ其レヲドウシテ直スカ、直サウト

思へば直ス案モアリマスガ大部分が手数料ハバラ／＼ニナツテ居ル様デアリマシテ一定ノ水準ト考ヘラレル様ナ負擔ヲ以テ組合ノ機構ガ完全ニ遂行出來ルト謂フ様ナ時期ニナル事ヲ念願シテ居ル次第デアリマス、之ニ就イテハ日工聯デモ出來ル丈、サウ謂フ方面ニ於イテ研究努力ヲ致シマスト同時ニ事務方面ニ就イテモ貴方々カラ協力教示ヲ願ツテ直シテ行キタイト思ヒマス。

第三ノ「證明書發行後ノ整理ニ關スル件」ニ付キマシテハ御趣意ニ從ヒマシテハ販賣會社等相手ノアル事デアリマスカラ、其ノ方ト交渉シテ御趣意ニ添フ様ニ努メマス、提出サレマシタ質疑ハ之デ終ルノデアリマスガ皆様ノオ持チニナツテ居リマス質疑事項ガアリマスレバ御遠慮ナク申述ベテ戴イテ時間ノ許ス限リ一諸ニ研究シタイト考ヘマス、私モ之カラ坐ツテ緩ツクリサシテ戴キマカラ質問ノ方モ氣ヲ永クシテ質問ヲシテ戴キマス。

長崎縣工聯 會議案ノ順序ニ依ツテ御尋ネ致シマス、指示事項ノ第一デ御座イマスガ、之ハ日工聯關係ノ材料ノ流レ込ミノ點ヲ充分ニ考慮シテ割當ノ適正ヲ期セナケレバナラヌト謂フ事デアリマシタガ流レテ居リマス處ノ材料ガ管下ノ組合ニ何處カラドレダケ流レテ居ルカハ今日ノ状態デハ明瞭ニナツテ居ラナイ點ガ多クアルト思ヒマス、只急速ノ分ハ最近取扱ヒ方法ノ改正ニナツテカラハ明瞭ニナツテ來マシタシ、外注ノ鑄物用ノ引當數量モ明瞭ニナツテ居リマス、然シ造船聯合會カラ出マス所ノ材料、或ハ逕信省關係カラ出マス材料ト謂フモノハ我々ノ方ニ其ノ切符ガ廻ツテ參リマセンシ、何處カラモ通知ガ來ナイノデ明確ニスル事ガ出來マセン、組合員自體モサウ謂フ所カラ材料ガ廻ツテ居ル事ガ明瞭ニナルト自分ノ割當ガ減額サレル恐レガアルノデ報告ヲ求メテモ正直ナ報告ヲ得ラレナイノデ之ハ矢張充足軍需モ府縣工聯或ハ官公署關係ノ分ト同ジ様ニ組合聯合會ノ購入證明書ヲ附スル様ナ扱ヒヲサレタ方ガ良イト思ヒマス、斯ウ謂フ風ナ趣旨ノ下ニ先ニ外注用ノ鑄物ノ引當、銑鐵ノ取扱ヒニ關シテハサウ謂フ趣旨デ扱ヒマシタガ充

分ニ其ノ精神ガ徹底ヲ缺イタセイカ非常ニ扱ヒ上困ル事ガアリマス、ドウカ出來マスナレバ凡ユル部門カラ組合ニ流レマス處ノ材料ニ今ノ様ナ購入證明書ヲ全部ニ附スル方法ヲ採ツテ明瞭ニ解ル様ナ方法ヲ採ツテ戴キタイト存ジテ居リマス。

其レカラ生産ト需要ヲ完全ニ一致サセル必要上、需要數量ヲ明確ニスル一方法トシテ從來一括シテ割當ルト謂フ方法ヲ採用サレテ居ル様デスガ趣旨ハ甚ダ結構ダト存ジマス、私ノ方デモ發行スル處ノ證明書ハ部門、品種ニ分ケテ調査ヲヤツテ居リマス、處ガ極ク少量ノ品物ヲ割當ラレタ場合、其レヲ縣工聯ニ持ツテ來テ組合ニ分ケル時ニ於テハ大シク支障ハ無クテモ、極ク少量割當ラレタ組合ガ今度組合員ニ對シテ割當ヲ實行スル場合ハ更ニ少量ニナツテ充分割當ガ出來ナイ、出來テモ餘リ少量デ半端物ニナツテ證明書ノ發行ガ難シクナルト謂フ様ナ弊害ガ伴フノデ御座イマス、又斯ウ謂フ風ニシテ配分シテ割當ラレマスト大體業態ニヨツテドシナ品種ガ主ニ要ルモノダト謂フ事ヲ豫測サレルノハ差支ヘ無イガ業態ニヨツテハ次ニ大キナ型ノ物ガ這入ツタ場合、或ハ中ノ物ガ這入ツテモ其ノ次ノ需要ガ小ニ移ル場合モアルノデ規定サレルト非常ナ困難ヲ覺エル事ニナリマスカラ何等カノ方策ヲ採ツテ戴イタラ結構ダト存ジテ居リマス、

其レカラ重複シテ席ヲ有シテキル處ノ組合ニ對スル割當デアリマス、例ヘバ直接割當組合ニハオ前ノ方カラ割當無クトモ良イト謂フ事デアリマスガ、例ヘバ造船組合ノ會員ニ對スル割當ニ對シテハ其都度伺ヒヲ立テナケレバナラヌト謂フ事ニナリマスト不便デアリマスカラ凡ユル場合ヲ考慮サレテ割當方針ノ中ニ織込シテ戴イタラ結構ダト存ジマス。

其レカラ第二項ノ特殊鋼ノ割當事項ニ關スル件デスガ之ハ四半期ニ於テ割當ラレタモノハ縣工聯ガ一括シテ割當ヲ

受テ組合ニ對シテハ縣工聯ニ於テ適當ニ割當ル方法ヲ採ツタノデアリマスガ割當通知ヲ見マスト各組合ニ對スル割當量ヲ指示サレテ居リマスガ矢張り組合別ニ割當テ唯工聯ハ其ノ取次ヲシタラ良イト謂フ意味デヤラレタノデセウカ、之ハ全組合ノ報告書ヲ集メル事ガ出來無カツタノデ管下組合ノ一部分ヲ報告シタノデスガ、之ニ對シテ割當ラレタトイフ關係ガアルカト思ヒマスガ此ノ點不明デスカラ御答ヘ願ヒマス、次ニ割當ラレタ所ノ特殊鋼ノ割當ノ期限デスガ鐵屑ニ於テハ一月ニ限ラレテ居ルシ一般鋼材ニ於テハ現在モ無期限トサレテ居リマスガ特殊鋼ハ納金ノ納期ガ四月、六月ト限定サレテ居リマス、納期ノ最終ヲ以テ割當繼續ノ最終トサレルカ、ドウカ之モハツキリ御願ヒ致シマス、ソレカラ……

佐々木主事 一寸御待チ願ヒマス、未ダ外ニ質問ガアリマスナレバ茲デ一寸御答ヘ致シマス、指示事項ノ第一號ノ一、二ニ書カレテ居リマス點ニ關シテノ御質問デアツタ様デアリマスガ、一般配給以外ノ別途ノ配給數量ヲ一般割當ノ際ニ考慮スル事ニ困難ナル事情ニ就イテノお話デアリマスガ、素ヨリ此ノ事ハ困難ノ事デ御説通リ他ノ消費部門カラ當該聯合會ニ何程ノ鐵ガ流レ込メ居ルカ、又官廳カラ如何程ノ鐵材ガ流レテ居ルカト謂フ事ヲ適確ニ把握スル事ハ只今ノ機構デハ必ズシモ正確ナル結果ヲ得ルトハ斷言シ得ナイノデアリマシテ此ノ點私共ノ方デモ心配シテ居リマシテ正シイ方ニ近附ケタイト念願シテ居リマスガ出來ル丈ト謂フヨリ外仕方ガアリマセン、其ノ數量ガ判リマスレバ其ノ都度執告シマス、又茲ニ書イテアリマス比率ノ問題モ後刻通知致シマスガ適確ナルモノデナケレバ必ズシモヤリ得ナイトハ考ヘマセンガ漸次正シイモノニシタイト思ヒマス、只日工聯デ取扱ツテ居ル分、充足軍需、優先配給ノ如キハお手ノモノデアリマスカラ正シイ數字ガ出ル譯デアリマス、其ノ他軍需ノ赤紙ニ就イテモ手ヲ盡シ只今調べテ居リマスカラ判リマシタラ此ノ點モ參考資料トシテ出ス心算デアリマス、又我々ノ手ノ及バナイ所ハ意ノアル所ヲ尊重

サレテ工聯ニ於テモ考慮サレタイト思ヒマス。

長崎縣工聯 其レニ付キマシテ造船聯合會カラ出タ切符ニ對スル事デアリマスガ大體之ハ鉄鐵配給關係ノ方カラ一旦鉄鐵ニ關スル處ノ證明書ガ出タ分ニ對シテ縣工聯ノ割當ノ便宜上一應縣工聯ヲ通シテ縣工聯ノ證明書ヲ附スル事ニ申合セラシタト謂フ事ヲ聞イテ居リマスガ、サウ謂フ關係カラカ知リマセンガ造船聯合會ノ切符ガ廻ツテ來マシタノデ照會シタ所、其レニ對シテ附スル必要ハ無イトイフ事デアリマシタガ今ノ趣旨ヨリシテ要望ガアツタナラバ其ノ要望ニ依ツテ購入證明書ヲ附シテ材料ノ流レ關係ヲ見ルト謂フ方法ヲ採ル方ガ良クハナイカト思ヒマス。

佐々木主事 誠ニ組織のナオ考ヘデ敬服シマスガ非常ニ複雑ナル現狀ニ於キマシテ消費部門ガ十幾ツ、官廳ガ幾ツトナツテ居マスノデ今ノ様ニ府縣別ノ數量ヲキヤツチスル目的ノ爲ニ全部ヲ府縣工聯ヲ通ス事ニナルト理想トシテハ良イガ事務上或ハ耐エ切レナイト思ヒマス、一ツノ立派ナ議論デアリマスガ他ノ角度カラ見テ實行困難デハナイカト思ヒマス、之ニ就イテハ我々ノ方モ適當ナ方法ヲ考慮スル心算デアリマス。

長崎縣工聯 此ノ點ニ關聯シマシテ配給獨占トイフ許リデ無ク例ヘバ鉄鐵ノ使用設備ガアル所デナケレバイケナイト謂フ一貫シタ方針ガアルノニ遞信省カラ出タモノハ何處デモ構ヘナイト謂フ矛盾ガアル様デスガ、サウシタ筋カラ出ル所ノモノモ工聯ヲ通シテ貰フト何等カノ方法デ不合理ガアルナレバ合理的ニ遺ル様ナ方法ガ發見出來ルト思ヒマスガ……

佐々木主事 其レハ遞信省ナリ、官廳ナリノ遺リ方ニ就イテ良イトカ、惡イトカ民間團體トシテ申上ゲラレマセンガ後刻各省間ニ於テ協議サレルト思ヒマスカラ希望ノ點ハ具體的ニ協議申上ゲル心算デアリマス、次ニ「其ノ他」ノ品種ニ就イテ質疑ガ御座イマシタガ寧ロ困難ナル事情ニ對スル御苦情ノ様ニ拜聽シマシタガ、之ハ御尤モノ事ト思ヒマ

ス、從來「其ノ他」トシテ一本ニ纏メテ居リマシタモノヲ、「其ノ他」ヲ止メテ五ツニ分ケタ當時ニ於テ我々ハ既ニ困難デアリ各府縣工聯デモ事務上混亂ヲ來ス事ハ面ノ邊リ判ツテ居タノデアリマス、之ニ就イテ内輪話ヲ致シマスガ、此ノ至難ナル事情ヲ洞察シテ役所ノ方ニ其レハ困難ダラウ期半バニシテ實行スル事ハ困難デアリ複雑スルダラウト云ツテ一應ハ出來兼ネルノデハナカラウカト云ツタノデアリマスガ役所ニ於カレテモ充分御同情下サイマシタガ然シ其レハサウダラウガ、無理ダラウガ他ノ大キナ目的ノ爲ニハ致シ方無イカラヤツテ見テ呉レ、其ノ理由トシテハ生産ト需要ヲ一致サセル事ガ現在重要ダ、デアルカラ困難デアラウガヤツテ呉レ、「其ノ他」ト謂ツテ纏メテヤツテ居ルノデハ生産トノ喰違ヒガ出來ルノデ「其ノ他」ノ中デ何々ガ必要デアルカト謂フ事ヲハツキリサセタイト謂フノデ御事情ハサコソト案ジマスガ趣旨ガ其處ニアリマスノデ此ノ點我慢願ヒタイト思フノデアリマスガ……

長崎縣工聯 私ガ調査シタノデハ既ニ發行サレタ證明書ニ依ツテ大體「其ノ他」ニ於ケル所ノ各種ノ物ガ發行量全體ニ對シテ何パーセントニ達シテ居ルカヲ調査シタガ、其ノ調査ニ依ツテモ可成近イ需要状態ノ調査ガ明カニナルノデハナイカト思フノデアリマス。

佐々木主事 御希望ノ趣旨ハ高橋屬官モ聞イテ居ラレマスカラ意ノアル所ハ尊重シテ協議致シマス。

次ニ重複シテ加入シテイル時ノ話デスガ其ノ業態及ビ大キサニ依ツテハ己ムヲ得ナイモノデアリマシテ、其ノ場合例ヲ取ツテ申シマスト造船部門ニ這入ツテ居ルケレ共造船部門ノ手足丈ヲ機械工聯ニ這入ツテ居ルモノモ間々アリマス、其レ等ニ對シテ今後割當ルニ及バズト謂フ字句ヲ使ツタトシテモ其ノ這入ツテ居ル部門丈ガ要ラナイト謂フノデアリマシテ全部遣ラナイデ良イト謂フノデアリマセン、皆サンガ自分ノ方丈デ解釋サレテ業者ガ困ツテ居ル事モアリマスカラ眞直グナ解釋デ良イト思ヒマス。

長崎縣工聯 二號ニ關聯シタ事デアリマスガ、誰方カノ話ニ依ルト品種別ニ全國ヲ地區トスル處ノ工聯ヲ組織シタト謂フ様ナ、或ハサウナルト謂フ意見ガアリマシタガ、サウ謂フ風ニナリマシテ各品種別ニ全部ガ分割サレマシタ時ニ府縣工聯ノ占メマス所ノ位置ト謂フモノガドウナルカト謂フ事ニ就イテ不安ガアルノデスガ、サウ謂フ點ニ就イテ考慮ニナツテ居リマスカ。

太田垣專務理事 其ノ點ハ未ダ我々モ具體的ノ事ハ知りマセン、御意見ヲ伺ツタ許リデアリ當局者モ居ラレマセンカラ、ウナルカト謂フ事ハ御返事出來マセンガ現在ノ府縣工聯ノ組織ヲ壞ス事ハ無イト思ヒマスカラ御諒承願ヒマス、其レ以上ハ近ク具體的ニ商工當局ニ於テ定メラレタ上デ無イト言ヘマセンガ尠クトモ縣工聯ヲドウスルカト謂フ先走ツタ考ヘハ必要ト思ヒマス、殊ニ長崎縣等ハ餘リ關係ハ無イト思ヒマス、重要産業ノ補助ヲヤツテ居ラレル都市デハ相當組替ガアラウト思ヒマスガ――

長崎縣工聯 配給關係許リデ無ク統制工業ノ需給關係ニ於ケル所ノ事務關係モアリマスシ、私共カラ申シマスト現在鑄工聯ニ這入リマシテ席ハ有シテ居リマスケレ共事實上配給關係等統制カラ外レタモノモアリマスシ内燃機組合、木造船組合等續々トシテ全國地區ノ品種別工聯カラノ懇懇ニ依ツテ品種別組合ニ分離スル傾向ガアルノデ御伺ヒシタ譯デアリマス。

太田垣專務理事 其ノ點私ハハツキリ申上ゲル材料ヲ持チマセンケレ共、大體承ハリマシタ所ニ依リマスト大キナ府縣ニ於テハ、サウ謂フ組織ノ再編成ガ行ハレタ様デスガ但シ府縣工聯ニ影響ガアルカドウカハ別問題デスガサウ謂フ事ハ多少アラウト思ヒマスガ地方ノ縣ニ於キマシテハ只今ノ組合以上ニ新シイモノハ出來ヌノデハナイカト考ヘテ居リマス。

長崎縣工聯 品種別ニ依ル所ノ一種カラ五種迄ノ削減デアリマスガ、其ノ削減ノ方法ガアチ、コチニ聞イテ居リマスト、チグハグニナツテ居ルト思ヒマスガ、ドノ様ナ方法ヲ採ツタラ宜シイカ質問致シマス。

太田垣事務理事 アレハ適確ナル標準ハ無いノ御座イマス、一應ノ標準ト謂フ事ニシテ戴キタイト思ヒマス。

長崎縣工聯 全国的ニ一貫シタ所ノ方法ヲ御定メニナツテ置カレナイト困ルト思ヒマスガ——

高橋屬 慥ヘマス品物ニ依ッテ順位ヲ定メル事ハ難シイト思ヒマス、其ノ品物ノ行先ニヨツテ、斯フ謂フ時勢ニナルト重要性ガ出テ來ルト思ヒマス、最初ハ統制ノ標準ヲ定メルノニドウシタラ良イカト謂フノデ、——其ノ趣旨カラ標準ヲ定メタノデアリマスカラ其ノ趣旨モ段々御判リニナルト思ヒマスガ、今日慥ヘタモノヲドウ謂フ方面ニ持ツテ行ツタラ良イカト謂フト——配給順位モサウ謂フモノガ基礎ニナツテ考ヘナケレバナラヌト、サウ思ヒマス。

長崎縣工聯 材料ヲ請求シマス場合、證明書ヲ請求シマス場合ニ製品ノ用途ハチヤント申告スル、其レニ依ツテアノ順位ニ照シテ請求シマシタ所ノ材料ノ何割ヲ削減スルカマ問題ニナルノデアリマスガ、其ノ削減ノ方法ガ夫々區々ニナツテ居リマス。

高橋屬 其レハ各府縣デ事情ガ異ナリ、輕工業ニ重點ヲ置イテ居ル縣、機械工業ノ發展ニ重點ヲ置イテ居ル縣ト其ノ府縣ニ依ツテ事情ガ違ヒマスカラ其ノ地方ノ地方廳ト相談シテ具體策ヲ講ジラレタ方ガ良イト思ヒマス、中央デ劃一的ノ事ヲ云フト困ルト思ヒマス。

長崎縣工聯 順位ハ明カニ定メラレテ居リマスカラ例ヘバ二割ヲ削減スルトスレバ、ドウ謂フ方法デ削減スルカト謂フ事ヲ伺フノデアリマス、例ヘバ注文ノ證明ニヨツテ、其ノ材料ガ何ノ順位ニ相當スルカラ何割ヲ削減シナケレバナラヌト謂フ事ニナリマス、申告ノ際必要ナ量ダケヲ申告シテ居ルノハ其ノ量カラ二割ダケ引割クト謂フ事ニナルト

其ノ引割カレタ量丈足ラナイ事ニナリ、其ノ製品ハ出來ナイ事ニナリマス。

佐々木主事 私カラ補足サセテ戴キマス、只今高橋屬官ガ仰セラレマシタ様ニ、アノ順位ハ鐵鋼配給統制ノ當初ニ於キマシテ何等カノ基準ヲ作ラナケレバナラナカツタ、之ハ御尤モノ事デアリマス、物ニ譬ヘテ申シマスナレバビルディングヲ建テル爲ニ足場ヲ作ツタ、其ノ足場ガ順位ダツタノデアリマシテ、其ノ當時ノ事情デハ彼處ニ重點ヲ置イテ配給ノ統制ヲ行ツタナラバ一ツノ基準ニナラウト謂フ考ヘカラ成文化サレタモノト拜承シテ居リマス、其ノ後、率直ニ申シマスガ、役所ノ方デモ追々鐵鋼ノ配給統制ノ體驗ヲ積レテ、又事情モ追々推移シマスノデ例ヘ成文化シタ順位デモ劃一的ニ、アレノミ杓子定規ニ捉ハレル時代デハ無イ様ニ考ヘラレタ様デアリマス、從ツテ率直ニ申シマスナレバ、アノ順位ハ重視スルニ及バズト謂フ通知ガアレバ良イデセウガ役所ノ立場モアリマセウカラ、斯ウ謂フ機會ニ於テ皆サンノ頭ヲ其ノ方ニ向ケテ戴ク——ビルディングハ出來タカラ足場ハ取ツテモ良イノデハナイカト謂フ考ヘノ様ニ拜承シテ居リマス、其レニ最近ハ先程申シマシタ様ニ鐵鋼ノ配給基準ガ改メラレ様トシテ居ル時代デアリマスカラ、其レヲドウト申シテハ却ツテ他ノ角度カラ弊害ガ出テ來ルカラ、餘リ捉ハレヌ方ガ良イト思ヒマス。

長崎縣工聯 情勢ガ目紛シク變化スルカラ、其ノ法規ガ短カイ期間ニ於テ其レニコダワレナイ事ガ次々ニ出テ來ルノハ必然デスガ、其ノ場合情勢ノ變化ニ應ジテ之ハ既ニ役目ヲ果シタカラカウ謂フ風ニ扱ハナケレバナラヌト謂フ事ヲ示サナケレバナラヌト思ヒマスガ——

佐々木主事 特殊鋼ノ割當ニ就イテハ聯合會ニ一括シテ寄越シテ貰ヒタイ組合別ニ指定サレルト聯合會ハ單ナル通り抜ケノ機關トシテロボツト化スルカライカント謂フ事デアリマスガ御尤モノ話デアリマス、只特殊鋼ハ——一般鋼材モ尠ナイノデアリマスガ——特殊鋼ノ内地生産能力ハ僅少デ從ツテ配給數量ハ又極端ニ尠イノデアリマスカラ、澤山

アル物ヲ割振スル觀念デハイケナイ、御手許ニ參リマシタ配給數量デ想像ガツクト思ヒマスガ、御希望ノ數量ト、割當數量トノ間ニハ非常ナ開キガアリマシテ、此ノ點一般鐵鋼ト同日ノ論デ無ク勘ナイノデアリマス、其處デサウ謂フ物ノ配給ニ當ツテモ特殊鋼ハ各種ニ多岐多樣ニ亘ツテ居リマシテ之ガ爲ニ需要者ト生産者トノ間ノ連絡ガ非常ニ難シイノデアリマス、潤澤ナモノデ、單純ナモノデアリマスレバ割當モ簡單デスガ、今ノ如ク品種モ非常ニ多ク其レニ量ハ勘ナイト謂フ事ニナツテ居リマスノデ統制ノ始メニ於テ需要者ト生産者トノ間ニ直接ト謂フ形デ連繫ヲ保タレテ居ルノデアリマス、其ノ關係カラ通り抜ケテ居ルノデハ無ク調査案ノ……

長崎縣工聯 其ノ點ノ不滿ヲ申上ゲタノデハアリマセン、聯合會ニ一括割當テラレル方針カ……組合別ニ個々割當ラレル方針カ……

佐々木主事 後ノ方デ參リマス。

渡邊專務理事 今佐々木主事ガ答ヘタ通りデアリマスガ特殊鋼ニ就イテハ小野專務カラ昨日オ話ガアリマシタカラ、良ク解ツタ事ト思ヒマスガ、特殊鋼ノ性質ヲ、甚ダ失禮ノ申分デスガ充分御解リニナツテ居ラナイ向ガアル様デス、例ヘバ中間鋼、詰リ半硬鋼、半軟鋼、硬鋼或ハ先刻申上ゲタ極軟鋼等サウ謂フモノヲ特殊鋼ト御考ヘニナツテオ話ニナツテ居ル向ガ可ナリアルノデアリマス、各府縣工聯、品種別工聯カラ出シテ居ラレルノハ今ノ様ナ誤解ヤ或ハ佐々木主事カラ申上ゲマシタ様ニ飛ンデモナイ單位違ヒデアルトカ、特殊鋼ニ就イテハ今ハ混沌時代デ我々ノ方デモ取扱ヒニ就イテ充分訓練ガ出來テ居ナイ時代デアリマシテ、サウカト謂ツテ全體ノ需要量ガ判ツタ處デ割當ヲスル事ニナルト百年河清ヲ待ツト謂フ状態デ普通鐵鋼ノ様ニ皆ノ希望ヲ集メテ御分ケスル時期ニ至ツテ居ナイノデアリマス、然シサウカト謂ツテ之ヲ待ツ事ニシマスト迷惑ヲ掛ケルノデ判ツタ所カラ割當ヲスル、併シ乍ラ大キナ量ヲ割當ルト今

佐々木主事ガ申シマシタ様ニ非常ニ特殊鋼ノ方ハ生産能力ガ無イノデ、其ノ點私共ノ方デ良ク調査ヲ致シマシテ、其ノ組合ニ早ク割當、或ハ府縣工聯、品種別工聯ニ早ク割當タ爲ニ他ノ要求ノ出テ居ナイ所ヘノ配給ガ減ツテ迷惑ヲ掛ケル様ナ事ニナツテハ濟マナイノデ眞ニ必要ナ量ヲ、又相當多イ量ガ出テ居リマスレバ、其ノ内數ヲ割當テ要求ノナイ所ニハ割當ル譯ニ行カナイノデアリマス、眞ニ必要ナレバ御上京ノ際ニ私ノ方ニ色々話ガアリ、又特殊鋼ノ方ニ行ツテ話ガアレバ有效ニ使ハレル事ガ明カニナレバ割當ル様ニ致シマス、昨日小野專務ガオ話ニナリマシタ様ニ八百匁ノモノガ二匁ニナル、サウ謂フ話デハ困ル、外ノ調査ガ出來無イカラト謂ツテ御待タセスル事ハ忍ビナイノデアリマスカラ、サウ謂フ意味ニ於テ統制上甚ダ面白クナイノデアリマス、此ノ事ハ眞ニ特殊鋼ノ需要状態ガ判ラナイ過渡期ニ於テハサウ謂フ變態ガアルト謂フ事ヲ御含ミ願ヒタイト思ヒマス、尙特殊鋼モ普通鐵鋼ノ様ニ無期限ニト謂フ事ヲイハレマシタガ、サウデハナイ、直グニヤルノガ原則デアリマス、特殊鋼ハ普通鋼ト違ツテ非常ニ量ガ勘ナイノデアリマスカラ御要求ニナツタ期ニ於テ消化シテ戴クベキデアリマシテ、次ニ延バスト謂フ事ハイラナイトイフ證據デアリマス、其ノ點何卒御含ミ願ヒマス。

長崎縣工聯 割當ハ出來ル丈慎重ニシ輕ク手控ヘテ申請シテ居リマス、尤モ満足スル丈ノ物ハ戴イテ居リマセンガ其ノ點ノ不滿デハ無イノデアリマス、他ノ方デハ特殊鋼ニ止マラズ非常ニ掛値ガアルト考ヘラレル點ガアルノデスガ私共ノ方ハ眞實ノ物ヲ報告スル建前ヲ採ツテ居ルノデアリマスガ、其レニ山ガ掛ツテ居ル様ニ頭カラ差引カナイ様ニ、一諸ククニヤラ無イ様ニ願ヒマス。

渡邊專務理事 私ノ方デ其ノ頭デ居リマスシ、特殊鋼協議會ノ方デモ便宜ヲ與ヘテ居ラレマス、軍需用ノ特殊鋼ヲ一般ノ民需品ニ振向ケル事ハ出來ナイガ、特殊鋼ガ全然無イ儘ニスルト民需ノ方ハ營業ニ差支ヘルト謂フノデ非常ニ骨

ヲ折ラレテ○適ヲ前期ニ於テ割込マセテ分ケラレク様ナ次第デアリマス、ドウカサウ謂フ事情デ御座イマスカラ我々ノ方ノ意ノアル所ヲ汲ミ取ラレクイノデアリマス、貴方ノヤウニ非常ニ詳シク御調査ニナツテ下サル方ニハ充分敬意モ表シテ取扱ヒマス、何分量ガ尠イノデアリマスカラ今暫ク御辛棒ノ願ヒタイト思ヒマス。

太田垣専務理事 此ノ指示事項ハ我々ノ意ノアル所、我々ノ考ヘテ居ル事ヲ其ノ儘聞イテ戴キタイト謂フ意味デ申上ダクノデアリマスカラ、サウ謂フ意味合ニ於テ此ノ際御協力願ヒタイ、其レニ就イテノ御意見ハアル事ト思ヒマスガ取敢ズ此ノ方向デ進ムト謂フ決定事項ヲ指示事項トシタノデアリマスカラ、其ノ様ニ御諒解下サツテ意見ノアル向ハ何カ纏メテ書イテ戴クト結構ト思ヒマス。

長崎縣工聯 此ノ指示事項ヲ承ツテ居リマスト從來頂戴シタ所ノ通牒ニ織込マレテ居ル所ノ事項、或ハ會報ニ依ツテ指示サレタ所ノ事項ヨリモ出テ居リマセン、通牒會報ニ依ツテ出サレタ事ニ對シテノ、或ハ文書ノ往復ニ依ツテ充分意ノ通ジナイ處ヲ斯ウ謂フ機會ニ於テ質シテ納得ノ行ク様ニ御願ヒシタイト思フノデアリマス、茲ニ出テ居リマスノデ出過ギタ様デスガ敢テ申シテ居ルノデアリマス。

太田垣専務理事 私ハ其ノ意味デナケレバ拜聽シテモ良イト思ヒマスガ今申上ダク指示事項ハ要スルニ我々ノ方カラ出シマシタ事ガ通牒事項並ニ會報ニ出シタ以上ニ出デント謂フ事ハ要スルニ其レデ結構デアリマシテ未ダ變ツテ居ナイ、其レガ實施サレテ居ナイカラ、サウ謂フ意味合デ申上ダクノデアリマス、別ニ其レヲ變更シ様ト謂フ意味ガ無イカラデ、判リ切ツタ事デ御座イマスガ事實ニ於テ府縣工聯ノ中ニハ未ダサウ謂フ方面ニ就イテノ頭ガ一ツニナツテ居ナイ、モウ一層頭ヲ一ツニシテ貫ヒタイト思ヒマシテ、煩イ事ヲ重ネテ申シタ様ナ恰好ニナルノデアリマス、今申サレタ御趣意ハ一應我々ニ御教示下サルモノトジテ有難ク御受ケシマスガ指示事項ノ趣意ハ今申シタ様ニ未ダ一般ニ大

摺ミノモノヲ摺ンデ戴イテ居ナイ、端的ニ申シマスト從來出シタ所ノ通牒、會報ヲ良ク御諒解下サツテ御協力願フト謂フニ過ギナイノデアリマス、尙御意見ガアレバサウ謂フ意味合ニ於テ申述ベテ下サレバ結構ト思ヒマス。

長崎縣工聯 鐵屑ノ方デスガ從來熔解用ノ屑鐵ハ適正ニ實施サレタガ今回ノ屑鐵配給ノ割當ノ基礎ハ從來ノ鉄鐵ノ割當ヲ基準トシテサレルノデスカ。

太田垣専務理事 鐵屑ノ方ハ總ベテ鉄鐵、鐵屑ノ所デ説明シマシタガ、我々ノ方カラ割當マシタ鉄鐵量ヲ基ニシテヤツテ居ルノデアリマス。之ハ熔解用ノ鋼屑モ今度統制ニナリマス鉄屑ノ方モ同様ノ考ヘデ行ク考ヘデ居リマス。

長崎縣工聯 熔解用ノ鋼屑ハ私ノ方カラ申シマスト小部分デアリマスノデ代金ノ回收モ月遅レノ無イ様ニ氣ヲ附ケテヤツテ來タノデアリマスガ鉄又ハ一般ノ屑ガ這入りマスト從來ノ様ニ行キ兼ネルト思ヒマスガ、矢張現在ヤツテ居ラレル所ノ熔解用ノ屑ト同一ノ方法デオヤリニナルノデスカ。

太田垣専務理事 今ノ御質問ニナツタ代金ノ支拂ヒニ付キマシテハ只今申上ダク様ニ矢張屑鐵會社ガ經營ノ必要上金ヲ出シテ屑ヲ集メナケレバナラス關係上又指定會社ト屑鐵會社トノ連繫上下ウシテモ一度屑鐵會社ヲ經テマナイト都合ガ惡イト謂フ事ノ爲ニ制限ヲ受ケマシテ、熔解用モ古鉄モ同一ノ方法デ行カナケレバナラスノデアリマス、量ハ相當多クナルト思ヒマス、古鉄ノ方ハ大體下ノ位ニナルカハ、此ノ二十日ニナラント判リマセンガ想像サレテ居ル所デハ多分只今ノ鋼屑ノ十倍近クニナルノデハナイカトノ想像モサレルノデアリマス、從ツテ金高ガ纏マリマスシ需要素ノ數モ制限サレタノガ分散シマスノデ手數モ掛カル、金高モ高イト謂フノデ事務ノ方ガ遅レテ來ル憂ヒガアリマスカラ、之ハドウシテモ會社ガ金ヲ出シテ屑ヲ集メナケレバナラスト謂フ原則ノ爲ト、自分達ガ屑ヲ使フニ屑會社ノ方ニモ其レ丈シナケレバナリマセンカラ事務ノ方モ勉強シテ下サツテ、今ノ規程ヲ其ノ儘伸ベシテ行ケルト謂フ様ニ

特ニ御願ヒ致シマス。

長崎縣工聯 第四號ノ特別配給ニ關スルモノデアリマスガ機械工聯ニ今回外注用鋼材ノ一定義務量ヲ課シテ居ラレル様デスガ、アレハ其ノ材料ヲ出シマス所ノ範圍、例ヘバ機械工聯ガ三菱重工業長崎造船所ニ割當ラレテ居ル義務量ハ長崎一圓ノ關係業者ニ出ス、他ニ出シテハイケナイ、内地鉄ト同ジ様ナ扱ヒ方ヲサレルノデスカ、又サウ謂フ範圍ヲ限定シナイデ自由ニ御渡シニナルノデスカ。

太田垣專務理事 只今ノ所デハ其ノ點配給會ノ方トノ協定ガ出來テ居リマセン、唯長崎造船所ナレバ、造船所ノ發注量ト謂フモノガ渡サレテ其ノ關係ノ在來ノ機構ヲ動かスト謂フ風ニ心得テ居リマス、良イヒントヲ得ル事ガ出來レバ地方別ニ行クト謂フ事モ一ツノ方法デハナイカト思ヒマス、今迄ノ所我々ノ方ハ下請ト謂フ事ニナツテ居テ府縣工聯ノ仕事ヲ増シタイト謂フ事ニ專念シテ居マシテ其ノ流れ方等ニ就イテハ未ダハツキリト調査ヲシテ居ナイノデアリマス、大體我々ノ認識カラ謂フト中島飛行機ノ存在ガ群馬縣並ニ茨城縣ト謂フモノヲ賑ハシテ居ルト謂フ考ヘデ居リマスガ長崎ノ造船所ガ東京ニ來テ注文スル事ハ無イノデハナイカト思ヒマスガ其ノ點突キ止メテハ居リマセン、貴方ノ方ニ資料ガアリマシタラ其レヲ戴ケタラ結構ト思ヒマス。

長崎縣工聯 次ニ五號デスガ調査ノ報告一覽表ヲ作ツテ戴ケル様ニナツタサウデスガ、之ハ非常ニ有難イト思ツテ居リマス、之ハ色々々々ニヤツテ參リマスノデ報告ノ時期ヲ失フノデ早急ニ願ヒマス、ソシテ一緒ニ將來必要ナ法規トシテ編纂サレテ御配リシテ戴クト非常ニ良イト思ヒマス、統制當初カラ仕事ノ一貫シテ居ルモノハ判リマセンガ途中カラ這入ツテ來ルノモアリマスカラ新タニ追加スル形式デ出シテ下サルト結構ダト思ヒマス。

太田垣專務理事 サウ謂フ事ニ致シマス。

長崎縣工聯 其レカラ事務ノ機構デスガ、大阪、北海道ノ方カラ非常ニ參考ニナル處ノオ話ヲ伺ヒマシタガ問題ハ茲丈デナイト思ヒマス、大體私共ノ經驗カラ謂フト十六組合業者千三百位ノ程度デスガ、之ニ要シマス處ノ最低職員ハ統制工業方面ヲ除イテ尠クトモ五名要ルト思ヒマスガ、之ハソウ謂フ點ヲ調査シテ下サレバ事務員ノ所要數モ凡ソ之位ナケレバナナイト謂フ見當モツクト思ヒマスカラ、助成金ノ場合モ考慮シテ下サルト結構ダト思ヒマス、今一ツハ證明書ノ證明數量ト出荷數量トノ差異ノアル場合デアリマス、特約店ニ證明數量ノ一部ノ物が在庫シテ居ツテ直グニ渡ス事ガ出來タガ、然シ少量ノ物が在庫シテ無カツタ爲ニ渡セナカツタ場合モアリマス様ニ、之ハ實際ニ扱ヒニナリマスト色々々々困難ガ伴ツテ來ルト思ヒマス、故ニ大體割當量ト謂フモノハ出荷ノ數量デ持ツテ行クト謂フ事ニシタ方ガ良イト思ヒマス、例ヘバ證明數量ヨリモ出荷數量ガ尠カツタ場合、其ノ證明數量ガ出荷數量ヲ超過シタ場合默ツテ居レバ無効ニナルト謂フ處置ヨリモ、證明ガ百廻ノ場合出荷九五廻トスルト五廻ガ殘ル事ニナリマスガ此ノ五廻ハ矢張り現實ニ出荷シテ居ナイノダカラ手許ニアルモノトシテ超過ノ場合モ證明量ニ達シナイ場合デ其ノ處置ガ出來ルノデハナイカト思ヒマス。

次ニ七號ノ點デスガ、會報等ニ依ツテ非常ニ教ヘラレル處ガアリマシテ有難ク思フノデアリマスガ——餘リ要求ガ過剩ニナルカモ知レマセンガ——指導欄ト謂フノガ設ケラレテ居リマスガ此ノ指導欄ノ擴大ヲ希望シタイノデアリマス頁數モ段々御増シ願ヒタイノデアリマス、經費ノ餘裕モ有ルト思ヒマスカラ、指導欄ノ記事モ御増シ下サレルト共ニ關係筋ノ方々ノ御意見等ヲ掲載シテ戴クト非常ニ結構ト存ジマス、其レカラ組合ニ從事シテ居ル所ノ職員ニシマシテモ技術方面ニ對スル所ノ技術的智識ハ餘リ多ク持合セテ居ラナイト存ジマス、之ハ私カラ推シテ皆サンモソウダト謂フ事ハ潛越ト思ヒマスガ同ジ方モ多ク有ルト思ヒマスカラ通牒ヤ法規等ニ出ル所ノ技術的熟語ニ於テ極々平凡ナ

程度ヲ低メタ所ノ註ヲ附サレル様ニ願ヒタイノデアリマス、會報ニハ既ニ出マシタ所ノ通牒ヲ御輯録ニナツテ居リマスガ指導的役割ヲ果ス爲ニ出ルト豫測サレル事項、統制範圍ガ擴大サレル様ナ見透シノツイテ居ル所ノ事項ニ對シテ事前ニカウ謂フ風ナ傾向ニナツテ居ルト謂フ事ヲ御知ラセ下サイマスト一層會報ノ意義ガ深マル事ト思フノデアリマス。

其レカラ八號ノ書類ノ様式統一デアリマス、茲ニ様式ガ附サレテアリマスガ、之ガ記載ノ仕方ノ實際ニ就イテ後デ明示サレル事ト思ヒマスガ、ドウカ一ツ早目ニ御願ヒ致シマス、其レカラ四號ノ所デ落テテ居マシタ、民需向ノ優先デスガ其所要量ヲ一ヶ月前ニ三、四件出シテ居リマスガ未ダ決定シテ戴カナイ様デスガ、ドンナ風ニナツテ居リマスカ。

三木一般配給係主任 詳シイ内容ニ就イテハ私ノ方ニ書類ガ參ツテ判ルノデアリマシテ、其レ迄商工省デ査定サレルノデアリマシテ其ノ經過ハ判リマセン、私ノ方ニ參レバ直グ處理スル様ニ致シテ居リマス。

長崎縣工聯 之ハ議案外デアリマスガ、組合ノ事務ノ圓滑運行ハ組合職員ノ如何ニアルト謂フ事ハ渡邊閣下ノオ話デ良ク判リマシタガ、此ノ事務上ノ職員ノ待遇向上、或ハ身分保證ト謂フ様ナ事ニ就イテモ御考慮下サルト結構ダト思ヒマス、尤モ之ハ組合ニ依ツテ色ニナ事情ガアルト思ヒマスガ、場合ニ依ツテハ身分關係等ニ非常ニ弱イ立場ニ組合職員ハ置カレテ居リマス、故ニ斯ウ謂フ風ニ實際上事務ヲ斷行シナケレバナラス、斯ウヤルノガ當然ダト考ヘテ居ツテモ、其レヲ斷乎トシテ行フ事ノ出來ナイ事情ニ置カレテ居ル者モ多々有ルト思ヒマスカラ、此ノ點充分賢察願ヒマシテ何等カノ方法ヲ講ジテ戴キマスト結構ダト存ジマス、以上デアリマス。

太田垣專務理事 ドウカ御質問ノアル方ハ御遠慮ナク。

東京府工聯 特殊鋼ノ手数料ニ就イテ一寸伺ヒマス、先般特殊鋼ノ手数料ハ百疋一圓(註百疋五十錢ノ誤リ)トイフ通知ガアリマシタガ御承知ノ通り特殊鋼ハ安イノハ七百圓、高イノハ二萬圓ニ達スルモノガアリマスノデ、之ヲ一率ニ一圓(註五十錢ノ誤リ)ト定メマス事ハ相當考慮ノ餘地ガアルト思フノデアリマス、例ヘテ申シマスト二千圓以下ノ物ニハ幾許其レ以上ノ物ハ幾許ト言フ風ニ二三種ニ之ヲ區切リマシテ、其レニ依ツテ手數量ヲ定メタ方ガ良イト思ヒマスガ、此ノ點ニ就イテ日工聯ノ御意見並ニ御出席諸君ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス。

渡邊專務理事 御答ヘ致シマス、此ノ特殊鋼ノ手数料ニ就キマシテハ實ハアノ手数料ガ定マリマス當時——言譯デハアリマセンガ高速鋼等ノ高イモノ丈ノ建値ガ定マツテ居テ安イ方面ノ建値ガ未ダハツキリシテ居リマセンデシタ、處ガ近頃段々双物鋼デアルトカ、特種ノニツケルトカ、タングステントカ金屬ニ這入ツテ居ナイ高炭素ノ特殊鋼ノ建値ガ定ツテ參ツテ、其ノ中ニハ普通鋼ニ近イ様ナ安イ特殊鋼モ現ハレテ來マシタ、其處デソウ謂フ物迄高イ高速鋼ト同シ手数料ヲ取ルノハ矛盾シテ居ルト氣付キマシテ今案ヲ立テ直シテ居リマス、今仰言ツタ様ナ事モ一ツノ案デハアリマスガ値段ヲ基礎ニシテ其レニ一パーセントナリ、二パーセントノ手数料ヲ取リマスト中々厄介ニナリマス、厄介ト謂ツテハ失禮デスガ——誤リガアリマスノデ現在キマツテ居ルモノハ平均ノ値段デ行カウト謂フ事ニナリマシタガ手数料モ當時ハ越二萬圓トカ一萬五千圓トカ高イ物許リ見セラレテ居タ關係カラ我々ノ不明ヲ今耻ヂテ居リマス、尤モアレモ我々ガ勝手ニ定メタ事デ無ク商工當局ノ御承認ヲ得マシテ總會、理事會ニカケテ決議シタモノデアリマス、然シ今ノオ話ノ様ニ段々私共モ氣付イテ居リマスカラ將來簡單ナ方法デ二種ナリ或ハ三種ナリニ分ケル事ガ出來マスレバ更ニ商工當局並ニ特殊鋼協議會ノ方ト交渉シテ成可ク早イ時期ニ妥當ナ手数料ニ直シタイト考ヘテ居リマス。

自轉車工聯 鐵工聯カラ戴キマシタ割當ヲ各所屬組合ニ割當マスト其ノ數量ニ就イテ地方廳ノ承認ヲ得ヨト謂フ指

示ガアリマスガ、承認ヲ得ヨト謂フノハ認可事項ニナルノデスカ、報告デアリマスガ、其レヲ伺ヒタイト思ヒマス。
佐々木主事 昨日申上ゲマシタ様ニ、例ヲ舉ゲテ參考ニ供シマシタガ私共モ商工當局ノ認可ヲ經ナケレバヤレナイノ
 デス、緊急已ムヲ得ナイ時ハ爾後承諾デ良イト思ヒマスガ、成可ク事前ニ協議又ハ承認ヲ願ツタ方ガ良イト思ヒマ
 ス。

奈良縣工聯 先般日工聯ノ通常總會ニ於キマシテ種々ノ關係上剩餘金ノ處分案ノミデ詳細ニ互ツク報告ハ無カツタ様
 ニ聞キ及ンデ居リマスガ、之ニ就キマシテ他ノ府縣工聯カラモ如何ニ取扱ツテ宜シイカトノ質問ニ對シテ日工聯カラ
 追ツテ通牒スルト謂フ事ヲ聞イテ居リマスガ、本縣ノ通常總會モ近日ニ控ヘテ居リマス關係上如何ニ取扱ツテ良イカ
 一寸伺ヒタイト存ジマス。

八木主事 御答ヘ致シマス、追ツテ通牒スルト謂フ話ヲ致シマシタガ、其ノ後通牒ヲ出シテ居リマセンガ、アノ時ノ
 柴田、高橋兩屬ノ説明ノ程度デ縣工聯ノ方デ善處シテ戴イタラ良イノデハナイカト今考ヘテ居リマス。

愛媛縣工聯 農機具用ノ鐵鋼配給ニ就キマシテハ鐵鋼配給ノ要領ニ於テ取扱ヒヨスルト謂フ事ニナツテ居リマスガ、
 只アノ取扱ヒ要領丈デハ取扱ヒ難イト思ヒマスカラ——農林省トノ關係モ御座イマセウガ具體的ノ取扱ヒ方法ガ御決
 定ニナツテ居ナイ様ニ思ヒマスガ具體的ナ割當ノ範圍トカ取扱ヒ方法ガ判リマスレバ御指示願ヒマシテ割當ノ適正ヲ
 圖リタイト思ヒマス。

佐々木主事 御説ノ通り只今ハ未ダ決定的ノ方法ハ研究中デ、農林、商工兩省間ニ於テモ研究スベキ點ガ多々アリ、
 問題自體トシテモ未熟ノ點ガアリマスノデ取敢ヘズ實行シテ居ルノデ不便ノ點モアルト思ヒマスガ良ク研究シ決定的
 ノモノガ出來レバ無論御通知申上ゲマス。

千葉縣工聯 此ノ機會ニ於キマシテ二三御願ヒシテ置キタイト思ヒマス、其ノ一ツハ助成金ノ交付デアリマスガ、出
 來ル丈早ク御願ヒシタイト思ヒマス、ソシテ其ノ助成金ノ交付ハ今年許リデナク相當繼續シテ貰ヒタイト謂フ事ニ就
 イテモ考慮ヒタイト思ヒマス、之ハ府縣工聯ニ於テモ事務ノ組織關係デアルトカ、組合ノ指導トカソウ謂フ方面ニ
 於ケル考慮ヲシテ行ク點モアルト思ヒマスカラ、成可ク早ク御示シテ願フト同時ニ繼續シテ戴クト謂フ事ニ就イテモ
 御示シ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ先般來承ハリマス、各府縣ヲ幹部ノ方々ガ御廻リニナツテ居ル様ニ聞イテ居
 リマスガ、其ノ際各府縣デ必ズヤ色々ノ質疑應答ガアルト思ヒマスガ、其ノ質疑應答ニ就イテ出來ル事ナレバソレヲ
 収録サレテ各府縣工聯ニ配ツテ貰ヘバ氣付カ無イ事モ判ルト思ヒマス、之ハ忙シイ所ニ願フノハドウカト思ヒマスガ
 此ノ鐵鋼ノ統制ハ他ノ統制事業ニ比較シマシテモ一番複雑シテ居テ一番難シイ問題ト考ヘテ居リマス、又地方ノ府縣
 工聯ニ於キマシテモ技術的問題ニ就キマシテハ先程オ話ガアツタ様デアリマスガ、比較的此ノ方面ノ技術者ガ無ク、
 非常ニ苦心サレテ居ル様ニ見テ居リマスカラ斯ウ謂フ協議會ヲ開イテ打合セテ願フ事ガ必要デアルト考ヘテ居リマ
 ス、今回會議ヲ御開キテ戴キマシタ事ニ就イテハ敬意ヲ表シテ居リマスガ昨日ハ非常ニ不満デアリマシタ、午前中一
 時間十二分、午後一時間半ノ訓示ヲ戴キ御叱言ヲ戴イタ譯デアリマスガ今日ハ相當突込ダ問題ガ出マシタノデ非常
 ニ各府縣工聯關係者ノ人モ満足サレタ事ト思ヒマス、其レ丈ケ各府縣ニ於キマシテハ、此ノ問題ニ就イテハ慎重ニ協
 議ヲシ研究ヲシテ居ルノデアリマス、處ガ昨日ノ指示事項ハ各府縣工聯ノ事務員ガ通牒ヲ讀ンデ居ナイ會報モ讀ンデ
 居ナイ、何ト申シマスカ、無責任ノ様ナ話デアリマシタガ、各府縣ノ事務員ハ決シテサウ謂フ立場ニアルノデハ無
 ク、眞剣ニ研究シテ居ルノデアリマスガ、經費ノ關係上、手不足トカ、仕事ガ忙シイト謂フ所カラ、ツイ報告ヲ怠リ
 迷惑ヲ掛ケタ事ト存ジマスガ、此ノ點モ充分御諒解願ヒマシテ、日工聯ニ於キマシテモ出來ル丈ケ親切ニ指示ヲ願ヒ

タイト思ヒマス、昨日ノ指示ノ様ニ通牒ヲ讀メ、會報ヲ讀メト丈デハ非常ニ不親切ト思ヒマス、恐ラク他ノ會合ニ於テモ其ノ指示事項ニ就イテ質疑應答シテ協議的ニヤル事ガ當然ト思ヒマス、今日ノ此ノ難シイ統制問題ガ、指示事項ヲ讀ミ、會報ヲ讀メバ判ルト謂フ事デアレバ今日澤山ノ者ガ集マツテ協議スル必要ハ無イト考ヘルノデアリマス、此ノ點甚ダ言葉ガ不穩當カモ知レマセンガ我々ノ意ノ有ル所ヲ波ンデ載キタイト存ジマス。

次ニ會報ノ點デアリマスガ、之ハ非常ニ結構ノ事ト思ヒマス、然シ昨日ノオ話ニ依リマスト會報ハ限ラレタ丈ノ數デアルカラ組合ニ一部デ良イト謂フ事デアリマスガ、モツト澤山發行シテ澤山配布シテ載キタイト尠クトモ幹部位ノ者ニハ行渡ラセテ載キタイト思ヒマス、現在ノ紙ノ統制カラ謂ツテ、紙質ガ低下シテモ部數ヲ多クシテ澤山配布シテ載キタイトデアリマス、尙編輯上ニ就キマシテモ重要ナ事ニ就イテハ大キナ活字ヲ使フトカ色々御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、今一ツハ色々ノ通牒ガ澤山今後モ有ルト思ヒマスガ、其ノ通牒文モ成可ク簡易ニ要領ガ良ク解ル様ニシテ載キタイト思ヒマス、此ノ鐵鋼關係ノ通牒ガ恐ラク一番多ク來ル様ニ思ヒマスカラ——其レ文複雑化シテ居ルノデ、其レヲ少數ノ人々ガ嚙ミ碎イテ各組合ニ通知スルノハ大變ト思ヒマスガ、地方ノ府縣工聯ノ實狀ヲ充分斟酌シテ通牒文モ簡易、親切、叮嚀ニ書イテ御通牒願ヒタイト思ヒマス、之丈此ノ機會ニ御願ヒ致シマス。

太田垣事務理事 只今ノ助成金ノ問題ニ付キマシテハ御趣意ノ通り出來ル丈早ク出シタイトイフ希望ヲ持ツテ居リマスガ——千葉縣カラ又叱ラレルカモ知レマセンガ、ドウモ集マリガ惡ク全國的ノ睨ミ合セガ出來ズ停滯シテ居ルノデアリマス、理事長邊リノ御意見デハ、出サイ所ハ仕方ガナイカラ出シタ所ダケ、出シタ良イデハナイカトノ御意見ガアリマシテ私共モ早ク出シタイトスガ、何分最初ノ試ミデアリマスカラ全國的ノ睨合ヲシタイト謂フノデ停滯シテ居ルノデアリマスカラ、ソウ謂フ意味ヲ考ヘテ下サイマシテ、ドウカ未ダ未提出ノ方面ハ御勉強下サツテ至急御提

出ヲ願ヒ、今ノ御希望ニ添フ様ニシタイト思ヒマス、但シ餘リ遅レレバ、其ノ府縣ハ放ツテ置イテ早ク出スト謂フ風ニ傾クノデハナイカト思ヒマス、尙之ヲ今後ニモト謂フ御意見デアリマスガ、私共トシテハ今後處デハナク、今ノ助成金デハ意味ガ無イカラ、未ダウント助成金ヲ貰ツテ組合ニ出シタイト謂フ意見ヲ持ツテ居リマス、又豫算ノ許ス範圍内ニ於キマシテ載イテ居ル所ノ手數料ヲ我々ノ經費ヲ節約シテ地方ニ還元シタイトモ考ヘテ居リマス、其レカラ、其ノ後ニ非常ニ叱ラレマシタガ誠ニ立派ナ忠告ヲ受ケマシテ我々モ有難ク頭ヲ下ゲテ居リマスガ決シテ我々ノ方デハ叱言ヲ云ツタ心算デハ無イノデアリマシテ、議事ノ進行上ア、謂フ事ニナツタト、善イ方ニ御諒解願ヒマス、次ニ渡邊專務ヤ我々始メ主事共ガ地方ヲ廻ツテ皆サン方ヤ組合ノ方カラ質疑ガアツタ記録ハ全部纏メテ居リマスカラ御趣旨ニ從ツテ出來レバ出シタイト思ヒマスガ大低ガ同一ノ地方ヲ廻ツテ同時期ニ同ジ質問ガ出ルノデアリマスカラ從ツテ我々ガ全國ヲ廻ツテ記録ヲ蒐メテモ大シタモノニハナラナイト思ヒマス、若シ其ノ中ニ參考ニナル様ナモノガアレバ出來ル丈出シマシテ御趣旨ニ添フ様ニ致シマス、只今鐵鋼ノ方ハ同ジ様ナ質問ヲ受ケルト申シマシタガ其レト同時ニ時勢ト申シマスカ其ノ推移ガ非常ニ早イ、今期ノ問題ハ來期ノ問題デハナイ、ソウ謂フ意味ニ於テ纏メタ時ハ貧弱ナモノトナリ參考ニナラナイ事ニナルト思ヒマスカラソウ謂フ場合ハ止メル事ニ致シマス、之ハ御希望ニ逆ク譯デハアリマセンガ、之迄承ツタ地方ノ話ハ永ク參考ニナル事項モアリマスガ、其ノ時期ニ於ケル主ナル問題ニ就イテノ質疑應答ニナツテ居ル事ガ多イ様ニ考ヘテ居リマスカラ、ソウ謂フ風ニ御諒承願ヒマス、尙會報ノ點ニ就キマシテハ御意見ヲ承ハリマシテ御尤モト考ヘテ居リマス、紙質ノ改良發行部數ノ増加ハ度々議題ニナツテ居リ研究シテ居リマスガ、御趣旨ヲ承リ私共モ至極賛成デアリマスカラ出來ル丈御趣意ニ添フヤ實現シタイト考ヘテ居リマス、其レ丈御答ヘ致シ併セテ御禮ヲ申上ゲマス。

三重縣工聯 先程ノ指示中ニアツク特殊銅ノ件デアリマスガ之ハ十日許リ前ニ御通牒ヲ受ケマシテ其レニ依ツテ扱ツテ居リマスカ、特ニ便宜ヲ圖ツテ戴キタイト存ジマス。

渡邊專務理事 割當テタモノ、入手ハ其ノ期ノ最終即今期ナレバ六月一杯ト謂フ事ヲ申シタノデアリマス、六月一杯御待チ願ヒマス、六月ニ入レバ良イト謂フ事ニシテ居リマス。

太田垣專務理事 時間ノ方ハ五時迄良イノデアリマスカラ質問ノ有ル方ハ御遠慮ナク質問願ヒマス、時間ニ差支ヘノ有ル方ハ御退席願ツテモ結構デス、――

其レデハ之ヲ以テ質疑應答ヲ終リマス。

三井理事長 交通保安組合カラ御動議ガ有ル様デアリマスガ……

交通保安装置工組 甚ダ潜越デアリマスガ緊急動議ト致シマシテ皆サンニ御諮リシタイト思ヒマス、昨日カラ二日間ニ五リマシテ色々有益ナル御催シヲシテ戴キマシテ我々一同欣幸トスル處デアリマス、就キマシテハ我々一同ガ相談ヲシテ御禮ノ挨拶ヲ致シタイト思ヒマシテ皆サンニ諮ルノデアリマスガドウカ賛成シテ戴キタイト思ヒマス(拍手)御賛成ヲ得マシテ有難ウ御座イマス、御禮ヲ申上ゲマス、就キマシテハ重ねテ潜越デアリマスガ地元ノ東京府工聯ニ御願ヒシタイト思ヒマスガ、此ノ點モ一ツ御賛成願ヒマス(拍手)有難ウ御座イマス、デハ何卒東京府工聯ノ方御願ヒ致シマス。

東京府工聯 只今御指名ニ依リマシテ甚ダ潜越デアリマスケレ共皆様ヲ代表致シマシテ、本日此ノ御催ヲシテ下サイマシタ、日工聯ニ對シテ一言謝意ヲ表シタイト考ヘマス、昨日來商工省並ニ關係各位ガ公務多端ノ折柄ニモ拘ラズ、然モ親切丁寧ニ我々ノ行クベキ途ヲ詳細ニ御説明下サイマシテ今後、我々ノ行ク前途ニ光明ヲ與ヘテ下サイマシタ事

ハ誠ニ感謝ニ餘リアル次第デアリマス、次ニ主催者デアラレル所ノ日工聯ガ、此ノ時局ニ適應シタル所ノ此ノ御催ヲシテ下サイマシタ事ハ我々事務當局者トシテ誠ニ感謝ニ堪エナイ次第デアリマス、特ニ昨日來觀劇會等色々ノ行届イタ所ノ御待遇ニ與リマシタ事ニ就イテ重ねテ主催者ニ御禮申上ゲタイト思フノデアリマス。

次ニ我々ハ皆様方ニ一言申述ベタイト思フノデアリマス、昨日來實ニ眞剣ニ、慎重審議、指示事項、或ハ又協議事項ニ對シマシテ議事ヲ御進メ下サイマシテ誠ニ重要ナル處ノ議事モアリマシタ事ト考ヘテ居リマス、殊ニ日工聯ノ理事長始メ各係ノ方ガ其レ等ニ對シテ一々御尤モ、御丁寧ナル御説明ヲ下サレタ事ハ誠ニ有難ク存ジマス、然シ乍ラスウ謂フ、此ノ種ノ催シハ今後モ催サレルカモ知レマセン、又アツテ欲シイノデアリマスガ、今回日工聯ガ御示シ下サイマシタ處ノ、此ノ指示事項ニ對シテ再ビ皆サント協議スル事ノ無イ様ニ、努メテ我々ハ嚴ニ之ヲ實施シナケレバナラスト考ヘル次第デアリマス。即チ、昨日佐々木主事殿ガ無駄ヲ省ケ――事務簡捷ハ無駄ヲ省ク事デアルト心カラ絶叫サレタ事ハ我々ノ深ク感銘シナケレバナラヌ事ト存ジマス、我々ハオ五ヒニ此ノ重要時局ニ際シマシテ常ニ國策ノ一助トナル所ノ仕事ニ携ツテ居ルノデアリマスカラ、充分慎重ニ自戒サレテ、此ノ新東亞建設ニ御手傳ヒシタイト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、今回ノ御催シニ對シマシテ簡單乍一言以テ主催者側ニ謹ンデ御禮申上ゲタイト思フノデアリマス。

三井理事長 昨日來皆様ニ非常ニ御勉強戴キマシテ有難ウ御座イマシタ、又先刻來色々御希望事項等ヲ拜聽致シマシテ大ニ參考トナツタ次第デアリマス、之ニ就イテハ成可ク皆様ノ御希望ニ添フ様努メタイト存ジマス、始メテノ催シデ御座イマシテ一向行届カズ御不満ノ點モ御座イマセウガ――斯様ナ會議ハ、或定期的ニ、場合ニ依リマシテハ、適時開催致シマシテ皆サンニ御足勞願フ事モアルト考ヘマスガ、兎ニ角中央並ニ品種別其ノ他ノ方々ト良ク事務ノ連

絡ヲ執リマシテ、仕事ノ圓滑ヲ進捗ヲ圖ラナケレバナラス事ハ申ス迄モアリマセンガ何卒各位ニ於カレマシテモ、今後御質問ガ有ル場合、御疑義ノ有ル場合ハ御遠慮無ク御出シ願ツテモ良イシ、又斯カル機會ニ充分御出シ下サル事ヲ希望致シマス。

只今ハ又誠ニ御丁寧ナ謝辭ヲ戴キマシテ痛ミ入ツテ居リマス、今後共皆様ノ御協力ニ依リマシテ、我々モ鐵鋼ノ配給、其ノ他ノ仕事ニ就キマシテ充分國家ノ爲ニ盡シタイト思ヒマス、時局柄皆様ニ對シマシテ事務以外ノ事ニ就イテ御話出來ナカツタ事ニ就キマシテハ宜シク御諒承願ヒマス。
デハ之ヲ以テ本會ヲ閉會致シマス、有難ウ御座イマシク。

午後四時二十五分閉會

以上

昭和十四年六月三十日印刷
昭和十四年七月一日發行

(非賣品)

編輯兼 發行人 猪 俣 政 義
日本鐵鋼製品工業組合聯合會

印刷者 東京市芝區田村町六丁目一番地 松 島 德 三 郎

印刷所 東京市芝區田村町六丁目一番地 東洋印刷興業株式會社
電話芝43)〇二三七・二二七六番

東京市麴町區內幸町二ノ三幸ビル內

發行所 日本鐵鋼製品工業組合聯合會
電話銀座〇五七九五―八番

395
132

終

